婦女界 十二月 新世帯への案内号

京城日報

（朝刊夕刊合せて十頁）

市内版

掉尾の大飛躍

▲本号のすばらしい出來榮えをご覧下さい
▲時節柄「新世帯への案内号」と題しましたが又一面から見れば立派な年末經済号です。
▲此の一冊を見落したら生涯のご損です。何を措いてもこれだけは是非ご覧下さい。

新世帯の幸福に浸る人々

・佐々木茂索氏と大橋房子女史の新家庭
・金子洋文氏と喜劇女優櫻子さんの新家庭
・女流手藝家梶川久子さんの新主婦振り拜見
・化粧品屋になった女政客河本亀子女史の新家庭

本誌独特の味のある訪問記です。未婚の方は来るべき日の参考に、既婚の方は過ぎし日の追憶に、是非ご一読下さいませ

新世帯の方々へ贈る言葉

＝與謝野晶子＝
＝吉岡彌生＝
＝三輪田元道＝
＝嘉悦孝子＝

新しく世帯を持つ方々への贈り物として、與謝野、吉岡、三輪田三先生が三十ヶ条の心得を親切にお寄せ下さいました。又嘉悦先生は「生活のスタートを切る人々へ」と題して新家庭の經済的注意を諄々と敎へられました。一字一句悉く熱誠のこもった珠玉の文字です。これを見落したら生涯のご損です。何人も必ずご一読下さい。

・新に家を持つ時の注意……本誌記者
・賣出や特賣品を買ふ祕訣……瑠璃子
・家具の選び方と台所用品……田中邦太郎

かゆい所へ手の屆くよう到れり盡せりのご注意 主婦必讀の虎の巻を悉く公開!!!

・初めてお産をする方へ……望月博士
（初産は一生の重大事です。其他にお産用品の揃へ方を詳説した記事もあります。）

ダンスホールを繞る男女の群……奥野他見男

桃色のヴェールは剝がれました―ご覧下さい、此の赤裸々の姿を―人も知るダンス通の筆者によって発かれた歓楽境の眞相を―
貴婦人の生んだ子供が碧い眼玉の混血兒であった悲喜劇や、その他幾多の實例を擧げて內部の祕話が殘らず公開されてあります。

・夫婦喧嘩の後始末……遠山作樂
犬も食はぬと申しますが、これで又中々味のあるものです。夫婦喧嘩の上手な仕方を敎へてゐる所などキットよいご參考になりませう。思はず吹き出さずにゐられない傑作漫話

・ドン底生活より這ひ上りて……椎名龍德
さきに名著「生きる悲哀」を著して洛陽の紙價を高からしめた著者が本誌のために特に寄せられた成功美談です。愛と感激に滿ちた讀み物。思はずホロリとさせられます。

・多難に暮れた年末の回顧三篇
年末さいへばどんな裕福な家庭でも多少は苦しいものです。その苦しい瀬戸際を巧く切り抜けるのが主婦の腕前です。此の三篇の記事をご覧下さい。病難、盗難、火難、借金等に苦しんだ血の出るような此等の記録は、キット皆様のよいご參考になりませう。

・引かゝり易い詐欺の色々
（四度びご警告いたします。新手の詐欺が益々ふえました。殊に年末には一層多く横行します。ご要心）

・奬學資金制度存廢問題の解決
（皆様のご意見通り解決いたしました―都河主幹）

・船中日記（太平洋の真中で飲酒中毒一物）……都河辰夫

スポーツ
・勇ましき婦人狩獵家
・血涙に滲む野球手祕話
・神宮競技の職業婦人選手

▽齲歯の速治法と豫防（岩間良忠）
▽婦人病によい温灸療法（堀内ひさ子）
▽ヘヤーピン編み色々（樋口歌代子）
▽可愛い女兒外套作り方（津田敏子）
▽スリッパとスエーター編方（山田松子）
▽ねんねこの縫方三種（婦人記者）
▽温い鍋類と汁物九種（楽満斎太郎）
▽おいしい鰐料理十三種（中川浪子）

長篇小説 受難華……菊池寛
長篇小説 天と地と……久米正雄
長篇小説 綠の路……小栗風葉
講談 袈裟小屋町……行友李風
漫畫小説 人の一生……岡本一平

雜誌小説として未曾有の人気を呼んだ名作三篇は皆様の破れるような喝采裡に事件は益々紛糾し混乱し最高潮に達して行きます

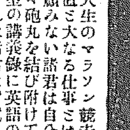
本誌の新年號 豫告
常に新機軸を出してやまない本誌は新年号を期して如何なる大飛躍を試みるか？詳細は本号をご覧下さい。素晴しい大計画！

本号一冊 金五十錢（送料二錢半）
▲半年分送料共 金三円二十錢
▲一年分送料共 金六円二十錢

東京市・丸ビル三階 振替東京二九三七番 婦女界社
大阪北区堂ビル三階 振替大阪二三七四 大阪支社

研究社 英語通信講座

親切第一
專檢案内 附・見本 無料進呈



□拾萬の會員の微笑と満足!!

ABCの讀方・書方から敎へる（中學英語全科を一年三箇月で卒業 各月三冊・毎月壹圓五拾錢宛◇佛蘭西式装幀二色刷◇明細なる獨習日割進呈）

人生のマラソン競走に大切な一資格は英語の知識です。高い位置と大なる仕事とは必ず英語を條件とします。若くして英語を顧みない諸君は自分の健脚に砲丸を結び附けてゐるのです。舊型の講義録に英語の獨習を斷念させられた諸君は、試みに本講座の内容見本を請求して下さい。如何に本講座が獨學者本位で而も宛ら敎室に於る溫き雰圍氣の中に倦まずめきめき加へて行くかの一端が分るでせう。

別冊五大附録
1 研究社英語讀本（約二百頁）
2 英語讀本辭書（約百頁）
3 マイ・フレンド（毎月發行）
4 英語學習カード（二百四十枚）
5 研究社英習字手本（四十八頁）

東京麹町區富士見町六
研究社通信學部
振替東京三〇八五番

實業之日本

十一月十五日號 價卅錢 郵税五厘

東京市南紺屋町 實業之日本社 振替東京參貳六番

修養と實益を兼備した日本唯一の國民的雜誌 本號は特に奮闘的意氣横溢!!!

・日本人の品位を高めよ……增田社長
（日本人が外人より誤解を受けた實例をあげて戒めた大文字）
・自己發見と境遇の價値……澤柳博士
（吾人は自己の價値を知り境遇を善用すべきを懇々と解説す）
・生物學者から見た最近の露國……松村博士
・隣邦民國の動亂……神田正雄

熱血湧く奮闘美談
▼マレー半島に石原兄弟が鑛山王となるまでの活躍
▼知人を感泣せしめたる西脇頭取の人情美談
▼蒲富呉服店主の血涙史 余の奮闘自傳
▼下級から三井の重役

・農家の福音 農業經營上の大革命 麥作二倍増收法の實驗
・通信販賣の實驗

就職案内
・外國商館に入社希望の方へ
・社員採用の新傾向
・阪神事業界の新現象
・日本無電會社の主腦者
・天下一品の古溪隨筆……波多野承五郎
・吾人の生活に缺くべからざる飲料水の見分方と井戸の用意
・光線に就いて知らねばならぬ注意

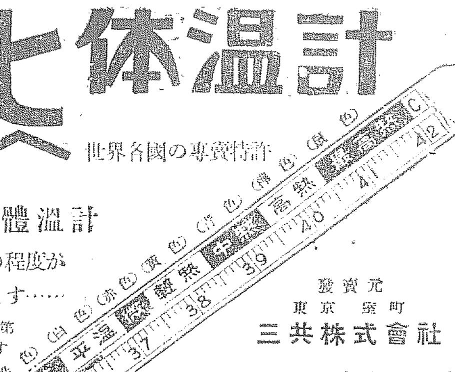
荒井牛乳 販賣所

ゼヒ体温計

世界各國の專賣特許

家庭用新體溫計

色分けで熱の程度がすぐわかります……



第次御申越の節は熱の話進呈いたします

發賣元 東京室町 三共株式會社
關西代理店 大阪伏見町 日本藥品洋行

專賣品 新案品
發明家養成講義録
大日本發明學校

資本金六百萬圓 明治三十八年設立

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍

文化店版の出現見逃す勿れ

發賣紀念壹千組限二割引大提供
◎需要者の重寶品■販賣者の有利品
賜諸官省御買上賞讃
◎特約店募集
スペシアル商會
東京市下谷區竹町十八 振替東京五七四三番

現代 十二月号

見よ！此の盛觀！本年掉尾の大飛躍！

趣味と知識の民衆化・内容愈々充實!!

◎今一年の回顧と感想……中島德藏
◎東洋の現代思想……土田杏村
◎大戰後に於ける歐米學制の變遷……篠原助市
◎國勢調査に現はれた驚くべき世相……調査員手記
◎百折不撓私が今日を築く迄

涙ぐましき奮闘の跡！言々肺腑をつく立志成功の秘文字

▼母が臨終の言葉に感銘して……
▼逆境から逆境を切り抜けて……
▼丁稚奉公の体験が役立って……
◎成功の榮冠を担へる財界名士のスタート……無名叟
◎浮世哲學渡り指南所……青莊碧人
◎難問解決常識大学
◎珍聞異聞話の種
◎善光寺の猫燈籠由来

世界各方面 名家の叫び
△安全第一か冒險第一か
△自由主義の本体
△世界一富豪成功の秘訣
△不注意は毒薬より恐し
△良人か……職業か
△人間の体は立派な樂器
△人類より深い動物の情

◎政界の俊英 下岡忠治……草沢學人
◎追憶される政治家……政界縱横記
◎朝鮮統治の根本義……小久保喜七
◎日米協同論
◎社會時評……帆足理一郎
◎見たり聞いたり帝展ロマンス
◎東洋人西洋人特性比べ
◎現代名士の身長体重年齢に保健法

◎人間相愛の具現に向って――
若き志士が佛門に入るまで

家庭のページ
▼童話 天から降った米俵
▼童話 またれるお正月
▼恐るべき子供の眼病
▼現代家庭大福帳
▼現代ルナパーク
▼美味しいお料理

◎入神の技 豆飛行機の操縦者……木下乙市
◎美談 荊棘の道を開いた人々……板谷治平
◎新案珍案客足を惹き付ける――
◎歳暮大賣出しさまざま
◎世相漫筆 鹽鮭の尻尾……青莊碧人
◎滑稽諧謔 ボーナス・ロマンス……植原路郎
◎泰西偉人の奇癖くらべ
◎私の見聞せる奇談珍談
◎負けじ魂頑張る力
◎財界の八方睨
◎パンクする迄
◎鈴ケ森長兵衛（講談）
◎運命開拓立身相談
◎何人も心得べき日常法律
◎誤られたる戀愛生活
◎酒飲みの心理……野間清治
◎漫言 生體解剖……小酒井不木
◎神經衰弱と性慾……植松七九郎
◎當世女大学（映畫物語）
◎早慶戰血煙の痕（運動界）……小泉葵南
◎気韻豊な日本音樂の妙趣……多山長之助
◎轉職に躊躇せよ……濱田四郎

特別附録 新入社員歡迎 懇談大會

現代に活躍せんとする士の見逃し難き大文字

評判愈々高き小説講談

◎怪奇小説 勝ち誇る戀の唄……高山辰三
◎小説 夏草……加藤武雄
◎實業講談 三井王國……大瀧鞍馬
◎探偵小説 死の寶庫……紀潮音
◎創作 水の上の戀……今東光
◎長篇小説 不滅の光……長田幹彦
◎武勇講談 怪傑中田兵助……半井桃水
◎漫筆『う』……横山健堂
◎世界奇譚 大金脈……伊藤銀月
◎怪奇小説 戀の驕猿王……笹野雪彦

破れる様な大好評大歡迎―
本號こそ賣切れぬ中に!!
◎驚くべき賣行！見逃したら大損。

定價金壹圓（送料四錢）
東京本郷駒込坂下町四八 大日本雄辯會 振替東京三七三〇
全國到るところの書店にあります。

産業立國その
孫岳兩氏の
大引の鐘新

京城日報

何を整理緊縮する

豫算に對する世論

一

明年度一般會計豫算に對する世論を讀むに、非難的のものが多い。大體論は、それでも氣になると見えて緊縮を聲明したが、之に對しても相變らず負け惜みの攻擊をやつてゐるのを見受ける。我輩とても決して政費の膨脹するのを惜ばぬ。そして成豫算の數字は十五億九千八百萬圓、臨時差損金の追加豫算を加へれば十六億一千八百萬圓になる。消極主義を標榜する憲政會內閣の豫算としては、あまり讃めた手際ではあるまい。併しながら我輩が既に述べて置いた通り、世間は此の數字の中に震災善後に關する經費が含まれてゐるを忘れてゐる。少くとも知らぬふりをしてゐる。震災善後に關する經費は二億二千萬圓だ。之を前述の十五億九千八百萬圓から引いて見るが好い。十三億七千八百萬圓になるではないか。原內閣の十五億六千二百萬圓に比べて（兩方の追加豫算を除いて）一億八千四百萬圓の減少である。即ち原內閣が從前の放漫政策を續けたら明年の豫算は十八億にもなるところだといつてゐるのは、必ずしも不當ではないのだ。

二

或る論者は之に就て、夫なら今年度より明年度が四千八百萬圓（追加豫算を含まず）も殖えたのは何故か、緊縮への逆轉やないかといふ。然しその殖えた內容を吟味して、どれを削除しようといふのか。震災費や繼續費や負擔增加二千萬圓は、前議會以來の公約だ。政友本黨の如きはもつと增加しようと主張してゐる位だ。北海道拓殖費二百九十萬圓、これもどの政黨も反對し切るまい。兎に角興論といふ外はない。陸海軍の施行遺的費の六十二萬圓、これも當然の增加だ。鐵道建設改良費に關する經費七百十餘萬圓、これは例の西原借款の分で、政府の責任上仕方がないものである。それをやつたのは寺內內閣で、政友會も之に責任を帶びなければならぬ。そして之れを整理しなければ、興銀、臺銀、鮮銀はいつまでも整理ができず、財界の振興を期することが出來ないといふ大藏省の主張は尤もに思ふ。本黨の政的豫算だなんて嘘を切つてゐる。然るに、消極でも積極でもない鐵道は、本黨の立場として積極主義の攻擊など出來た義理ぢやあるまい。政友會にしても之を放漫豫算と呼ぶからには、何を緊縮しようといふのか、はつきりそれを示すのでなければ、非難のための非難に過ぎぬ。そこへゆくと床次氏などは流石に立派なものだ。小供でも大きくなれば飯を餘計にくふやうなものだと、すましてゐる。

三

又或論者はいふ政友會でも今ならば放漫主義をやらぬ。濱口藏相が從前の放漫主義を續けたら、十八億にもなるやうにいふのは想像に過ぎないと。それはさうかも知れぬ。然も政友會の述べ立ててゐる緊縮立國の御立派な論議を見るに、それがどうして此の位の豫算でやれるものか。若し政友會や本黨の主張する積極的積極政策を執つて、そして、豫算をもつと緊縮するには、どうしても軍事費に思ひ切つた大削減を加へるか、行政組織に根本的改革を加へるかしなければならぬ。政友會や本黨は果して海陸の軍事費に大削減を加へることを主張するの勇氣があるか。それとも行政組織を根本的に改革し、官僚制度といふものを徹底的にやめるだけの勇氣があるか。我等の所謂緊縮といふのは此の點である。片假名の新聞紙の議論にも此處のことが意味であつて、只漫然日僞的に緊縮が不徹底だの何のといふ。豫算は數字である。數字を擧げて、軍事費削除にはこれだけ、行政整理に斯うしてと、具體的意見を述べず、われもくと、不徹底呼はりに合唱したところで始まらぬ。

海外ニュース

以前の莫斯科の各商店のウヰンドには革命の大立物たるレーニンやトロツキーの寫眞が飾られてゐたものであるがレーニン死しトロツキー亦著書『十月革命』で評判が惡くなると今度はサヴエートロシアの中央執行委員長のカリーニンの寫眞が幅を利かし始め全市のショーウヰンドに飾られ出した、寫眞は即ち得意の絕頂にあるカリーニンを中心に警部官長キセレフ騎兵隊長及び婦人の議員連中で、婦人議員とは流石に謎の國の名に背かない

吳佩孚一派の暴擧猶續く

各國の抗議をも顧みず鹽務收入を差押ふ

【東京電報】某所着電に依れば吳佩孚氏は各國の抗議も眼中に置かず其後も上海、漢口其他に於て鹽稅抑留實行に着手し十九日漢口で中國の名に於て鹽務稽核所は漢口鹽務分所に提案を遂行した。英國領事は大いに驚き直に高尾日本領事を訪問し協議の結果日英佛三國領事は鹽務稽核の名に依り請問的抗議をなした。上海に於ては孫傳芳氏が鹽務稽核所に對し鹽務收入の四分の一は外債返還に充て他の四分の三を二十一日以降は抑留する旨通告した。これに對しても日英佛三國は嚴重抗議した。北京に於ては再度支那外交部に對し嚴重抗議をなしたが段政府に於ける右事件は益々惡化の傾向あり事件の擴大するに於ては列國協調し軍艦を派遣し鹽務の保護をなすに至るやも知れず我政府も重大視してゐる

和平問題で意見相違

聯合辦事處の商議事項

【北京廿日發電】國民奉天兩軍の代表を以て組織する聯合辦事處の商議すべき問題は一、國民奉天兩軍聯合事項、二、一切の誤解削除交涉は各方面の双方の友誼關係地等であるが三、和平維持の問題に就ては意見の相違あり國民軍は政府の意見を尊んじて其命令に服從すべきを主張し奉天軍は範圍を擴大して根本的規定の如きを希望し未だ兩者の間に決定を見て居ない、尙最近聯合辦事處の徐州會議に於て山東問題の解決は岳維峻氏に一任することに決した

青島鹽輸出協定調印

朝鮮向は一擔十錢 輸出稅三錢公課七錢で

【東京電報】青島鹽輸出交涉は本年四月來北京日本公使館と鹽務署長間に行はれ一時停頓に陷つてゐたがその後妥協點發見に依りて二十一日調印を了するに至つたがその內容大綱は一、專賣局納入鹽輸出稅一擔三錢 二、工業鹽一擔三錢 三、朝鮮向同上三錢、公課七錢合計十錢 而して青島鹽輸出に關しては支那鹽務署と日本專賣局間に日本人仲繼代理人を置くことゝなり三井、三菱兩社で共同折半して之に當ることに決した

園公退京す

【東京電報】久しく滯京中であつた西園寺公は二十一日午前七時半東京驛發列車で興津に向つた

春秋夜話(12)

渡邊農務課長

だしぬけに名刺を出されて驚いた。農務課長渡邊までは大概な人がいきに讀み下すが、その次に來て『慶日子』となると、はてなーとなるのだ。「ホウニチシ」か。それにしては妙な名前だなあと首をひねる。これが總督府農務課長渡邊慶日子君で讀ませるらんや『ワタナベトヨヒコ』と讀む。徵兵檢査の國語試驗などには持つてこいの名前。『隨分變つた名前ですな』『イヤこれは僕の死んだ爺いがつけたのださうだ、四十に近くなる今日まで此の名前のために何遍あなたは神官の息子ですかと尋ねられたか解らぬ』何々日子ノ命と云へば日本古來の由緒ありきたりで現在の『彥』は俗化したものであり慶爵の『ヒコ』はあ『日子』だそうだから、して見るとかれのぢいも可成り頑固な國學者であつたに違ひない。

◇

かれ『ホウニチシ』は阿蘇の麓を見て育つた。阿蘇の麓の一素封家のせがれに生れたかれは、やつぱり『腕坊』の時代があつて、朝から晩まで山の中をかけずりまはり『阿蘇の煙りなんていつたいどこに消えて行くのだ』と不審を起した時代もあつた。其の頃有明の蒼海を知らぬ、かれは朝から晩まで此の大山高岳によつて鞭撻され、今日のやうな勇往的な氣分の持主になつた。其の後かれはたまくへ熊本縣廳につれて來られ、雄大なる有明海ではあるが、此の蒼海を見て初めて『海とは廣ひもんだなア』

それから中學、高等學校とすませ、きふを負ふて東京に出たかれは角帽をいただくやうになつた。たまくかれが角帽をいただいて暑中休暇などに歸ると、阿蘇の麓の質朴民は『渡邊の坊ちやまは大學生になつてきやア歸つた』とおつたまげたもんだ。然しかれはインピリアルユニバーシチーに通ふ身となつても決してリーデイングを忘れなかつた。そして、每日曜日の新渡戶博士の學生面會日などは必ず博士邸に顏を出し、博士の話しを聽いたりして、雄苦鍛錬した。その時からかれはあらゆる美的要素を備へてゐたと云ふから、どうしても今日かれの風貌に才氣煥發、おまけに雅かしいけれど、上品そうな名前から見ても阿蘇山の掘り出しものとは思へない。

◇

此の阿蘇の掘り出しもの大山岳によつて男性的な氣分を養ひ、有明の蒼海を見て氣宇濶達になつた一青年を身込んだのが、時の政務總監水野錬太郎君である。而してかれは水野の寵をうけ愛知縣理事官からやつぱり水野閥として（へ）まで、臨講、文化政治の確立に貢獻くとも人はそう見て、朝鮮三界それは一だんの光明であつたに相違ない。」

◇

然るに其後水野錬太郎君は內務大臣として中央に飛出し其直系の赤池閥とも稱すべきものも、段分が加藤內閣の尻を叩いて發憤したに連れ、恰も手蔓でも引き起すやうにコソノーと逃げてしまつたとに古庄卓四郎君などと置いてけぼりを喰つて、別に憂き目とも思はず、ますく茶城漁に締めいて居るのが昔の阿蘇の一青年…才氣煥發のかれ渡邊である。」（つゞく）（千丁生）

京城商議々員選擧

日本人側代表 副會頭が最難點

今から話頭に上る人々

商議改選直後に行はるべき役員互選の結果は如何なるべきか、今より興味を以て話頭に上つて居る次第であるが

會頭 は渡邊定一郎氏再選される形勢はほゞ決定したものと見てよい。尤も心から氏の會頭に同意するといふのでない向が少くないけれどもさりとて別に候補を定めて之れに對抗する程の自信がある譯でもないので一種の強面ではあるが再選は疑ひないのである

次に副會頭であるが朝鮮人側代表としては趙鎭泰氏か韓相龍氏とか今尙依然いはれて居るが

新人 として韓氏を推し立てた藝志は可なりに根強い運動し一方趙氏に對しては鐵道を希望する向少からず現に山口太兵衞氏のごときも趙氏の辭出を喜ばない模樣で押田副會頭が最難し辭退を表明し押田氏自身の出馬を慫慂した事實あり趙氏としては頗る困惑の樣子である

白鷹 に端まつた陳跡なきにあらず一部の反感を買ふて居る嫌もあるので彼此相殺してどちらに轉ずるとも分らぬ實情である

諫止 の外なしといはれ闘る藝師派に屬しては伊藤氏は別派に屬して他の得票も余然協會外に求めたなどの關係より適任者の一たるを失はぬが何分藝人が揃まないので未だハッキリした事は分らない。要德寄野氏あたりの呼聲などにあらざれども今少しく局面が展開して見ないと具體的態度をいふ事が出來ないやうである

產米增殖案承認に決す

若干削減した上で 廿一日の大藏省議

【東京電報】大藏省では二十一日午前十時より濱口藏相官邸に於て武內、田兩次官、三木參與官、河田主計局長、川越理財局長等參集し各種民地豫算特に朝鮮の分に付き懇談したが朝鮮產米增殖計畫案に關し種々審議を遂げた結果朝鮮產米增殖計畫は實施政策上必要なる計畫なりとし之を承認することとしたが補助金、低利資金融通額並に國庫の補助額に付いては朝鮮當局の提出額を若干削減したる上承認に決定した

高橋氏起つ

一級戰混亂か

久しく病氣療養中であつた高橋章之助氏（現）は內國通運會社一級票一を確保し同志町院の推薦に應じ當を付け必ずしも絕望でない所から出馬の決意をかため目下奔走に努め立ちは現候補十五名に對しては一名の定員超過となるのであつて激烈なる競爭を豫期せられ一時に沮喪を招くに至つた

本吉氏起つ

本吉濤一氏（現二級）は一級票へ（平田百貨店所有）を確保したと稱し二十一日突如一級候補として打つて出た

古陶磁に關する講演會

廿四日午後四時半―本社來青閣にて

演題と講師

朝鮮古陶磁の話 淺川伯教氏

支那古陶磁の品質について 小森忍氏

來聽歡迎

主催 朝鮮窯業協會

後援 京城日報社

海外電報

獨逸內閣總辭職聲明

【伯林廿日發電】獨逸國總理ルーテル氏は十一月一日ロンドンにてロカルノ條約の調印を見たる後總辭職をなすべしと聲表すると共に後繼內閣はロカルノ條約を誠實に實施する根本精神を基礎として組織されねばならぬと聲明した

ヒ氏に退位要求

【伯林二十日發電】獨逸國粹黨首領ルーデンドルフ元帥は宣言書を發し大統領ヒンデンブルヒ元帥の退位を要求し『大統領の地位を失ふはロカルノ保障條約に調印する不名譽に優る』と極言した

秘密結社を禁止

【ローマ二十日發電】伊太利上院は二百八票對六票の壓倒的大多數をもつて黑襯衣首相ムッソリニ氏の提出せる秘密結社禁止案可決した

米國の關稅低減

（華盛頓廿日發電）米國の民主黨は關稅低減案を提げ來るべき議會に臨まんとし準備おさく怠りない其理由とする所は亞米利加は既に世界諸國に對して債權國になつてゐるから彼等をして元利辨償を爲し得せしめるには財貨に依りてせしめねばならぬと云ふにある、以上の形勢に依り輸入關稅率低減問題は亞米利加當面の問題中重大なる問題となりつゝある

潜艦廢止熱續く

（華盛頓十九日發電）潜水艦廢止問題は依然として其熱度を維持し居り一の試みとして最近下院に其の廢止案が提出されることゝなつた提出者は先般白人大同團結を以て有名となつたブリテン氏が推される形勢である海軍側は其の氣運を進める爲めに努力をしてゐるへラルド、トリビユーン紙は潜水艦は小國の防禦武器であることのかけりに將來は恐るべき大國の爲めに建造することが出來る樣な復讐なものになるであらうと論じてゐる

鐵道計畫の運命如何

說明其他の爲 大村局長東上

上京中の鐵道部長からの招電に接して大村鐵道局長は林經理課長と共に廿三日朝の急行で突然上京することとなつた用件は鐵道延長計畫の朝鮮產米增殖計畫と重大なる關係あるは勿論で、鐵道局の計畫は大藏省に於て局部長會議では承認される所であるが、閣議に上程される以前に於て計畫の說明其他の要件に關し鐵道局長の上京を有利とせられたもので既に閣議に上程され、又は豫算の削除を餘儀なくされこれが善後策の爲めの招電ではない、然し此上京によつて朝鮮鐵道延長の計畫の運命は決定せられるのである（大村鐵道局長談）

製鐵國策樹立

第一回會議開催

【東京電報】製鐵國策樹立に關する第一回會議は廿一日午前十時日本工業俱樂部に開き鐵鋼、川崎、井八幡製鐵所長其他列席、片岡商相代表及商工省より三井鑛山局長永井、其他優秀なる各製鐵會社の主旨に基き其體案作成に就する機關組織と各會社の聯絡統一問題を審議し一時散會した

辭令（廿一日付）

京城郵便局電信課長 永井十太郎

任遞信局事務官命京城郵便局監督課長

元山郵便局電信課長 大庭 厚

命京城郵便局電信課長

京城郵便局在勤 吉田 狂介

命元山郵便局電信課長

人事消息

▲時實京畿知事 廿一日朝開城へ ▲高橋同學務課長 廿二日楊州へ ▲荒木殖銀水原支店長 ▲杉浦奉天領事館理事官 廿一日備前屋へ

茶話

全鮮中學校長會議でまた難問が出たのは例の入學試驗問題▲現總督府令の試驗は從來通り國語、算術の二科目とし、問題は小學校の教科書中より採り、なるべく平易なものとして小學校の成績並に諸他性行などを參考として選用することに決したと▲結局落つくところはそんなものより外に名案もあるまいけれど此の案ならいまゝで教育會とか其他の會議で我々はこれまで何遍聞いたことか▲而も此の平凡な結論を得るために四日間まで一日を延べて居る▲元來學校の先生と云ふものは議論だれが多くて困る▲今に世の中が進んだら生徒の方から先生のメンタルテストをやるやうになるだらう▲齋藤總督は前任を訪問したり、下岡總督は前任を訪問したり、大竅となつての大活動▲これで豫想通りに進んであたりまへ、少し變な結果になつたら進退問題だなと云つて尙更よく云はれ▲結局すまじきものは宮仕へなり。

京日案內

十一月廿一日正午 純ロシヤ菓子店ヲ開キマシタ フローラー

開店ニ臨ミ皆樣ノ御嗜好ニ適フタオイシイ菓子各種製品取揃ヘオリマス

本町二丁目一（明治町入口） 露國跡ロシヤ製菓販賣店 フローラー

初期結核療養所 呼吸器病專門 虹ケ濱病院 本院ハ空氣清淨氣候溫和ナル海濱ニ介在ス

社員 數名募集外勤にて收入多大 希望者は履歷書持參本人來社 黃金町五丁目

恩給 三年分を低利立替 利子前納不要 手數料安 御希望の方は直接御照會を乞ふ 仁川府宮町十九番地 非仲介

恩給 年金扶助料立替即時取引 公債買入 京城府初音町 川合新一郎

公債 退職賜金の公債特に高價買受居り多少に拘らず御用命願上候

古本 高價買入 是非御試しを乞ふ 京城本町二丁目

（東拓橫通り） 竹下金融部

毛皮 ナメシ並に仕立 カワウソ染上に興標 京城本町二丁目

朝鮮年鑑 大正十五年版

歸城 後援御依頼

社員 採用す但し內地人に限る 希望者は至急來談の事 大陸出版研究會

貸家

讓店

讓店

古道具 高價買入 ますや呉服店

特別案內

貸家 旅館料理店向 溫泉

トラホーム・のぼせ目に一番ヨクキク 新しい時代の眼科の新藥

直治水 CHOKUJISUI 眼病良藥

主効 トラホーム のぼせ目 はやり目 かすみ目 やに目 うみ目 眼病一切

常に少量宛點眼せば、視力を強め眼病を防ぐ

本舗 大阪 東京 丹平商會

洋服 既製洋服 廉價にして堅牢なる 紳士サージ三ツ揃 同 立襟上下 霜降地オーバコート トンビ 甲斐絹裏 外 各種茂尻マント・中古品 注文案內進呈 小林洋服店

毛皮なめし 並ニ加工 品卸小賣 飼兎皮專門買入 京城四小門內 毛皮類 天商物 商 阿部支店

四個師團軍縮並に日露協商に付て 極 大 廉 用 毛布 貳枚で參圓也 寢具用 雜用 拂下げの中古にあらず新品也 東京市神田區元柳原町十三 亞細亞被服商會

盗んだ品は地下室へ
古物商の密者牧にかくれ三十人から不良少年を手先に使ひ府内を

……べく受けてゐるが同人方には地下室を設け其處に不良少年を數名宿泊せしめて盗ませた贓品は總て其の手より府内の……たものである

市場がへり……

研究材料にする 解剖死體が足らぬ
本年中の尊い犠牲者四十六人の爲めに 慰靈祭を執行

京城醫學專門學校では廿一日午後三時から若草町の西本願寺で解剖祭を行つた、之は毎年一回必ず執行する慣はしになつてゐるが今回はたしか十四回目の祭に當る、醫學上の研究材料として解剖臺に上つた死體は本年度四十六で、このなかには臨終の際進んで解剖して研究して貰ひたいと言ひ遺して逝つた人もあり、或はその遺族の希望によつて解剖に附したものもあるが刑務所で死刑に處した大罪人の死體を引取手がなくて學校に貰ひ受けたものもある、元來朝鮮人は人の死に際して特に莫大の金を投じ盛んな葬儀を行ふ慣はしがあつて死體を解剖することをひどく忌み嫌ふので學校で希望してもなかなか手に入れ難く頭角材料拂底がちであるので學校側では警察方面にも手を廻して出來る限り解剖の材料を求めてゐるといふ状態である、式には志賀學校長以下學校の教授連や職員學生等百五十人餘りも參列し小林博士が代表となつて祭文を朗讀し焼香が濟んでから本願寺住職の讀經があつた

釣瓶を應用した 潜水艦引揚
廿五尋の深さから 八時間で浮揚す

【東京電報】潜水艇研究家井出謙治中將、海軍技手山高兵衞、同柏田與五郎の三氏は此の程苦心研究の結果沈沒潜水艦引揚げ裝置の完成を見るに至つたが右は井戸釣瓶の原理を應用したもので引揚特設艦(相模犬艦)の片舷に潜艦となつた潜水艦を繋しこれを上方の釣瓶とし井戸綱に相當する鐵鎖の一端を之に結びつけ中間に滑車を備へ下方の釣瓶に相當する沈沒せる艦に自動聯結機を備へ置き釣瓶綱は沈沒艦に自動的に聯結せしめるのである斯くして上方釣に相當する潜水艦を沈沒せしめると其重量で自然に沈沒艦を引揚げると云ふ裝置で實驗の結果二十五尋までの深さの時は八時間以内で引揚げ得ることが立證された右發明は世界的に誇るべき沈沒潜水艦引揚げに付き一大福音を齎したもので此の功に依り井出小將は勳二等瑞寶章、山高技手は勳七等旭日章、柏田技手は勳八等瑞寶章一個御下賜の御沙汰があつた

英皇太后崩御

兩陛下の御弔電
【東京電報】英國皇太后陛下崩御に付き天皇皇后兩陛下並に皇太子殿下には英國皇帝、皇后兩陛下に對し二十日御弔文を發せられた尚皇太子殿下は特に英國皇太子殿下にも御弔電を發せられた

御弔問使御差遣
【東京電報】英國皇太后アレキサンドラ陛下崩御につき二十一日午後二時天皇陛下には黒田侍從を皇后陛下には山中事務官を夫々御弔問使として英國大使館に差遣はされ弔問の御旨を傳へさせられた

宮中喪仰出さる
【東京電報】英國皇太后陛下崩御につき宮中喪は二十一日より二十八日まで宮中喪を仰せ出された從つて攝政殿下には本日の行啓の御豫定を御取止めになつた

加藤首相を睨ふ 暗殺團窃に入京か
關西某方面の由々しき陰謀 首相官邸嚴戒

【東京電報】嚢に黒龍會内田良平氏一派の加藤首相暗殺陰謀事件あり未前に發覺して一味は逮捕され目下東京地方裁判の公判に附されつゝある時又もや關西某方面より由々敷き陰謀を企て加藤首相暗殺團が秘かに入京し機會を窺ひつゝあるとの情報に接し警視廳では俄然大警戒を張し二十一日朝來麹町區下二番町なる加藤首相の自邸及び永田町の首相官邸は警官を以て物々しく警戒網が張られ同時に太田警視總監石井刑事部長松村特高局長等何れも官邸に参集し坂本警保局長も加はつて長時間に亘り密議を凝らし容易ならぬ形勢を呈しつゝあり一方市内各署所には正私服警官を配置し嚴重警戒の途に就てゐる

東京少女歌劇
京城に於て開演中であつた東京少女歌劇團は京城日々新聞社主催の下に今二十二日午後六時から長谷川町公會堂に於て開演する筈

造兵廠 大爆發
軍隊出動して 鎭火に努む
【ナウエン無電廿日放送】フランス軍港ツーロンにある造兵廠より發火し軍隊は總出動を爲し鎭火に努め一方貯藏されてある火藥の爆發を防いで居るが造兵廠の全燒は免れぬ形勢である

食慾が減っただけで
心配はない下岡總監の樂觀
【東京電報】下岡政務總監の病状に付き夫人は語る『兩三日前頃熱が出て少し困りましたが實は食慾が減退しただけで別に大したこともなかつたのです、體は非常に丈夫な方なので快復に向へば今後は案ずる程ではあるまいと醫師も樂觀して居られます』

朝鮮炭の成績は非常に良い
飛火も防止される 鐵道局の石炭しらべ
朝鮮の鐵道局で從來使用した石炭は撫順炭及び內地炭等を使用せずなるべく朝鮮炭のみを使用したいといふ趣旨の下に此程機關車に於て機關車に改造を加へ火床と煙室を改めて朝鮮炭の試驗中であるが、結果は今の處では具體的數字も未だ適確には判らないが、成績は非常に良好で石炭の節約は約一割位で、又朝鮮炭燃燒の結果從來頻發した火粉による火災等も防止する譯である、それは火床や煙室を改めた爲め從來無理に風を通して燃燒した爲め燃え切らない石炭が火粉となつて煙道から飛だしたものが新い火床で充分

燃燒す　る結果火粉など無くなる譯になつた爲めで、試驗終了の結果は相當な成績を舉げ得るだらうと豫想されて居る、尤も之が爲め機關車一臺に約五千圓位の改造費を要する又一方朝鮮炭を微粉炭にして完全燃燒をする方法を考案し、龍山工場で其設備をした機關車を一臺準備して平壤の電工會社で微粉炭を製造して貰ひ目下試驗中であるが、此方は微粉炭が自然發火等を伴ひ勞々

皇孫附看護婦 正式に任命
他の二名は詮衡中
【東京電報】既報の如く皇孫附看護婦は賀川みどりに決し左の如く二十一日辭令があつた

賀川みどり

東宮職囑託を命ず

尚ほ石黒女史の外二名も既に赤十字社看護婦に內定してゐるが目下身許に付き嚴重調査中で兩三日中には任命發表される筈である

御降誕と同時に 國旗を揭揚
京城府では同時にモーターサイレンで速報
皇孫殿下御降誕の際京城府ではモーターサイレンで府民に速報し各戸一齊に國旗を揭揚して敬意を表することは既報の如くであるが十一月十九日附をもつて道知事官房より若し夜間入電の際は翌日國旗を揭揚するやう通知をなした

不正債券會社 營業停止
割增金で釣る
【釜山電報】釜山西町二丁目四番地に營業所を新設して公債證券ハ勸業債券を營業中の中外證券株式會社は大野某を支店長に社員と稱する者三名を配置して、勸誘に努めてゐるが釜山署で手を入れた結果右は公債證券の賣出しに勸業債券の貸付行爲を行ふ傍ら(千圓券)を景品に附し或は割增金を餌として抽籤割增金の號をとり更へて富籤を相像せしめるなど射倖心を釣つてゐるので釜山署ではこの營業主任者大野某を嚴に招致營業停止を命じたと

の出火原因
【釜山電報】去る十五日午後八時東萊山牧ノ島白石駿太郎所有の家屋に至る……出火の原因は確められず火元の白石方では飽くまで漏電だと主張して責を瓦電に負はしめ……瓦電では……るのであるが……

機關車にも一等級二等級
職位の改善費を要し諸般を見なければ成績は判斷するとは出來ない

普選施行令
內閣に廻送
【東京電報】先般來法制局で審議中であつた普選法施行令案は愈々脱稿したので二十日夜これを內閣に廻送した、依つて內閣では塚本書記官長の手許で一兩日中に審議の上、大體二十四日の閣議で決定を爲す段取であると

列車に投石
子供の惡戲
【釜山電報】十八日午前九時三十分釜山着第二列車が同九時十分頃東萊郡西面釜山鎭公普校を北に距る約十町位の箇所を進行中後部三輛目の列車に投石窓硝子を破壞した者あり屆け出により犯人捜査の結果附近に遊んでゐた子供で金得先の長男相祚外二名の子供の惡戲と判つたので嚴重説諭して放免した

刑務所へ行きたさに 盗みを働いた
眞人間にならうと思つたが何處でも傭つてくれぬ 不景氣が生んだ世相の一つ
【元山電報】熊本縣天草郡三重村生れ當時住所不定川崎辰一ことは竊盗前科四犯あり第四回目の刑期を濟んで婆婆の風に當つて來たが何も無い身であるが、過般元山仲町三丁目山本商店で硝子窓を破壞し三圓を竊取したのを手初めに、本町山下パンヤで價格五圓の鐘紡菓子をチヨロ魔化さうとして見破られ、元山署で檢擧されたが警察の取調べの際も『今度は眞人間にならうと思つて一生懸命就職口を探したが、何處にも雇つて呉れる所は無し、生きて行く爲め食はねばならぬ譯には刑務所に行くのが一番安全だから、夫れを目的に又盗みをした』と申立て居たが二十日朝一件書類と共に檢事局の取調べに送られたが『刑務所へ行つて安心して飯が食ひたいばかりに盗みをしました』と涙を流して申立た

二つの大賣出し

市價暴落の魁
三越が破格の安値で
三越が常に社會奉仕を標榜して經營しつゝあるとは既に一般の認むる處である、最近市價の相場は頗る混沌として暴落又暴落といふ情態で從つて市價は益々低調子となつて來た

高い時に仕入れて持て餘してゐる呉服店もあるそうであるそこへ行くと流石三越である、多年この道に定評のある仕入方の手腕しきと、常に訓練よき店員の敏捷なる活動によつて此危機に際しても益々その實證を發揮してゐる今回市價暴落に魁けて率先破格の大安値を以て提供するそうである、京御召小紋錦紗モス實用切其の他絹反物類に至る迄全部値下げ斷行して例によつて大戰輸の戰闘をするさうで定めし三越式の特賣奉仕を以て提供されることであらう、因に二十二日(日曜日)二十三日(新嘗祭)の兩日午後十時迄夜間營業をして來客の便宜を計るそうである、此好機は再び多衣買物にとつて來るかどうかなきへ思はしむる程絶好のものであらう。

丁子屋のマーケット
顧客奉仕廉賣
南大門通り丁子屋でも二十二日から二十六日まではじめての催しの洋服と雜貨のマーケットを行ひ顧客奉仕の大廉賣を行ふ筈である鈴木支配人の話によると『最近に洋服材料が大暴落したがいづれも最近の爲替關係で非常に低廉である殊にその材料で仕立たセビロ、オーバ、トンビ、マント、子供服、學生服等いづれも大量生産によつて殆ど原價同様で賣出すことが出來るわけです雜貨類でもメリヤス、ワイシヤツ、毛布布團、靴下、紳士靴、學生靴などの凡ゆる多くの品物を提供を行つて出來るだけ多くの品物を全く利益を拂東して賣出し惡い多のお支度に對して防寒のお手づだいをするつもりです』

第二十師團司令部の 秋季遠乘大會
二十九日(日曜日)に
來る二十九日(日曜日)を期して第二十師團司令部主催で秋季遠乘會を舉行する事となつたが參加希望者は將校の都合により參加者氏名乘馬の有無を二十四日までに龍山第二十師團司令部副官部第二係へ申込むと同時に左の條項を承知せられたいと

一、乘馬のない人は騎兵隊又は砲兵隊の乘馬を借與する事

二、二十九日午前七時半までに騎兵場に集合(馬のない人は追つて乘馬の配當通知があるから一應馬を受取つて集合すること)

三、行程は八里乃至九里で行先は追つて發表晝食は主催者側で用意する

四、會費壹圓以上

文學書が全盛
總督府圖書館十月中の入館者四千百餘人
總督府圖書館に十月中に入館した人は有料が四千百五十六人で、無料が五千百四人となり合計九千二百六十人で一日平均三百八十六人弱となつてゐる、無料が多いのは十月中に圖書館デーを行ひ、一般に無料開放をしたからであり、一般讀まれた書籍は、語學文學書の二千七百七十七冊、全體雜誌類の千三百六十五冊で政治法律教育書類なども相當讀まれて居り一番少いのは朝鮮シベリアに關する書籍で百八十七冊である尚同月中に同館に寄附された圖書は新書十八冊洋書四冊、新聞雜誌類百五十一冊で、其の內最も貴重なるものは北島造氏寄贈の吳鄭同心錄一冊である

新年料理
廿二日鐵道局友會で
關西營養研究會講師和田光俊氏の新年料理講習會は既報の如く本社後援の下に廿、廿一の兩日本社來賓室に於て開催せられ多數婦人の聽講裡に終了したが講師和田氏は更に鐵道局友會の招聘によつて明二十二日午前九時より二回の講習を行ひ來る二十五日京城出發、淸州、公州、全州、光州、木浦、馬山、釜山の各地を巡回し十二月中旬歸阪の豫定である

嬰兒壓殺
若い鮮女の罪
【東京電報】慶尚南道咸安郡代山面生れ黃妙南(十九)はかねて附近の若者沈守何こと關係を重ねてゐたがつひに去る十六日男兒を分娩する身となり附近の飲食店金今連(三十)に手傳つて貰ひ石で嬰兒の頭部を壓殺した上附近の畑中へ埋葬遺棄した事實を探知され所轄署に何れも御用の身となる

破產宣告
大東興業 廿日法院で
府內壽町七九番地資本金五十萬圓大東興業株式會社は總督府の鑑田工事請負などに失敗し各銀行其他個人等より約廿萬圓の負債を生じ其の處理に窮してゐたが明治町二ノ四八石黒……外三名の債權者から……

右十二月一日より禁酒、杯を強ゆる者は敵とす　山副昇

二百名の勞働者溺死
便乘船が坐礁して
【ナウエン無電廿日放送】チウバの植民地に赴く二百名の勞働者は便乘船ヴイル、デケー號が暗礁に乘上げ沈沒した爲め悉く溺死を遂げた水夫の內三名は救助された。

東西合併大相撲
七日目勝負
【京都電報】

若常陸(寄りたほし)雷ヶ柳

雷の峰(はたきこみ)池田川

鶴ヶ濱(寄りたほし)吉野山

八代山(よりたほし)綸錦

片の濱(下手なげ)琴ヶ浦

太郎山(つり出し)若太刀

常陸錦(はたきこみ)木宮山

殿島(とつたり)嶋ヶ嶽

錦洋(よりきり)出羽嶽

福柳(よりたほし)眞鶴

三杉磯(突き落し)若木戸

常の花(かたすかし)若葉山

常陸島(押し出し)西の海

中入後

吉野山(上手投げ)綸錦

綾錦(ふみ切り)眞砂石

上汐(引き落し)白岩

光風(突き出し)若錦

綾鬼(かたすかし)桂川

瀧瀬(ふみこし)外ヶ濱

山錦(突き出し)劔山

清水川(休)相生

淸瀨川(押し出し)大の里

太刀光(休)宮城山

四時四十分打出

連結手負傷
廿一日午前三時十分頃龍山驛構內で第一〇四列車(上り臨時貨物列車)の貨車入換中鐵道連結方宇野木勇吉は過つて貨車の間に挾まり右足複雜骨を折つた直に鐵道醫院に入院せしめたが生命には異状はない

太平町より
皇孫御降誕の公報は、他の電報を待たせても先にうつ事になつてゐるが、府では此公表に接すると、十分間モーターサイレンを鳴らすと府民から府へ投書がきた、一體それでは內親王か親王殿下の區別がはつきりしないと▲成程……と府でも感じて、內親王の場合は十分間一番とし、親王の場合は、ブー、ブーと十分間二番とした、但し是だけの區別では間違ひやすいし、二番でもはじめの一番を聞きもらす事もあるとの議論が出て、又とりやめとなつた▲問題を見たのは新聞記者で、此發表を取締にしてゐるとすぐ取消して、取締が役に立たずにプリ〳〵する▲府では新研究の上、その區別方法を決定するとの事、鐘砲をうつて、その數で報知させると言ふのは既に仁川府が採用して居り、此優先權を大京城の體面からもおかせぬしと、今府選協出に苦慮中だが、さて好い御考へがござんすかえ……

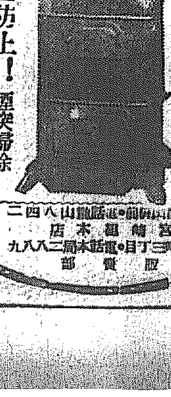
【東京電報】帝大敗る
帝大野球……

宮崎式ペーチカ

發明の權威

完全燃燒無煙裝置の實驗を毎日御覧て居ります。

完全燃燒　絶体無煙



特色と効果

一、放熱強大

一、燃料節約

一、保健衛生

○煤煙防止!! 煙突掃除を要しませぬ(特許出願)

新發賣品特價提供

▲高評嘖々!! 注文殺到!!▼

京城府龍山漢江通 電話龍山八四二 宮崎本店

京城本町三丁目 電話本局二八八九 販賣部

一年一度の名物行事

半額デー

大好評の安いエビス切れ

京城本町三丁目 (庄)橋詰吳服店

正札の半額奉仕提供

全商品競爭的大安賣

半額品ノ他ニ	
久留米絣	四、九〇
モス着尺地	五、五〇
モス友仙	大巾二、八
染絣	一、五〇
久米縞	一、五〇
瓦斯モス	一、二五

十九日より廿五日まで

エビス講大賣出し

(正月用京染は今すぐ御申付下さい)

志らぎ屋

京城本町三丁目・電本三〇六八

事務服のシーズン來る

高野事務服販賣店 京城本町一丁目 電話本局一六二六

肺病全治御禮

大正十三年九月肺結核を宣告されましてから私は百方の治療法を講じましたけれどもはかばかしくなく……今日では全快し……

廣島市國泰寺町一〇八 富田マツ子(二十三年)

本場 本糸織 大島紬

優良なる特製品豐富

鹿兒島市 明治屋呉服店

四ヶ月修了 ●何人にも藥種商になれる ●無手數料で受驗が出來る

最新 藥種商講義錄

詳細規則書は往復葉書で申込次第送る

東京本鄉區 宮澤商店

くつ下製造機

家庭事業としてクツドの製造は收益確實……

大阪市港區 喜多工作所

再生の春 (21)

長田秀雄作　小寺耕嶺畫

旅の旅（十二）

朝稲は、過去のことを想ひ出すやうな目色をしながら、

『いつか思想上の問題をいろ〳〵と論じ合つた時に、日本はせまいだけに、一體に小ぢんまりと纏まつてゐるから、非常に仕事がしにくいなどゝ、意味あり氣に言つたことがあるよ。僕はその時、一般的の政治的な興味を持ちきつてゐたから、別に氣にも止めなかつたが、今にして思ふとその時分からどこか何かやつてゐたんだね。……勿論、あアいふ人だから無意味に日本へ來てるとは思はなかつたが、兎に角隠々目立つやうなことを始めたんぢやないかね。僕等には隠立つて、はつきりとみえなかつたけれど……』

『さう云へば、こないだ三人で散歩した時にも、何か言つてゐたわ』

『そんなこともないが、しかし香港に紹介状を頼ませる位だつたな。なまじ紹介しなければよかつたが……』

『なアに、そんなことちつとも構はないよ』

謙二は、氣にもかけない表情になつて、

『僕はあの人からいゝ感じを受けてゐるし、自分だつて大いに共鳴してゐたんだからね』

『それア、誰だつて共鳴しない者はなからうね。新しい思想に生きてゐるものは……』

『また、これからうるさくなアつて來るでせうね』

朝稲は、不快さうに眉を顰めた。

『ほんとに、君の方も迷惑だつたね』

『ふん、仕方がないさ』

朝稲は苦笑した。

『お父さんや、お母さんに濟まないわ。もう私も長いことお世話にはなつてゐられないとかいふ風にね』

謙二も、その時の記憶を喚起しながら言ふのだつた。

『共産主義の宣傳でもしたんでせうか』

刑事が來たといふ知らせに胸を騒がせて、何となく不安でならなかつた紫江は、自分たちのことでなかつたと判ると、漸くほつとしたけれども、サロニコフと會つたばかりに謙二にまで累を及ぼすらしいのを見て、新しく不安の念に驅られながら、謙二の顔をずつと見詰めたのであつた。

『プロパガンダぐらゐに止まるのなら、なんでもないがね、もし具體的の行動をやつたんぢやないかな。ねえ、君』

『さうだな』

と、朝稲は考へて、

『外國の同志と氣脈を通じてゐたらしいからね。或ひは何か行つたかも知れない』

『お父さんに向つてのこと、申譯がありませんわね』

十里子も心配さうな目色をしてゐた。……いと思ふわ。私が付いてゐてと思はれて……』

嬉らしい素振ねを見せながら、十里子が言つた。

『貴方が付いてゐたつて、ゐないだつて同じぢやないか。まさか、他の監督は出來やしまいし』

『ですけれど、あの人がいらしたつて、なるべくあなたに會はせないやうにつて、いつもさう言ひつかつてゐたんですもの』

『馬鹿なこと、あの男が來たつて僕がどうならうといふもんか。僕にはまた思想もあるぢやないか』

『それア、さうでせうけれど……でも、私は……』

『まアいゝよ。お前なんか、こんな問題に頭を突込むもんぢやないよ……。いゝから、あつちへ行つてお出で。お茶でも新しくいれて來るといゝよ』

窘めるやうに朝稲は言つた。

その日の夕方であつた。都留から手紙が來たのは。

それに依ると、もう絶望かと思つた病人が意外にも持ち直して、この分なら今年中は大丈夫だといふから、此地まで來た序に[illegible]そつちへ行つて、隣邦の冬の氣分を味はつてみたいといふのであつた。

朝稲は勿論手紙のことは謙二に秘しておくつもりであつたが、二人が無意中に彼に逼つて來られては一層困るので、その内容を謙二に打ち明けたのだつた。

豫定より早く切り上げて、二人が滿洲を立つたのはそのためだ。一時は長居はしたくなかつた。同時に、朝稲が都留とはちよつとの知己だなどゝ言つたのは、自分に迷惑してのことだつたと思つた謙二は、何だか友人に裏切られたやうな不愉快を感じた。そしてまた此地へ立ち寄らなければよかつたといふやうな氣までしたのだつた。

學藝界

◇全州の俳壇　夏子、石舊、能硯池氏ら大いに振ふ。吉備郎、夏村、栗伊良、一輪、宵丘、鴨天氏らの[illegible]、茉子、石三年、寒碧樓、櫻州[illegible]についで揮堂、義堂氏ら[illegible]るまじき氣構へ頗る新しく全州俳壇の前途實に侮るべからざるものがある。

◇谷崎潤洲寶冊會　滿洲雅寶冊圖繪本（巾尺長四尺）を十圓でわかつ。十二月十一日限大阪天王寺區東綿屋町一〇九谷崎潤洲後援會へ申込まれたしと。

◇古川柳研究會　東京牛込區神樂坂倶樂部で十九開催。

◇みよし發沙郎氏歡迎句會　二十日夜市内寶金町利子氏宅で開いた。主幹はゴチツク會。

◇田中菊坡氏（俳人）南原につつて以來、句作を示さなかつたが近ごろ帥に熱を昂りかへした觀がある。

定州俳句會（二、三）

大嶺の消えし出て人擂きに鳥　骨山
落葉風後に行ちて人呼べる　銀城
落葉道明るう路みし里で鳥　瓊浦
夕士手を吹きまくる風枯れ道　潤花
他所大嶺潮れに燃え鈍り　鳥泉
裏の家にまとも來る夕落葉　曉峯
枯道や家鴨の來てはがさつかせ　虎杖
寂時や日とよく飯に浴む鳥　極光
掃き行くや流るゝ門落葉　幽香女
霜晴みゞくしくも畑の茶すゝえ　とみえ
運村や風に池泥むなりし　泣城
枯道や夕燒空をうちかぶり　[illegible]
落葉掃日本晴を仰いでは　帆影郎

胡藤氏を迎へて（大田）

多の日や牧場を閉む桐畑　胡藤
欄の兒の蛸赤らかや冬日向　赤汀
擂き損の正しき庭や冬日向　安人
薬の芽の白く出たる冬日向　俵水
炭籠に炭堆く盛られあり　星水女
火箸見た背まで炭をつぎに鳥　落柿

鐵原川柳會（東州吟社）

席題『どん底』五選
どん底と見えて温い穴住居　歟々子
どん底へ落ちて心まで冷えず　一水
どん底を探す名食都下を巡れ　齋鶴
どん底の貧寒を語る貸家札　齋鶴
どん底へ來た人生の風味あり　案詞
どん底の寡を悟つた機は見え　齋鶴
どん底へ落ちる心は空です　閑鳴子

二點句
失戀の唄どん底の兒を持ち　曖氣郎
檢束の二人どん底で喚え朝　右大臣
どん底を越すと人間強くなり　細野
どん底に生で家門に笑ひ　曖氣郎

三點句
組閣と詩人貧民窟に倒れ　曖氣郎
どん底でまだ三越の賀狀來　同
法被法被を裏に身を泌みる　右大臣

四點句
去る公園夜が更ける　右大臣

新しい出版物

世界文明史物語　ヘンドリツク、ヴアン、ルーン氏著、前田晁氏譯

『本書は一見ウエルスの『世界史の概要』を少年のために通俗化したものかとも見ゆるが其の實は編の仕方も材料の解釋も彼書とは全く別である……著者の初一念は少年のためにといふのだが我國などの現在では寧ろ知識の中流およびそれ以下の一般人向きといつてよい』と坪内博士が推奬してゐる。人類の未生以前に筆を起して地球の生成と人類の生長と活動の跡を仔細にたづねる一方文明の推移を詳らかにし世界大戰後の最近に筆をおさめてゐる。名詞用語用字假名づかひ等の取扱方の巧みさと興味ある挿畫の多いことは殆ど他に類を見ないであらう。彼土の文明發達の跡を知らんとするに最もふさはしい高等歴史教科書である（四圓八十錢東京牛込區早稻田大學出版部發行）

◇日本史圖（吉田三男氏著）大むかし火湖臨發火出見尊の海の幸山の幸の事蹟に始まり近くは世界大戰まで最も興味に富んだ歴史二十五章を選んで、面白く說き綴つた美しい少年少女向きの書冊である。優れたる智識をあつめて專門的に編まれたる愛讀叢書の第二編。科外讀本に誂へ向（一圓五十錢東京神田區小川町敬文館發行）

◇西洋史圖（吉田三男氏著）面白くあらねばならぬ歴史も面白からぬ文章では幼いもの滿足は得がたい巧みな文章と挿畫と圖案とによつて美しい書物につくられた本書は幼年者に西洋歴史趣味を吹き込む器のなかでも優れた器である。愛讀叢書の第三編（一圓五十錢東京神田區小川町敬文館發行）

▲文藝思潮（創刊號）近代藝術の傳統的破壞と新藝術の暗示（伊福部隆輝）横光利一論、新感覺派嚴評、コント形式論や小品感想創作等をおさむ（十五錢東京京橋區[illegible]町一〇七二其社）

▲饗宴（十一月）ゲーテが寄銀杏葉の時（新村出）小說材と砂丘（矢部發一）秋夜歌（河盛好藏）獄中記（オスカア、ワイルド）等（四十錢京都上京區田中大井町二三京文社）

▲文藝日本（十一月）杉森成吉氏ほか七氏のコント及入選コント五篇と文苑夜話、海外文學研究講座等（二十錢東京牛込區市ヶ谷河田町其社）

◇俳句と添削（十一月）矢田插雲氏の主宰する俳誌……四十六錢東京本所區向島地町一二其社▲俳三〇（十一月）江戸文學を中心として故事に關する記事豐富……二十八錢東京府北豐島郡[illegible]太子堂平民文學社▲銃獵界（創刊號）日本唯一の狩獵指導機關……二十八錢東京牛込區原町二丁目三其社▲刀劍と歴史（十一月）五十錢東京府下澁谷町羽澤一三九羽澤文庫▲日本思想（十一月）二十錢東京牛込區原町一丁目無水庵▲蠶絲界（十一月）十五錢愛知縣中島郡奧町其社▲外交時報（十一月十五日）五十錢東京麴町區下二番町其社▲大阪仕入案內（十一月）三十六錢大阪東區久太郎町二丁目堺筋東入ル其社

讀者領分

▲總督府醫院の患者用浴場は入浴時間中は他から醫院の關係の者が不潔にせん患者は一度も心よく入浴した事がありません庶務係員はお序の節一度浴場を御覽なさい（退院者）▲十月十一日の國民新聞朝刊を御持ちの方は御讓り下さい（吉野町二ノ一八阿部）▲全南麗水では棉花百斤二十七圓二十錢ですら農家は賣惜みて居るとの事なるが全北扶安金堤地方では百斤二十圓內外であるから農家は皆賣惜みの狀態である此際當局は殖銀からでも資金を仰いで此安値で賣るのを防止されたいものである（餘計な心配生）▲龍山陸士民法施論御不用の方お讓り下さいませんか（南山町一、一三醒創生）▲京城府內に中等程度の夜學校がありますか御知らせ下さい普通學の教授で教師は相當な[illegible]る人（初音町一四二木村正人）

中國四國政友大會　他を決議す

【廣島電報】政友會中國四國大會は二十一日午前十時より廣島市[illegible]

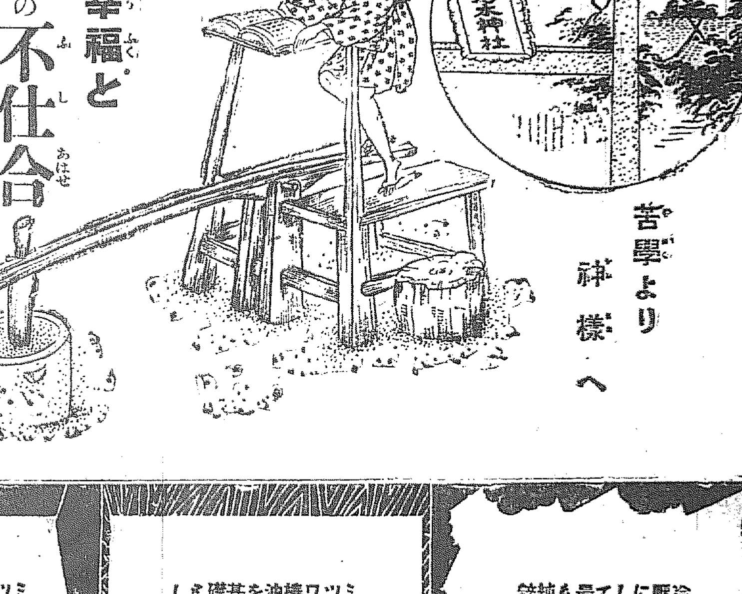
決議　[illegible]振興を期し國力充實と共に國民生活の安定を期す　其の他税制整理行政[illegible]

妥協成立

【奉天[illegible]日發電】張作霖氏と[illegible]

經濟欄

群山　[illegible]



貧乏の幸福と金持の不仕合

有田音松

苦學より神樣へ

家貧しうして孝子あらはる、といふ事があるが、また天下に名を成した偉人の生ひ立ちを調べて見ると、何れも貧困の家に育つた者ばかりである。ゆゑに余はこの點から『家貧しうして偉人あらはる』といひたくなる。

何故に偉人は、貧家より出づるかといふに、粗衣粗食で育ち、そのうへ日々の勤勞に從事し、つぶさに辛酸を嘗めるので、身體も精神も

鍛錬が出來

るからである、誠に『艱難汝を玉にす』といふではないか。

これについて、貧家に生れたのを喜んだといふ有名な話がある。山崎闇齋は儒者であり、且國學の大家であつたが、或る時會津侯が闇齋に

『先生の樂み如何』と問ふたら闇齋は之に答へて

『われに三つの樂みがあります。一つは人と生れたこと、二つには道を學ぶこと、第三は最も大なる樂みでありますが、侯の前ではいひ難し』

といふたところ侯の曰く

『余は先生の忠言が望ましいから、遠慮なく申されよ』

とあつたので闇齋は

『さらば申上げます。わが身が幸にして、貧家に生れたこと、これが何より

最大の樂み

であります。もし諸大名の家にでも生れたならば、さぞ苦と事と思ひます』

と臆面もなくいひ切つた、そこで會津侯は

『さあ、その理由を聽しく聞きたいものである』

と迫られたので闇齋は

『されば御座ります、今の諸侯は

世の辛酸を

侯たる人は、普通深い御殿の內に育つて一向御存じがない、婦女子にかしづかれて居らるゝので、身體は惰弱で、困苦を嘗めず、酒食にのみ溺れて一生を終らるゝ様である。

これに比べますれば、貧家に生れた者は、世の荒波と戰ひ、酸いも甘いも嘗みわけ、道徳の修養も積み、智を研き、諸藝を習ひ家を治め、世を益する事が出來るのであります。人と生れてこの勤めは、一體どちらが大きいのでありませうか

われの肉體に生れたのを樂みとする理由は、實にこゝにあるのであります。無禮の言おゆるし遊ばせ』

と答へて侯をして感服せしめたのである。

さすがは闇齋である、よく

貧家に生れた

幸福を說き盡してゐるではないか

余は先頃旅行の途次、幕末の志士吉田寅次郎先生を祀れる長州萩の、松陰神社に參拜したところ、神社の左には松下村塾の建物が今に保存せられ、又その右には、吉田松陰先生が幼時、米搗きしながら勉學せられたといふ米搗臼の實物として保存してあるのを見て、思はず襟を正したのである。ついで長門の長府に乃木將軍の生家を訪ふたが、生家のならびに、將軍を祀れる乃木神社がある。

そして其邸内には、將軍が幼時

米搗きながら

勉學せられたといふ米搗臼が、同じく實物として保存陳列してあつたのを見て、感泣したのである。

こういふ學風はひとり長州のみではなかつた、他藩においても同樣な風があつた。

こういふ風習であつたから當時の青年には、學問に得があつた。これに比すれば、今日の學生の多くは、親から學費を送つて貰ろうて、高等下宿に住んで、少しも物質の苦勞といふ事を知らず。

更に辛酸を嘗めないから、得の無い學問である、そうして學業を卒へたら

直に學者ぶつて、天下國家を論ずるのだから、まことに

心細い次第

ではあるまいか

試みに思へ、順境にそだつて十分な學資を得て、順當に進學の敎育を受ける者が成功するものなら華族や富豪の子弟は、みないゝくなる譯である。然るに事實はこれに反するのである

とかく今時の青年は、學問をかゆかぶる癖がある。

學問は下らぬもの、どうでもよいといふのではない、それは〳〵大に必要なものである

だが、學問を過重してはならぬ過重すれば、そこに弊害が百出するのである

昔から學者が取つた天下はない現に今日事業家として、世の中に活動してる者は、高等教育を受けない者の方が多いのである

それは智識よりも、智慧の方が

活動の根本で

あるからである

學問は智識を得る手段であつて智識は智慧を得る方便である事を知らねばならぬ

如何に高等の學問を修めたからとて、必ず智慧を得るものと定まつてゐない、否學者には却てわからずや屋が多く、手腕の無い者が多いのが實狀である。

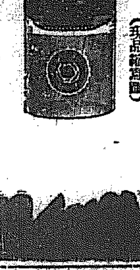
斯様な次第だから、闇齋の答へた如く、貧家に生れた者は、金持のお坊チャンに生れたよりは、却て幸福だといふべきである。

冷壓純粹風味卓絶（天ぷらに好適）

◎ミツワ白胡麻油（みつわ・ごまのあぶら）

天ぷらを食して胃腸を害ふのは、其の油が消化吸收されない故であります。本品は普通の油とはその製法を異にした消化吸收容易の冷壓純粹白胡麻油でありますから、これでよく揚げた天ぷらは風味が佳くて而も胃腸を損ひません。從つてそれが爲に惡氣が出たり或は下痢する等の憂は更にありません

天ぷら用　サラダ用　調味用　食料油



（現品縮寫圖）

一號壜入金壹圓拾錢　一升罐入金參圓六拾錢

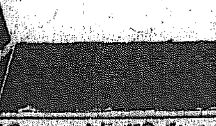
新案特許護謨製　大阪　宗田商店鑑製

◎ミツワ水枕（みつわ・みづまくら）

ミツワ水枕は內に隔壁を設け、中へ氷水を入れると外側が自然に凹字形になるやうに製してありますから、實に安定的で決して動搖れることなく兩端が高く中央が凹んで居るから、從つて頭を冷やす效力は申分なく實に完全して居ります。加ふるに其栓口は極めて簡便に出來て居りますから、何人でも容易く取扱ふことが出來ます。即ち

栓口は新案特許の完全なもの故に、絶對永久に水の漏る憂のないこと。口が廣いから割氷が入れ易く而も永く用ひて破損せぬが本品の特徴。

改良特製　金參圓五拾錢



（現品縮寫圖）

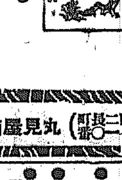
佳い匂ひ

◎香嚢（みつわ・にほひぶくろ）

ミツワ香嚢は從來の匂袋を科學的に改善したもので、香氣の溫雅にして而も馥郁たること。及び其の香氣の極めて久しく保つ等の特徴があります。簞笥、長持、或ひは小箪笥の抽斗などに二三袋宛を入れ置く時は、衣類その他に移香するは勿論、更に虫を除ける效あり。また紙入財布等に入るれば香氣馥郁として清麗らず。其他香嚢、骨董等の貴重品の保存にも缺くべからざる重寶なものでございます。きつとお氣に召します。お試しの程をお勸め致します。

◎香嚢の香料は黴菌と濕氣とを嫌ふ　◎香嚢の在所には決して黴は生へぬ

十二袋入一箱　金壹圓貳拾錢



（現品縮寫圖）

ミツワ椿油を基礎とせる　男女改良固煉髷附油

◎ミツワ・コスメチック

冷壓純粹のミツワ椿油を基礎とし、油脂専攻の醫者が最新の科學を應用して案出せる特殊の方法を以て之れを硬化せしめ、溫雅なる芳香料を加へたる純植物油製のものでありますから、普通のコスメチックや鬢附油の代りに之を用ひますと毛髪を汚し惡臭を發する處もなく、赤折毛裂毛を生ずる憂もなく、毛髪の發育を助け發毛を良くし、其の色艶を増して漆黑ならしめ、容色に一段の美を添へることが出來ます。

紙包　金貳拾錢　押出紙筒入　金五拾錢

（現品縮寫圖）

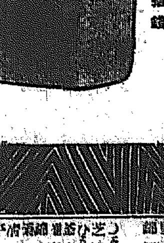
ミツワ椿油を基礎とし　紳士用束髪用に適する

煉香油　◎ミツワポマード

冷壓純粹のミツワ椿油を基礎として精製したのが此のミツワポマードでございます。ゆゑに彼の毛髪を赤くし、或ひは折毛裂毛を生ずる等の憂は絶對に無く、漆黑艶麗なるを尊ぶ邦人の束髪用紳士用として全く理想的な品でございます。

一、其粘氣は適度にて、髪洗に際し汚垢は十分に落ちます。
一、高雅にして馥郁たる芳香を有す。
一、壜口が廣いから櫛の齒が自由に入ります。

壜入　金七拾錢



（現品縮寫圖）

冷壓にして最も純粹　浸透性と不乾性完全

◎冷壓純粹　ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）

ミツワ椿油が理想的なる所以は、本場の椿の實の皮殼を去り、冷壓法とて絶對に熱を加へず強力なる壓搾機で搾取したまゝの純粹のもので、浸透性に富んで居りますから毛髪の組織に好く浸透つて光澤を與へ、又不乾性が完全ですから毛髪を常に圓潤く艶々しからしめます。毛髪油として理想的なると同時に御刀劍用としても大いに推奬せられます

小壜　金四拾五錢　中壜　金八拾錢　大壜　金壹圓四拾錢

（現品縮寫圖）

化粧品店・藥舖・雜貨店にあり（若し無き時は本舖より直送す）　◎ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店（東京下谷區長者町二丁目　振替東京七〇一番）

朝鮮郵船定期出帆廣告

京城府光化門通二〇　朝鮮郵船株式會社

仁川出帆　[illegible]

大阪商船株式會社　汽船出帆廣告

仁川出帆　大阪行　[illegible]

內地各港出帆主要航路

[illegible]

汽船出帆廣告

鴨綠江輪船公司　[illegible]

夕刊
京城日報
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社

御照會
標準時計
時間　自午前八時　至午后十時
村木時計店　電本四七二

移民五萬人を送る
東方調査團の第七次探險

……邦人未踏の寶境たる北シベリヤ方面に測量的の步を進めるために米……ヤクーツク州のヤクーツク方面に……油含地帶の調査を……的である……加藤氏は……
……地域を租借せるは既に……を阻止し彼の出鼻を折つたこと……本人は此の北門を開拓し何等益するところなく唯何然呆然として……を多とせねばならぬと思ふが……

崩御遊ばされた英國皇太后陛下
寫眞は同陛下が歐洲大戰の際戰資金を集めた可憐なる少女に謁を賜はつたところ

終に崩御
英皇太后陛下

【倫敦廿日發電】英國皇太后アレキサンドラ陛下は廿日午后五時廿五分崩御遊ばされた

御誕辰八十一回の 御祝典を前に
御不例が傳へらる

【倫敦廿日發電】英國皇太后アレキサンドラ陛下崩御の報一度國內に傳はるや英國民は憂愁の色につゝまれたが陛下は二年來サンドリンガム宮殿に還御遊ばされ時々自動車を驅つて

御散策 を試みられ去る十八日の如きも平常と異ならず、自動車で外出遊ばされ御機嫌麗しく拜したのに恐い心臟の御病にて十九日俄に御重態とのことで國民は驚愕おくところを知らなかつた倫サンドリガム宮より程遠からぬヨーク離宮に御滯在中の皇帝陛下は十九日近郊に於て御遊獵中皇太后陛下御重態の趣きを聞し召され直にサンドリガム宮殿に驅つけられ御近侍

枕頭に 於て御看護に手を盡された、が其御甲斐もなく崩御遊ばされた、因に來る十二月一日は皇太后陛下の第八十一回の御誕辰日に當るので當日は各皇族方を御招待され盛大な祝典を催される事になつてゐたのであると

奉天軍に 撤退要求
幹部は奉天で 善後策を協議

【北京廿日發電】奉天軍は豫定の如く大名より完全に撤退したが閻錫山軍の一部に奉軍駐屯し守るため岳維峻氏は廿日段執政に宛て奉軍の撤退を要求した、尚張作霖楊宇霆氏美登、其他の奉軍幹部は張作霖氏の招電により二十日朝天津より歸奉の途についた奉天で山東善後策協議のためである

苦境に陷るを恐れ 日本案變更さる
附加税二分五厘を固執の要なく 英米とも妥協できる

【東京電報】關稅會議で日本政府は『附加稅率』問題に於て苦境に陷るを恐れ英米兩國に對抗せんがため日置全權より提唱した『三年後に支那國の國定稅率を協定すべし』と同時に特惠稅率を協定を認めるとの第一案を強く主張し日本政府の最後的決意として『三年內に特惠條約の締定をなす』との案を提唱することゝなつたが右の理由としては卽ち左の如き事項に基くものである

一、日支間の重要貿易品に對し特惠條約を締結せば敢て附加稅二分五厘案を固執する必要なきこと
二、特惠稅率の協定を爲し其方或る程度の差等稅率を認めることゝなれば新條約の締結に依り五厘乃至一割二分五厘の高率稅率を認めんとする英米案とも妥協し得ること

東京都制案
都長は官選

【東京電報】東京都制案は來議會に提案すべく內務省で立案中であるが地域は現在の府をそのまゝとするに決し都長は官選說と民選の兩說あり內相は民選說なるも遂に官選に同意したので右の如く原案が決定した

採油半額買上の 權利を主張
不合理極まる露國案を 日本は拒絕に決す

【東京電報】モスコーに於ける日露利權交渉で十九日日本側代表より露國に訓令を仰ぐに至つた、問題の中最も重要視される露國が採油の半額を自國政府において買上げる權利を主張し居ることで斯くの如き規定は北京條約にも何等規定されたことなく露國が今回の會議に獨斷で提案した極めて不合理なる要求である、殊に採油量も未知數なるものに對しその半額を露國政府に買收せしむる事は將來我國防上に及ぼす影響甚大なるものありとなし帝國海軍は頗る强硬なる態度を示しこれに反對意見を發表するに至り、政府もこの點は露國側の不合理なる要求と見做し近く幣原外相より右の旨全權に訓令し露國側の反省を促す事となつた

內相が貴院に對し 諒解を求む
議會も近づいたので 先づ第一に公正會から

【東京電報】若槻內相は議會も近づいて來たので貴族院に對する諒解運動の第一着として廿日午後四時から內相官邸に貴族院公正會の議員を招待し、公正會よりは船越男其他の幹部を始め四十名內務省側より內相を始め俵、川崎次官等出席し、先づ內相より今期議會に提案さるべき內務省所管事項に付き詳細に說明する處あり公正會側より二、三の質問あつて種々懇談を交へて九時散會した

開院式は
新議事堂で

【東京電報】假議院の建築工事は晝夜兼行で期日迄に完成せしむべく急ぎつゝある結果近來外部の工事は殆ど終了するに至り目下室內設備を急ぎつゝあるが遲くも十二月二十日迄には全部完成する見込みが確實となつたので來る五十一議會の開院式は新議事堂で擧行するに決した

四等米を等外とし 道外搬出を認める
相當成績を納めて 朝鮮米査定會議がけふ終る

十三道の當事者を一堂に集めて去る十七日から本府第一會議室で開催中の朝鮮米査定會議は廿一日を以て終了した。今回の會議內容は既報した如く

一、四等米廢止の件
一、鮮米道外搬出の件

の二案が最も重大なる案件で廿日廿一日は米穀當業者も夫々此の會議に列席したが、二三日に亘り此の問題のみに

議論百出 し、これまでに於ても例年本案件は容易に決定を見るに至らなかつたが、今回の會議の內容を聽くに四等米廢止の件は從來鮮米の狀況は北部（平北、咸南北）最も米の質惡く南北、南部と云ふ成績である、北部の從來の四等米は其三割を中部の四等米は其二割を南部の四等米は其一割を向ふも等外に編下することに決定した。更に

道外搬出 の件はこれまで等外米は絕對に道外搬出を認めて居なかつたが、今回會議の結果四等米を等外米に編下することに決定したに反し、等外米は檢査を嚴重に行つた上、道外搬出を認めることに決定した。これを要するにこれにより四等米を等外米に編下げ等外米の道外搬出を認めたので結局四等米の範圍が縮小され、等外米の道外搬出を認容することゝなつた譯で、會議は例年容易に決定しなかつたものに反し本年は相當成績を納めた譯である。

神宮最初の 新嘗祭
幣帛供進使 差遣はさる

朝鮮神宮では來る二十三日午前十時から神宮としては最初の新嘗祭を行ふことになつて居るが當日は生田內務局長勅使として幣帛供進使となり二十二日午後齋館（勅使館）に入り齋戒沐浴二十三日は隨員として杉山、村上、小野、李の各屬これに隨ひ幣帛辛櫃を持つもの宮內省の神饌料等を捧げ拜殿に進むものなど夫々分擔が出來たが、朝鮮の名士には何れも案內狀が發送される筈

齋藤總督
首相藏相と總督府豫算協議

【東京電報】齋藤總督は二十日午前首相官邸に加藤首相を訪ひ折柄來合はせた濱口藏相と會見し總督府豫算につき協議する處あつた

辭令 （廿一日付）

任鐵道局副參事（六等）　鐵道局書記　堀谷扳二郞
同　牛屋正雄
同　市橋芳雄
同　門奈仁
任鐵道局副參事（七等）　鐵道局技手　磯谷直助
任鐵道局技師（七等）　不破保亮
大塚洪三
任道立醫院醫官（七等）　咸鏡南道在勤を命ず
任遞信副事務官（七等）　京城局電信課長遞信書記　永井十太郞
任公立實業學校長兼公立實業學校教諭兼道技師（六等）　公立實業學校教諭兼道技師　庄田眞次郞
全州公立農業學校長

本日夕刊八頁

商議候補者訪問—〔九〕
此の主張を聞け
一級候補 戶島祐次郞氏

◇……五年ほど前のこと、府に大輿論が勃興した。電燈料金を値下せよ、光力減退は詐欺であると。府民の聲は高らかに叫ばれて喧々囂々一世をあげて大なるうづ卷を呈した。京電の木太取締は恐に當面して疲りきつた、果然、府民の叫びは一割五分値下の形らをもつて現れた。その主張者であり勇敢なる鬪士となつて、輿論の眞ッ先にたつたのは實に戶島祐次郞氏であつた。未だに府民の腦裡から消し難きありありとした印象である

◇……戶島氏は一級候補を斷言してゐる當選すれば三期連續の評議員となる。最初は、十票位しかない岡崎町を地盤に二級にうつて出て、百八十票を獲得した。府民が電氣會社攻擊當時の氏の努力に對して表した好意でもあつたらう。續いて一級に當選したもの、此も二期の評議員として、常に正論を叫び、常に京城商工業者の利益を擁護して鬪倦む處がない、

◇……齡四十三、まだく働くべき餘地は廣濶たる土地の延くされてゐる。いま立候補せるはまことによし、財界不況に禁らる情勢を斷ぜんとするには、われら斷然たる氏等に期待する處が甚だ大である。

◇……そのかみ、吾が國がロシヤと干戈をまじへた時、世界の『眼』は、黑鷲と鳩の戰ひと見た。鳩は遂に黑鷲の敵ではないと。吾が神國の敗北を識したものであつた、然るに鳩は見事に黑鷲を倒した、出征した吾が軍の中には戶島氏も居た、當時の精兵の一人は今や京城の有力者である。

◇……滿蒙を開拓せねば日本の發展はない——と當時戶島氏は從軍中に感じた、そして講和の締結せらるゝや直ちに渡鮮して醸造業をはじめた。爾來營々たる努力は、遂に半島釀造界の第一人者とし全鮮釀造業聯合會の代表者たらしめた、岡崎町の五千坪の大工場はその盛大さを語る鄕里は商人の本場江州である。

◇……『鐵工業に關する問題は多々ある、鐵道の貨物輸送も是非喰ひ込みにさせたい、今は一部港みか所謂みであ、所謂は離る肩くつき、一部港となると廿六哩なければならぬ。こんな不合理はないから是非驛にさせたい、又朝郵が上海航路をはじめ、その處女航海の時に釜山を起點にして仁川を除外した事に慨歎したこともあつたが處女航海に京城の商工業者がサングルも積めないのは遺憾で、その見地に反すると會議所に持ち出したことがある、百姓連も補助を貰つてる朝郵がこんな不合理もやら鐵道會社も補助を貰つて營業が保護されてゐる爲めに、商工業者の要求を重要視せぬ傾向がある』

◇……『半島の釀造業發展の爲には、それを不合理ならしめる樣なことは斷々と會議所にもちだして改正させたい、消費の運賃も高すぎる、又、樽などを滿洲から輸入すると四割の稅をとられる、滿洲は頗る樽が安いが輸入稅の關係で結局高くなる。そこで原價は高くとも稅をとられぬ門司邊りからとるのがよいと言ふ事になり、これなども無稅にさせれば京城は直接受ける利益が多いであらう』

◇……『今度當選したら、京城電氣會社の調査などもやらねばならぬ、動力も高すぎるやうだ、金剛山水電が出來る時、私は安く動力が使へるやうになると思つて喜んでゐたが、京電がそれを高く買つてゐるから結局安くならなかつた。又動力取付けの場合や照燈の場合にも、京電から工事見積りにくるが、その見積りが馬鹿に高い、コードが十尺ゐるなら廿尺にみつもる、こんな慣習は破らねばならぬ』

△……『シーメンスの機械は古市が代理店で信用ある檢查をしてあるが、その機械を据付けるのに、試驗もせずして試驗料として十圓とる、これもいけないと思ふ、會議所はどしく\こんな問題を解決してゆかせたい』と氏が語る、かずく\の意見と主張を有する氏にわれらは期待の敬意を表する

閒山錄

關金解禁後の惱みなしに自主權を承認された支那の成功は謂ふ所の日本として滿足すべき哉。だが附加稅二分五厘問題を固執しないで、特惠條約を締結するといふ提案は大丈夫かな。チト冒險過ぎるやうだが。

◇

然し自主權問題で支那側の評判はいゝ。支那紙もこれで日本に對する十年の怨みを忘れるといふ。あとで思ひ出されはしないか。

◇

合同運動をする奴は本黨の苦衷だと松田源治君がいつたとかで脫黨、松浦といつた合同派の先生方が怒ることく\。だが松源君の位置もたつて仕方がない、その角君達の形勢がよくない、負ければ賊サ。

◇

近衞公の貴族院論、說としては我等の言ひふるしたことだが、研究會の傾向のやになつたに値打。一體政府と貴族院の妥協を、惡い事のやうにかく新聞が無識でなければ不見識だ。

◇

印度のタゴール先生は數年前からガンヂーの政策に反對してゐるが、此頃もガンヂーの紡績車へアーミー、オブ、スピンナースを攻擊してゐる。紡績車とは每日或る時間を割いて手工紡績をやることを印度人に勸めてゐることだ。印度の不安もまだ詩人と聖者との爭ひとなつてゐる程度だ。無論バカにはならぬが

◇

印度人の內地移住を制限すること、東京に於て地方勞働者の入京を制限してゐるのと同じ理由だ。東京大阪は現に勞働者を登錄してゐる。無暗に內地に行つても金の蔓は落ちてゐない。その點に鑑げ。

◇

不景氣でも儲けないものは儲からないまでゝ、儲けるものは儲けてゐる。鮮新百三十八九圓の相場を見よ

七曜の劍 〔百二〕
渡邊默禪作　須藤宗方畫

『ほんまに凉しうおますな。これが大阪なら中島か四つ橋。京なら三條か四條橋の夕凉みや、おうあれに黑うなつて見えるのが東山だつか。今に大文字が現れますさかい、さアく\目をとめて御覽じませ』

『こう凉しくつちや風邪を引くぜ『ハックショウ。さて今頃は何處を步いてゐる時分だらうな。跛かねえ馬に乘つてるんだから、さつぱり見當がつかねえや』

『さア、大方、駕に乘つて天の川を渡つてる時分やろ。おうつめたお尻からだんく\氷りついて來よりや。どうもならん』

口のへらない兵太と藥行商とはひそく\とこんなことを語合つてゐると、足下の方で俄に物騷がしい聲が聞える。

『なうく\。何か始まつたぜ。若えの。のぞいて見や』

『何やろ、何や山な音やな』

藥行商は瓦の上を這つて軒先ちかく行つた。そして、倒さに顏を伏せてしばらく覗いてゐたが、驚いて這ひ戾つた。

『親方。大變や。斬合が始まつてゐますぜ』

『なあに斬合。まさか同志打をやつてる譯ぢやああるめえが、はてな。おい、若えの。俺の足をしつかり押へてゐてくれ。辷り落ちた日にや大變だからよ』

兵太はおつかなびつくり軒のところへ首を出して樣子を覗つた。と、階下の方でいかにも賑ひが騷ぎ始まされたものらしく、俄に劍戟を打合す響、ヤアヤツといふ氣合と叫び、障子の倒れる響などが縺れ合つて、手にとるやうに聞えた。彼は身慄して瓦のところへ戾りながら藏人の側へ匍り寄つて、

『もし、旦那。やつてますぜ、やつてますぜ。火花をちらしてチャンく\パラく\。語しいぢやござりせんか。一方は文吉の乾分だつてえことはしれてるやすが、その相手が分らねえ。誰でせう、ねえ旦那』

と、囁いた。が、藏人はすつぽり布團にくるまつて、いゝ心もちさうに眠つてゐる。

『おやく\、もう白川夜船だぜ。呆れけえつた人だな。おい。若えの。少し靜かにしてゐろよ。めつかつたら今度こそは助からねえぞ』

『こないな時は神信心に限る。南無歙頭山金比羅大權現、生駒大聖歡喜天、伏見のお稻荷さま、オンボロソワカのトラヤアヤー』

二人は小さく縮みがへつてゐた。その爭鬪はきはめて靜穩なものであつた。同じやうに藏人の所在を求めた暴徒の一味と中安國之輔等の刺客とが、座敷なかで落ち合つて、暴徒たちは刺客の群を藏人の仲間と思ひ、刺客等は又暴徒たちを藏人の味方と思ひ、双方から斬りかけて一場の血戰を演じたのであつた。何さま灯のない暗中での亂鬪、互にその異體を見究める暇もなく、無我無中に鎬を削つてゐるうちに、双方とも驚いて分づ刺客の方から逃げ出し、暴徒たちは

さんく\に暴れ廻つて引揚げたこの騷ぎは纔に二三十分間の短い時であつた。が、近所の家では驚いて皆目を覺まし甚兵衞屋の者は戶棚へ隱れたり緣の下へ潛ひ込んだり、戶外へ飛出したりして避難した。

やがて、近邊が靜かになると、屋上の二人は甦つたやうにホッと太息をついた。

『やれく\。やつとのことに鎭まつたやうだ。有難えく\。もし、旦那、旦那。おや、まだ眠つてるぜ。暢氣な人だなア。もし旦那。起きてお與んなせえ。もうようがすよ』

兵太が揺すぶり立てると、藏人はやうやく顏に伏た笠をとつて首を擡げた

『どうした、まだ夜は明けないか大分寒いのう』

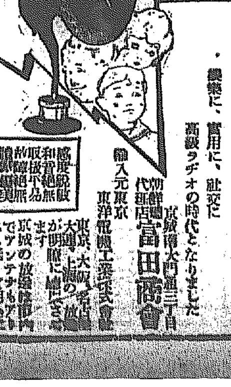
『アレ、あんなことを……寢いのは今に始まつたことではござあせんよ。旦那、屋下の方で先刻おそろしい斬合がおつ始まつたやうでしたが、やつと靜かになりましたぜ引揚げていつたものと見えますよ』

『ホウ斬合があつたか。それは後學のため是非見て置きたかつたのに惜しいことをした。ではもう大事あるまい。そろく\歸るといたさうか』

謝恩還益
抽籤大割引大賣出
十一月廿一日より十二月三十日まで

特等	八割拂戻し
一等	五割拂戻し
二等	四割半引
三等	四割引
四等	三割半引
五等	三割引
六等	二割半引
七等	二割引
八等	一割半引
九等	一割引
十等	五步引

◎見切品ツリ切品にも抽籤券進呈
◎尚御客樣の御希望に依り聯合景品券進呈
Ⓐ丸英呉服店　本店 二三六六番　支店 二六九一番

ラヂオ

世界に於ける高級ラヂオ機の權威
ギルフイラン ニユートロダイン
・趣味に、實用に、社交に
高級ラヂオの時代となりました
感度鋭敏 和音絶無 取扱平易 故障絶無
京城南大門通三丁目
朝鮮總代理店 富田商會
輸入元東京 東洋電機工業株式會社
東京、大阪、名古屋、大連、上海の放送が明瞭に聽取されます
京城の放送は市內でアンテナもアースも無くて明瞭に聞取れます

兼て小生研究中であつたストーブ用完全燃燒器は今般愈々完成し皆樣の御援助に依つて十一月二十日から大谷式無煙完全燃燒器として賣出す事に致しましたから何卒御試用願ます
特約店の御相談にも應じます
平壤本町
大谷商會
崔德潤

懺悔の心を持して十字街頭に奉仕する
京都鹿ヶ谷一燈園のあるじ 西田天香氏あす入城

京城市中とは言へど裏通り陋巷の地鹿ヶ谷から一燈園の同人が朝鮮にくら、既に滿鮮巡禮に、托鉢行脚して、廿二日午後十時京城驛着列車で京城驛の上、總督府會議室に入る事になつてゐる『懺悔の生活』の一冊は嘗て洛陽の紙價を高め、み光りの讃仰に醒む人々を感激せしめたが、その西田天香氏は廿三日午後六時から京城公會堂に於て、府主催の下に開かれる社會教化講演會に臨み、奉仕の生活に就て講演をされる事になつてゐる。何ごとも語らず何ごとも說かず默々として

無相の 遊歩をなし、十字街頭にたゞ托鉢をなしてゐるその一燈園の同人は此の京城でも一燈だに報酬を受けず、人の嫌がる便所の掃除、汚物の處理の所謂托鉢行脚をやると言ふ、そして天香氏は公會堂に於て、氏自身の宗教觀を說き、光明祈願の合掌をなすと言ふ、其『懺悔の生活』とは何か、天香氏は多くの人の問に對してから答へてゐる、『世間一切の罪惡苦惱何人がその責を脫かるることを得べき。爾はくば常に懺悔の心を持して十字街頭に奉仕し菩提心によりて託乞し、以て法界成就の本願に副はんことを』永劫無窮なる此の天地の存在に對して、人間は小さなものであり、併しもろもろの

罪惡か ら離れがたい、と言ふ處から、此のいとなみを說き、その宗教に對しては『內外古今諸宗の眞髓を禮拜すれば、一の大願は正に左の如くなる可し

通願、皆俱成就大圓覺
別願、將來世界眞平和

別に一宗を立てず單に一宗に偏らず古今聖者の光を仰ぎ德を頌し、その殘されたる事業を成就せんことを期し』そして『香華は先づ不二の光明によつて復活新生し肉に委ね佛に養はれ他に貪りなき生涯を送らざる可からず』と確固たる人生觀を大聲叱呼してゐる、『天眞法爾の戒相に則り六度の行願に隨ひ、生活事業に卽して眞道に行じ永久眞平和を將來すべき生活法を實證し以て在家佛睹を成就せんことを期す』と言ひ尙つゞけて『護國すれば實にも此の世は寂光の淨土、妙樂の天國』

文明の 隆興も進化の具象も乃至清規被行も、此の見地よりすれば即ち一の遊戲三昧に過ぎず、暫らくは個中の消息をよく言辭の勞擾し得る限りにあらざるを、暫らく此の實相に名づけて天華香洞と言ふ天華香洞の門假りに名づけて一燈園と云ふ道に志して尙自ら立つ能はざるもの、乃至、老幼者等の爲に設けられたる一の化城とも見るべし、その存立は喜捨の淨財になり在園は其の淸規を守ることとにより許さる、天華香洞に立ち、信托を受けたる財物事業の整理經營等に從ふを假りに名づけて宣光社と言ふ宣光社の目的は世間の教迷紛爭葛藤を根絕しるにあり、以て齊家治國平天下を期す、天華香洞と一燈園と宣光社と三位にして一體通して呼ばは即ち無相不二、一燈園と呼ばるゝ一つの特異な集團の中にはかうして天華香洞

一燈園 宣光社の三つがあり、是は三位で一體であると言ふのである天華香洞は御互の悟りの極致であり、一燈園はその境地に入る門であると共に修業者の唯一の道場となり、宣光社はその境地を實地の實務に應現せしめて行く試みとなると言ふのである故に無を學ぶの道場が一燈園であるなら無をもつて有に處して行く處が宣光社であり、無所有の生活が一燈園なら、假所有の經濟規則が宣光社といふ、そして此の心持の下から生れてくる、感謝、懺悔奉仕の生活が托鉢の姿となつて現れてくるのである、嘗て宣光社が鑛山の所有權に就て訴訟をもつて爭つた事があつたある人々は無一物主義の

天香氏 がみにくい爭ひの渦中に投じてゐるのを非難嘲笑したものであつたが、此の三位にして一體なる一燈園の內容を知らなかつたから起つた處のものである。天香師はかうした罰を『光明祈願(懺悔)』と題字してゐる『不二の光明は宇宙に遍滿する陽光の如し、物あり、之に觸れて色々の光りを發す、光明祈願は明るも起るも凡て人の現象に過ぎず、添ふすべく、解すべく說さる可からず歡喜また不可なし』と名づく

無報酬 にて働かせて戴くと言ふ事である、それ故に一錢だにならずして、人の一酢いやがる仕事を選んで奉仕して行く、天香師は江州の人、此の奉仕の生活は既に二十餘年にわたる『奉仕の生活も生活の方便さ』と心なきあくざれに貶する人々も多い、『現代の親鸞だ』讃嘆渇仰の的となる人々も多い、毀譽褒貶相半すと言へば言へ、同師が何事も語らず、己の立場を說明せず默々として懺悔の生活にひたり奉仕の生活に蕩然として存ける姿は尊いことではないか、『衣なき者を勵ませむとして衣を粗にするの已むを得ざるに至り

金錢な き者の爲に自ら貧に居り、魚鳥獸の生命に同情を寄せて口に魚鳥獸肉を入れず失職の人の爲に甘き家庭を逃避せんとする事の如くにして遂に三衣一鉢の人となる三衣一鉢の人在家の姿となり、在家俗僧の習俗の生涯となる、これ必ずしも俳仰の態度なりと言ふに非ず、他已むなき所以なり』と一燈園の托鉢行願の經文を唱へ『我ら市中に勤行する所以なり』と言ふのは普通の僧侶が經錄を唱げて經文を唱へ托鉢に歩むのとは違ひ、懺悔奉仕の精神によりて敬るなり』有名な綱島梁川氏が二十餘年前に斷せるもの、今此の言をなし、此の行をなすものは誰か、天香師の姿に如實に此の言を見る事が出來はせぬか、其西田師をはじめ、一燈園の先達たちは二十二日入城されるので京城の人々は親しく接し、精神運動の指導をして貰ふ事が出來やう

講演日割 一燈園主西田天香氏は二十三日午後七時より京城公會堂で講演し二十四日午後三時より總督府會議室、二十五日午後三時半より鐵道局にて講演をなす由である

蓋を開けた虹原社展覽會……總督府圖書館で

皇孫殿下 早くも廿四日後
廿六七日頃の御誕生がたしかな御見込み

【東京電報】皇孫御出產も愈々茲數日間に迫り東宮侍醫塚原博士は既に御所に泊りこみで櫻林寺岡田の兩助產師も各晩交替で宿直することゝなつたが二十日東宮妃殿下拜診の結果に付漏れ承はるに御出產は早くも二十四日以後で二十六七の兩日は最も確實に近い御日取であるとの事である

虹原社展覽會を觀る

第三回虹原社美術展覽會は總督府圖書館で二十一日から開かれた。洋畫、日本畫を合せて同人の作だけで百餘點の出品であるから可なり賑やかである
◇日本畫は加藤松林、池田勝山、飯田一枝、千野翠畝の諸君だけで一室を占領して居る。勝山の『秋の高河濟』は瀟灑な風の輕快な筆觸でスラ/\と描き上げ、水の說明なども氣持がいゝ。松林の作では『秋草』が大作で奇麗だが、明瞭過ぎる嫌まつたい作である。
◇洋畫の部では多田毅三、南畝夫、伊藤秋畝、伊藤武夫、岡山坦の作に佳作が多い。中にも多田君の『コスモス』『菊』の諸物二點は出色の作である。同君作の風景は大作だが完成されて居ない。南君のは小品ばかりだが、『初冬』は色調に落つきがあつていゝ。伊藤秋畝君は十點出品して居るが佳作と見るべきは『あざみ』と『德宥』であらう。堅山坦君は日本畫の描いた洋畫を試みて居るが、靜物と『草花』の靜物は眼味がなく、それで居て色彩も相當に強く出て居る。伊藤武雄君の『臼杵の靜物』は大膽なタッチで色調にも落つきがあり場中の佳品である。二宋弘君の作では『試作一號』が物質なくていゝと思つた。參考品は皆小品ばかりで之といふものもないが、さすがに達者だと思はせるものが二三點あつた

國民の赤誠に妃殿下のお悅び
御安產祈願のお守札 各地より赤阪御所へ奉獻

【東京電報】東宮妃殿下の御安產を祈る全國民の赤誠は津々浦々より安產の爲め神社佛閣の御守札が每日の如く赤阪御所に獻進され妃殿下にも國民の赤誠に殊の外御滿悅遊ばされてゐる由漏れ承はる

皇孫に奉仕の看護婦任命
赤十字看護婦養成所の賀川みどり女史の光榮

【東京電報】東宮御所に於かせられては皇孫御誕育に奉仕する看護婦詮衡中であつたが二十日赤十字社看護婦養成所主任賀川みどり女史一名を監督として決定同日午後御所に伺候し內示を拜受したが同女史は今年五十五歳にして愛媛縣の人である

久邇侯爵 鎌倉に轉地御療養

【東京電話】一昨年十一月豫備役に降下された陸軍步兵少尉久邇邦久侯は近衞聯隊の胸神經衰弱病に罹られ醫師の勸告に依り軍務を離され鎌倉に御轉地療養される事となつた

東京大阪間 中繼放送 近く實施する

【大阪電報】名古屋に次いで大阪放送局でも東京と有線中繼の放送を實驗の結果成績良好を確かめたが名古屋と共に同一の放送を一緒にやることが出來るやうになつたので來る帝國議會頃からは實行するであらう

紙幣僞造の首魁者 は前科者と判る

【大阪電報】三の宮署に檢擧されて居る日支人紙幣僞造團二百九十名の首魁奈良縣添上郡山町小川龍夫(三〇)は曾に株券僞造で懲役五年の刑を終へて假出獄中のものであると

國勢調查 郡部は月末に濟む
京城府が纏らぬ 京畿道の總決算

京畿道內の國勢調查の總決算は今月末で大體の總決算がつく豫定であるすでに郡部の房縣は半分以上完結し殘りも着々と進捗してゐるので多分月末には全部濟んでしまふだらうと言はれてゐるがたゞ府尹に殘されてゐるのは京城府取扱ひの京城全市の調查がなか/\整理がつかず郡部今月中には決算がつくまいとみられてゐる、道廳では京城府に對して整理を督促してゐるが今日まで分明してゐる成績によると郡部に於いては殆ど人口の五分方の增加を示してゐるのでこの調子で行くと從來示された京畿道の人口は大分殖えるとになる譯だこれは國勢調查の趣旨が人民によく徹底した結果正確な數字をあげ得たものとみてよからうと道當局は言つてゐる

韓國貨幣は今月限り通用せぬ
交換高一萬二千圓に達す

舊韓國時代の貨幣は本年末日限りを以て愈々廢止となるので遞信局では豫て全鮮各郵便局所に命じて引換へを爲さしめ交換事務を取扱はしめてゐるが十月中全鮮局所で引揚げた舊韓國貨幣は十月中に一萬八千六百四十八圓であつて、引揚開始の九月二十日以降の累計二萬三千七百五十圓となつたが二十錢の五千百二十三圓を首位に半圓の四千四百四圓十錢の三千百九十四圓半錢十四圓一錢の三千四百二百七十五圓南八十六圓五分八十二圓一分一圓と云つた順序である

大海嘯で市街全滅
メキシコ太平洋岸のジフアサネジョウ港の被害

【墨西哥シチイ十九日發電】十九日メキシコシチイに達した報道に依れば太平洋岸のゲエルレロ州の一港灣ジフアサネジョウは大海嘯に襲はれ市街は殆ど全滅したと尙エルレロ州テパンチランの政廳に達した報道に依るとジフアサネジョウからの報道が少いので確實な事は判明しないが死傷者は莫大で多數の死傷者を出した

武道講習會 修業式
永岡八段の猛練習

十月三日より向ふ二ケ月間に亘り警察官講習所に於て各道警察部より選拔に係る柔道有段者三十餘名を入所せしめ武道講習會を開催中であつたが二十一日午後二時より同講習所に於て修業式を行ひ式後府下各署の有段者十數名も參加して紅白試合を爲したが當日は警務局の招聘により入城中の永岡八段も出席し猛練習をした

駒込病院の火事

【東京電報】二十日午後十一時四十分東京本鄕駒込病院乾燥室から出火同室三十坪及び看護婦寄宿舍の一部を燒いて鎭火した、同病院には危險な傳染病患者二百五十一名を收容してゐたので一時は混亂を極めたが幸ひに死傷者はなかつた

全鮮中等辯論大會

京城醫學專門學校辯論部は第四回全鮮中等學校辯論大會出席の爲め今田官人、山谷守治の二名は鄭鶴數論監率の下に廿一日朝釜山に出發した

合格者の五割は警官
朝鮮語獎勵試驗の結果 受驗者の成績良好

去月二十四、二十五の兩日間本府及全南、慶北、平南、咸南、咸北の六箇所で擧行した朝鮮語獎勵第二種試驗の合格者は本二十日の官報を以て發表した、今回の受驗者は總數百六十四人で內一等十八人、二等七十四人計八十四人の合格者を出だし全受驗者に對し五割一分の合格率を示して居るが斯の如き高率を以て合格者を出した事は近年に少い、尙今回合格者の職業別を見ると八十四人中警察官が五十四人を占め道職員九人、郵便所職員八人、學校職員五人其他の官廳は各一二人宛を出して居るが人民に直接する警察官に斯くも多數の合格者を出すに至つたことは何時もながら朝鮮統治上甚だ喜ばしき次第であると共に本府、道府郡島、遞信局、鐵道局職員に合格者の少かつたことを甚だ遺憾とするのである是等諸官廳に於ては將來朝鮮語の獎勵に付一段の御配慮を望ましき次第である。』

試驗委員は語る 之を要するに今回の受驗者の成績は一般に良好である近頃受驗者中今回の試驗問題は案外易かつたと云ふ說も聞かされたが問題が易いのでない受驗者の學力が進んだのである受驗者が問題が易いと云ふやうになれば朝鮮語獎勵も其の目的を達したるものと云はねばならぬ

夫婦を燻し殺す
梅毒を癒してやるとて

京畿道金浦郡金浦面內豐舞里李成九方の同居人金龍鶴(三五)及び妻金命鶴(二五)の夫婦は惡性の梅毒にかゝり療治に困つてゐたが去る十七日同里の○○千興(○○)がその療治方を受あひ水銀其他五種の藥品を混合したものを李成九方の溫突內でいぶし夫婦に嗅がしめてゐる最中溫突に當つた夫婦は共に悶絕し翌十八日金命鶴は遂に死亡し金龍鶴は生命危篤に陷つたので氏は過失致死罪で檢擧された

傳染病棟落成式
赤十字診療所

赤十字朝鮮本部診療所では本年度以來同構內に傳染病棟新築中であつたが此の程竣工し總督府技術官立會の上竣工檢查を遂げ諸般の設備を整へ愈々二十日から傳染病患者をも收容治療すること、なつた

印鑑僞造で
懲役一年處罰

京城地方法院の印鑑を僞造して田地の詐欺を企てゝゐた李鍾駿白圭泳の兩人は廿日京城地方法院の公判で檢事より懲役各一年の求刑があつた

入江辯護士
大阪へ移轉

京城の法曹界に變りものとして知られてゐた辯護士入江嚢之助氏は今回京城を引拂ひ大阪に於て新天地を開拓することになり廿一日夜十時發で出發したが長谷町三五の同氏宅跡には辯護士山中大吉氏が入り開業することになつた

降雨て中止
米女子球團

朝鮮新聞主催の野球戰は二十一日降雨の爲め中止し二十二日午後一時から鐵道局友會と京城球場に試合することになつた

中村氏夫人逝去

明治町支那領事館前耳鼻咽喉科醫院中村健吉氏夫人サヨ子氏は豫て病氣中の所昨二十日午後十二時逝去した葬儀は途中行列を廢し廿二日午後三時南山東本願寺に於て執行すると

明日 (廿二日)

▲在鄕軍人射擊會 午前九時より龍山陸軍射擊場
▲武德祭 午後零時半黃金町武德館
▲お伽大會 午後一時南山本願寺

今日の値段 廿一日

公設市場小賣相場

氷砂糖	百匁	三四
ウエファス並	同	三六
タフイー並	同	三六
小豆納豆	同	二六
松風	同	二六
一ロモナカ	同	三二
アンボーロ	同	三二
江戶ミヤゲ	同	三〇
菊形ビスケット	同	二〇
衞生ボーロ	同	三〇

あすの放送 (廿二日)

一、蓄音機 各種
一、天氣豫報
一、ニュース
一、筑前琵琶 宮田旭英
一、落語 鏑澤天樂
一、ハーモニカ、バイオリン 田村 武

花の如き少女の群れ!
東京少女歌劇一行
京劇にて四日間絕大なる好評を博しました同歌劇團を迎へ公會堂に開演致します可憐な乙女の藝術に一夜の歡を盡されん事を……
プログラム
第一 童話歌劇 紅椿 三場
第二 史歌劇 自然薯三吉 一幕 (重の井三吉子別れの場)
第三 喜歌劇 不平 一幕
第四 喜劇 嘘 一幕
井上喜久子女史特別出演
期日 廿二日 日曜 正六時より
會場 長谷川町 京城公會堂

梅毒腫物下疳橫痃切疵ひぜんしらけ等の良藥は
帝國特許 無二膏
定價十錢 廿錢 卅錢 五十錢
本舖 大阪市東區平野町二丁目 中井馬鐵製
御求めの節は商標に御注意を

京城明治町二丁目一〇四 (元四海樓跡)
北京料理 東海樓
電話本局二五二八番
溫突及日本間等もあり新年及忘年宴會は特に勉强致します

荊妻サヨ儀豫テ病氣ノ處養生不相叶昨二十日午後十二時遂ニ死去致候間此段謹告候也
追而葬儀ハ途中行列ヲ廢シ來ル二十二日午後三時南山東本願寺ニ於テ執行可仕候尙乍勝手供花放鳥ノ儀ハ御辭退申上候
大正十四年十一月二十一日
明治町支那領事館前
夫 中村健吉
男 中村萬里
親戚總代 中村養祭 內田利八 納富貴之助
友人總代 和田八千穗 池田季雄 中島貞信 守永和三郎 小川勝平

婚禮すがた

(本町二丁目京城美姫院尾敷ことさんの結髪着付け)

料理の話

本府主催で來府閣で催した新政料理講習會の講師、西京家政研究會の神田光枝氏の談を左に紹介します

料理の奥儀

新撰の料理は區別なしに食品の取合せに注意せねばなりません、それは俗に申しまする海のものと山のものとの取合せでありまして化學的に申しますれば二つの要素の調合であります。即ち那蘇里類及加里類のことで此二種の鹼類は營養と何れが勝つても負けてもならぬもので常に並行すべきものであります。又味そのものにも大變

影響の

あるもので或藥劑學者は此れを夫酸アルカリ類と稱して居るのを見ても如何に大切であるかを知ることが出來ませう、ナトリ類に屬するものは鳥、牛、豚、魚、貝類をはじめ海草等に屬する海藻の類即ち山のもの海のものと申されるものであります。各々の特徴を簡單に舉げて見ますとナトリ類の物を煮ると夫れ自身が含んでゐる汁液を

露出し

ますしカリ類の豆を煮ますと酢と反對に水分を吸收して繊維よりも大きく膨脹するといふ事などは極めて顯著なものであります古來料理家の秘傳として居るのは多年實驗の上不知不識の間に此理に合致したものであります例へば蛸を軟かく煮る爲に大根と煮るとか肉類と豆類と煮る如き皆其類であります苟くも料理をなさる方々は此理を深く辨へて材料を適當に調合することによつて食物に一層の味を添へ衛生的價値を益々高からしむるものであります

家庭料理

家庭料理の主眼は經濟で美味で而も衛生に適するものを調理するといふことが最も主要なことでありますから一家の主婦たるものは賤女中にのみ任せて置かず材料の選擇から調味の點にまで能く注意して前に述べた經濟、美味、衛生の三要點を完全ならしめる責任があります。然るに從來料理に

趣味を

持つて居られる方は、兎角食物の良い、すばらしいお料理を揃へて見たいなどといふ考へで殿様から家庭とは縁の遠い料理屋式の料理法を習ふ傾向がありましたから料理といへば毎日三度以外に來客の際とか祝祭日とかに特に念を入れて體裁たつぷりに揃へるのを御馳走といふものと心得て居るやうな方も御座いますが常食今日の料理は何れの家庭にも實際に必要な而して誰にも容易く出來る一般的のものを選んだのであります

調味の必要

味といふことは料理で最も大切なことであります。料理を揃へますに當つて味をつけなかつたならば如何でせうか咽喉の渇いた時に特に感じのパンを頰張るなどの感じか或は料理にも決してよく喰得られるものでは御座いません料理を美味く喰べさせるといふことは味を出すといふ巧な

技術に

俟たねばなりません而して美味から申し上げますと食物を調理する時に之に味をつけるには單に甘味をつける砂糖と鹹味をつける食鹽とさへあれば宜しい譯であります而して此の調味料の種類は申しますと我國では味噌、醤油、味淋、砂糖、鰹節、昆布等がありますが西洋では、鹽、砂糖、スープ等を主として居ります我國の味噌や醤油は日本の特有の

調味料

でありまして醸なる醗酵を付けますだけの調味料ではなくこれは幾分の酸味とか、或は風味とか旨味とかいふ一種の味と多少の甘味とを含んでゐるのでありますから純粹の鹹味を添へるといふ目的のためには適當でありません又味噌や醤油を使つたとて砂糖がいらぬといふ程完全な甘味を添へることは出來ないことは御承知でありませう。でありますから調味料として稍不完全なものであります

實際に

就て調つた味加減を添へるにはどうしても適當な方法を採らねばなりません、近時理的に說明せられてゐる味の素等の調味料を添へて御研究御試驗せられて或る一定の分量を定め各種料理に應用されたら意外な嗜味に珍味を發見することも出來るでせう又蘊事之に俟つて時間や手數等を節約するとが出來て所謂文明の恩澤を享受することになるのであります。

流行期の近い— 猩紅熱の豫防法

裕福な家庭の人と幼兒は特に注意せよ

次に年齡別に檢査した成績を見ると表を見れば判る樣に一歲以上四歲迄が陽性者が最も多いのである、併して年をとるに從つて次第に減じてくる、即ち三歲以上四歲が最も多く十歲位で未だ二六、三パーセントの割にあると言ふ事を物語るものである

△第二表(年齡の相違による「チック氏反應率」)

年齢	試驗人員數	陽性	陰性	陽性率
○—五月	二九	一三	一六	四四・八
五月—一年	四二	二七	一五	六四・三
一—二年	一一三	八〇	三三	七〇・七
二—三年	一四〇	九五	四五	六七・九
三—四年	[illegible]	[illegible]	八	[illegible]
四—五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五—十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十—十五年	二〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五—廿年	[illegible]	[illegible]	三一〇	[illegible]
廿年以上	[illegible]	[illegible]	一六〇	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

ヂフテリーにおけるが如く米國ではヂック氏反應陽性の者には此の連鎖狀球菌毒素を一定の方法を以て注射して之に免疫性を發生させ猩紅熱の豫防注射を行つてゐる、その一例として『ジンガー』といふ人がヂック氏反應陽性なる人千四百名に就てこの豫防注射を行つた成績を見ると此の内八百五十九名はヂック氏反應が陰性となつた

猩紅熱

に抵抗し得る免疫體を作り得たと報告してゐる。以上の實驗から見ると猩紅熱病毒は患者の咽喉に棲み又咽喉粘膜から侵入して猩紅熱に罹る事が判明する、此の一事は猩紅熱の豫防上に大切な事であつて流行期に咽喉を大切にする事は豫防上に最も必要な事である、猩紅熱は割合に組織的な家庭の人が犯すと言ふ事は又一考を要する點であり殊に小兒の發育の上で或る程度まで、土の上で裸體で育てると言ふ主義は必要な事であらう、ヂック氏の皮膚反應を見て陽性に出た人は

抵抗を

作るべく豫防法を行ふ事は文化的豫防法であると言ふ事は論をまたぬ處である、幸ひ本府朝鮮醫學會は猩紅熱が問題となつた、併して長が研究調査を總督府醫院の佐藤博士、伊藤博士、小林博士、河野博士、松島先生によつて行はれてゐる、ヂック氏の皮膚反應は近く一般に施行され豫防注射も進んで此の好成績である事であるが此時は進んで此の事に贊同して豫防の効果をあげる事を希望にたへない(完)

五千米競走で 姜選手の力走(下)

明治神宮競技を見て

養正高普教諭 峯岸昌太郎

五千米決勝は三日午前九時五十分に開始されることになつて居る。昨日の雨は名殘りなく晴れ渡る好天氣。前日とは打つて變つて一天澄み渡る好天氣。頭の鬱陶しさから清々しい秋の天地に開放された各選手ははち切れさうな元氣で競技場に立つ。殊に大會最後の日であり、全國體育デーでもあるので、外苑競技場は今までにも増して、觀衆は午前九時頃既に立錐の餘地なきまでに周圍のスタンドを埋めた。

豫選をパスした猛者は今日の決勝に出場すべく、それぞれウォーミングアップを行つて居る。昨日の豫選に十分の力量を選揮することを控へ、本日の決勝にと貯へた努力と思ひ思ひの策戰を秘めて、十二名の選手は一列にスタートについた。『號砲一發』線は期せずして之れに注がれる。息苦しきまでに緊張したスタートは切られた。果たせるかな、昨日の豫選に自重して居つた永谷選手、最初よりリードした後藤淺野吉富選手之れにつく。二、三十米程遅れて四人一團となりて走る。姜選手は此の一團の中位を保つて走つて居る。殘る一團は殆んど一列縱隊になつて各四、五米の間隔を保たれて居る。

凡そ三千米程を走破し、あと二千米と云ふところより、永谷選手のスピードは益々加はり、いささかの疲勞も見せず、第二走者を凡そ九十米程引離した此の時第四位にあつた寄田(香川)かくて永谷選手は非常に調子よく獨走をつゞけ、淺野、吉富、後藤が一團となり、第二位を爭ふ。二十米程遅れて姜選手之につゞく。ラストの一周では第二走者と二百米程の差を以て永谷選手テープを切る。後藤はラストでスピードを出し、吉富、淺野を抜く。吉富頑張つて淺野を抜き後藤に迫つたが、約一米の差でそのままゴールに入る。姜選手もラストで猛烈なるスピードをかけ、先一團に迫つたが、及ばず第四走者と約二十米の差で第五位に落ちた永谷選手のタイムは去月關東豫選で同君自らが作つた十六分〇秒四を更らに縮めた新記錄十五分卅四秒八で初めて十五分臺になつたのである。第五著で入選にもれた姜選手のタイムは十六分三十秒で かつて、同君が朝鮮神宮競技大會で作つた十六分五十七秒を二十七秒程縮めた好記錄である。敗れたりとは言へ、唯一の鮮人選手として參加し、最後まで堂々と奮鬪した態度は實に立派なものであつた。

此の競走の跡を觀察するに最初の一周は各々有利の走路を得るために、最も速かに疾走し、第五周目から六、七周と稍速度を緩るめ、八周目に速力を出して更らに第二走者との距離を大にして、第九周より十一周まで再び速力を緩めラストの努力準備と爲したことが明瞭に判かる。今試みに永谷選手が五千米を走つた速力を見るに、初めの八百米に於て、二分二十秒、千五百米を凡そ四分二十七秒で走つて居ることが判かる。これを千五百米の朝鮮記錄四分三十七秒八と比較する時既に十秒の差を見出すではないか。これを以て見るも彼此の間に如何なる相違があるかに今更驚くの外はない

『新人パウロの體驗』同師 ▲京城日本基督教會(貞洞一番地)午前十時半『耶蘇の福福感謝』秋月致氏 ▲日本基督教會(若草町)午前十時『パウロ神學の基調』井口牧師、同夜六時半聖書講義同師

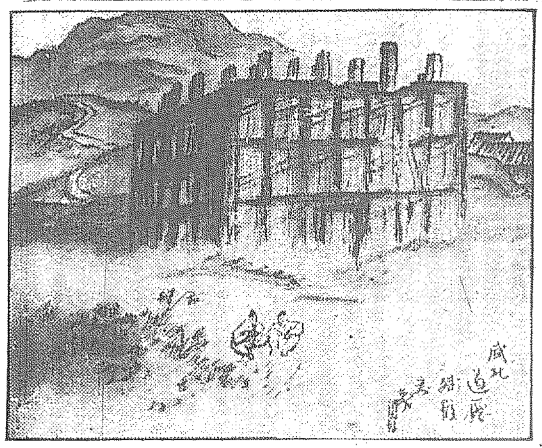
西條牧師講演 福岡メソヂスト教會牧師西條寛雄氏は同教朝鮮巡回講演中であるが廿日より三日間毎夜七時旭町二丁目メソヂスト教會に於て『新人保羅の體驗』に就て講演さるゝ由

どびろく……◇

平壤 三根 櫻人

立秋や外の闇にちゝろ虫
立秋のわが街筋をなつかしむ
足音やばたりばたりと今朝の秋
始まれる那守曾詞や鳳仙花
滴り止まぬ水角栓やきりぎりす
大幹を抱き仰ぐや法師蟬
秋晴の城趾遍かに眺めけり
どびろくの五合おぼ足れり

有閑吟社移轉
新京や正鮮庵の拾ぱんこ



宗教欄

佛教團講習會 廿二日開催

財團法人朝鮮佛教團では、平壤、新義州、大邱、釜山の四箇所に支部を設置したが、各支部に當る所には夫々佛教の巡回を見るに至るまで、便宜佛教講演等を行ふ場合に之に當る適任者に對し必要なる修養に資する爲各支部より僧侶及僧籍に在らざるも相當佛學の素養ある者を招集して廿二日より長谷川町の佛教團會館で講習會を開催することゝなつた、講習科目は布教方針、通佛教、佛教の本意社會一般の趣勢並に社會事業、寺院經營の五科目で講師は京都清水寺大僧正大西良慶師、弘前、法事務官の四氏である、講習員は平壤支部二人、新義州支部一人、大邱支部二人、釜山支部三人、京城三人計十一人で講習の餘暇には各所を見學の豫定

大西大僧正來城 朝鮮佛教團の講習會講師として出席する同師は二十一日午後七時來城の筈

眞田增丸氏 佛教濟世團長眞田文學士は廿日夜京城驛發で退城した

日曜說教(廿二日) ▲京城組合基督教會(太平通青年會館)廿二日午前九時十五分日曜學校、午前十時三十分禮拜說教『最高善の實現』牧師長谷川直吉氏 ▲日本メソヂスト京城教會(旭町二丁目)午前十時半『無限の響く』福岡西條牧師午後七時

道廳の殘骸—咸北にて

萬象生

舊の格好は立派だが淋しい事おびたゞしい寂れ道廳の建物が眼につく、發芝時代の咸北の廳舍としては實に堂々たるものゝ一つ之を一夜の中に烏有に歸せしめた祝融子の力も敢いか知らぬが朝に夕に此前を通つてイヤでも見ねばならぬ市民の胸の中も察して上げたい、そして之を修繕するにも建てる程の金が入るとの事當分ドウチヨウもないものとあきらめて、先頃移つた文化住宅的ペンキ塗の舊舍に可なり永い腰掛けを興するらしい。

天下ノ絶景金剛山
金剛饅頭
松ノ實入

熱解 オポピリン
三共特製のアスピリン
品質優良、奏效確實なり
錠劑 20錠入 及粉末各種あり藥舖にあり
東京室町 三共株式會社
大阪、臺北、紐育
(OP)

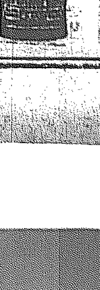
男のひみつ病
生殖器短小萎弱 發育回春の喜び
最高位名譽大金牌
包莖
詳細說明書 申込次第無代送呈
東京新療法研究所
東京市芝區愛宕下町三ノ四 電話高輪六六六番
大阪市北區堂島中二丁目三二 東京新療法研究所大阪支部 電話北五一一六八番

醫學博士 渡邊 醫
皮膚(皮膚病一般、凡百手術)
泌尿(淋毒、痳病、同上)
性病科(黴毒、淋病、下疳)
診察時間 朝九時ヨリ午後一時 午後四時ヨリ七時
但シ日曜祭日ハ午後四時迄
入院隨時
京城 黄金町二丁目一九八 日本生命ビル裏角 電話本局八九四番

純無鉛
クラブ白粉
清く貴く美しい化粧料
生々とした化粧美を與へる
美を學び……美を味ひ……美を養ふ……クラブ白粉
生地の美を増す
クラブ洗粉

美味 滋養 葡萄酒
赤玉ポートワイン
心爽かに顔ばせ豊かに
即ち快活！即ち強壯！……それが朝夕一杯の葡萄酒の賜物であることは赤玉愛飲家が最もよく御存じです

英國產 大阪商館より
スーノ印黒
商標に御注意
スーノ印黒
スーノ印黒



京城日報附錄　産業第一　20

堅實に―しかし歩度を速める半島財界

鐵火の試練は既に過ぎた……

殆んど間然する所なく普及した

上下金融機關の分布

朝鮮の生産界は農業にせよ其他水産工業にせよ著しく增進の跡を示した所は過去の如何なる時期を取つても顯著であつて

本附錄が 調査の結果を既に數回し來つた通りである。そこで外に對しては貿易が發展の一路を辿り內にありては各種の事業會社が續々企てられた。左に社數と資本金（公稱）との各年度に於ける比較を示せて見る（資本金單位千圓）

	社數	資本金
八年	三六九	一二五、九一七
十年	七〇六	三一六、二一五
十二年	一、〇七一	三六二、一〇七
十四年六月	一、三七九	三四八、二八五

實に堅實の進步といはなくてはならぬ。殊に朝鮮は

財界好況 當時といへども觀變の狀態が既に始的なるがため同期の株式會社の成立する事內地の如くでなかつたから突飛な增加といふものはなかつたけれども尙能に可なりの速度を持つた自然的增殖を示し來つたことが知られるのみならず整理期に入り大正十二年以降資本金の減少を來したのであるが此程度に止まつた事はつまり朝鮮株式會社の元來少かつたことを證る。しかも企業は其處に限つて居らぬのであつて絶えず

開拓者の 實地調査は要る所に行はれ事業會社の成立を見たもの、如く社數は依然增加一方なのではないか。次には本年六月末事業別會社數資本を調査したい

業種	社數	資本金
農林	九三	四三、八〇八
水産	二二	一四、七九三
鑛業	一四	八、五七九
製造工業	二七五	五三、二三五
瓦斯及電氣	三六	一九、五〇五
金融及信託業	一〇四	二七、四八二
運輸	一三二	九〇、六一三
倉庫	一九	六、四七〇
保險	二	五、五〇〇
雜業其他	六九七	七八、三〇六

其事由は 雜業其他が左の通り大正十二年末よりも本年六月末の方が千四百萬圓ばかり減つて居るのであるが十二年末の五一七社八千百七十萬圓より本年六月末六九六社七千八百卅萬圓に減じたを始めとし運輸業の一〇五社一億六百萬圓が一二二社九千六十萬圓となり（三）金融業が八四社三千三百六十萬圓より一〇〇社二千七百萬圓に減じたとが其主因とおもはれる即ち雜業其他は整理の結果に伴ひ若干の減資があると同時に運輸業及び金融業等の機關業に影響を及ぼした事はもとより當然としなければならぬのである。而して農林、水產以下の事業は依然增勢にあるのみならず減れば減ゝかも知れぬ所の製造工業すら十二年末の二〇七社四千九百六十萬圓より本年六月末の二七五社五千三百二十萬圓に增加したる所注目に値するといはなければならぬ。蓋し朝鮮には

新天地が あつた事を企業上何多くの物語るものだからである。更に本年六月末に於て社數千三百七十九社公稱資本金三億四千八百廿八萬五千圓あり其內拂込資本は一億四千八百五十八萬八千圓であるが右の外に內地又は外國に本店を有し朝鮮內に支店を存する會社は株式、合資、合名各組織を通じ

百廿一社 六億三千五百六萬八千圓未貸二億二千七百四十五萬圓を數へて居る。他方朝鮮の金融界は政府の財政によりて恩惠を受くる事內地よりも一層甚だしきにより次に朝鮮總督府特別會計歲出を回顧して見る（單位圓）

明治四十四年	四六、一七二、三一〇
大正八年	九三、〇二六、八九二
九年	一二二、二二一、二九七
十年	一四八、四一四、〇〇三
十一年	一五五、一一三、七五四
（以上決算）	
十二年	一四五、六八九、七八二
十三年	一四〇、八二三、七〇一
十四年	一七三、三九二、六三八
（以上豫算）	

斯くの如く激增の大數にあるのであるが以上述べたる要素を擁して朝鮮に於ける

金融界は 如何なる道途をたどり來つたか、以下その事業を概觀せんとする。まづ各種銀行の一覽表を掲ぐ（單位千圓）

銀行名	本店所在地	支店數	公稱資本	拂込資本	積立金
朝鮮銀行	京城	一〇	八〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一一、五八四
朝鮮殖産	同	五二	三〇、〇〇〇	一五、〇〇〇	二、八五三
漢一	同	一二	六、〇〇〇	三、七五〇	三八〇
韓一	同	七	二、〇〇〇	一、六二五	六一〇
朝鮮商業	同	一五	七、九二五	四、〇七五	九一八
海東	同	〇	二、〇〇〇	五〇〇	四
密陽	密陽	〇	五〇〇	五〇〇	四〇
鮮南	大邱	一	三、〇〇〇	三〇〇	九六
慶一	同	一	二、〇〇〇	七〇〇	三〇
大邱	同	四	二、〇〇〇	一、〇二五	一八八
慶尚共立	同	〇	二、〇〇〇	五〇〇	八三
釜山商業	釜山	五	一、五〇〇	七五〇	一一五
慶南	同	三	一、〇〇〇	七五〇	一〇六
湖西	禮山	四	二、〇〇〇	七二五	一三〇
湖南	光州	二	一、五〇〇	七五〇	六二
東萊	東萊	一	五〇〇	二五〇	三八
北鮮商業	咸興	〇	五〇〇	二五〇	四九
三南	全州	一	一、〇〇〇	四〇〇	三四
計		一一九	一四二、二七五	八一、二〇〇	一七、三三四

右の外鮮外に本店を有し朝鮮に於ては支店を以て活動しつゝあるものも少からず即ち左の通り

銀行名	本店	支店數	支店元金（千圓）
第一	東京	二	八〇〇
十八	長崎	九	一、六五〇
安田	東京	四	―
山口	大阪	一	―
滿洲	大連	一	―

金融部は 主として之等以上各種銀行の外に東洋拓殖會社がある。同社は朝鮮に於ける獨立の金融機關となつて居る。尙別に金融組合なる朝鮮獨特の制度がある。朝鮮總督の任命する理事の下に組合を組成するものにして金融の保管をなす事は銀行と同じく組織の機關を以て

庶民金融 機關たる點を調査しつゝある。今之等金融機關の鮮內分布の狀況を一覽するため各道所在支店出張所數を擧ぐれば左の通り

道名	銀行	東拓	金組	計
京畿	三八	一	五四	九三
忠北	三	〇	二四	二七
忠南	一一	一	三六	四八
全北	一二	一	三七	五〇
全南	一二	一	五三	六六
慶北	一五	一	五四	七〇
慶南	二四	一	五一	七六
黃海	三	一	四一	四五
平南	一一	一	三五	四七
平北	七	〇	三七	四四
江原	三	〇	三四	三七
咸南	八	一	三〇	三九
咸北	八	〇	二五	三三
計	一五五	九	五一一	六七五

金融組合 の普及著しきものあるは注意すべきであるがそれに對し銀行支店の頗る多きを見るのである。その內譯を瞰するに一五五行中朝鮮銀行は一一、殖産銀行は五三普通銀行九一となるものにして此點は現在の經濟界の實勢に鑑み多少整理の餘地があるが如くいはれて居るのである。さて之等の銀行（金融組合は含まず）が本年六月末に於て包有するところの資産は實に八億一千萬圓であつて

八年末	四四五、〇七〇
九年末	四六六、七三〇
十年末	五六一、九七九
十一年末	五三八、五六一
十二年末	六六二、五八七
十三年末	八〇九、二三五
六月末	八一〇、〇〇四

即ち過去五箇年間に約倍額に近き

增進振り を示したのであるか更に之を十五年前たる明治四十三年末の實數に比較すると同年末は僅に六千三百五十四萬九千圓餘に過ぎず全く格段ひであつたのである。然らば此資産は如何なる形に於て保存されつゝあるか

貸出金	四〇一、三七五
有價證券	五八、〇一五
手許在高	六六、九五八
其他	二八三、六六四
計	八一〇、〇〇四

しかも此の增進は如何にして茲に至つたのであらうかそれには右の計數を負債勘定の側から

觀察する 必要がある即ち左表を見よ

	六月末	八年末
拂込資本及積立金	一〇七、四〇一	六六、三二一
政府貸下	三、六六九	三、八六九
銀行券	九四、八四三	一六五、三九九
殖産債券	一四〇、一七〇	一〇、四八〇
預金	二四四、一九二	一三五、三五五
其他	三六、五四〇	八七、五八四

即ち增收をたづぬれば未拂込徴收、增資、設立增加を網め殖産債券の發行、諸預金の增加を主たるものとして擧示しなければならぬ。就中增資と

殖産債券 發行とは內地資金吸集の見地から最も注目を要する所であつて言ひ換ゆれば朝鮮財界發展は急激なる增資をなしたる朝鮮銀行以下の銀行と常に健全經營に成功したる朝鮮殖産銀行との功績に歸するのである。そこでわれ等は目を銀行の營業振りに轉じなければならぬのである。先づ預金について述ぶれば本年六月末各種銀行預金總額は二億四千四百萬圓あり八年末の一億三千五百萬圓に對し約倍增したことゝなるが其增加は

定期預金 が同期間に三千四百萬圓より七千二百萬圓に進み特別當座が千九百萬圓より三千九百萬圓に進み諸預金の四千三百萬圓が一億圓となつたゝめであるも特別當座の躍增は小口取引者の銀行利用が著しく頻繁になつたことを示し當座預金が同期間三千百萬圓なる單位を動かぬのは

財界反動 來後の現狀として已むを得ざるものと見なければならぬ。尤も數年來の當座預金年末殘高を通觀するに

何處へ行く＝大阪北濱荷揚場に於ける朝鮮米

八年末	三一、七三八
九年末	二五、七三九
十年末	三〇、八六三
十一年末	二五、四一二
十二年末	二八、七八二
十三年末	三六、八四三
六月末	三一、九九四

右の如くにして財界好況期後に踵く反動の極盛であつたが兩年來財界も漸く回復の道程に著きたると見え茲に

一兩年來 らきくと增勢に轉じ八年末より步增した位である。之れ全く財界の基調次第に強化し商業的取引の殷盛を來した關係と解せられる一點である。さて斯くて取入れたる資金は次の振りを以て貸出されて居る

	六月末	八年末
政府及公共團體	六七、六二五	四一、一五五
別途貸及年賦貸及定期貸	一三六、七八七	一九、二六九
當座貸越	一〇、五七四	一八、三三六
割引手形	一八六、三九八	八六、三九六
計	四〇一、三七五	一六五、一五六

右表に對し二つの點を見遁す事は出來ぬ。其一つは本年六月末は八年末と

其實數に 於て年賦及定期貸の外餘り著しき增加の見えない事であつて、商業的取引の盛衰を觀ふべき當座貸越の如き寧ろ減じたほどである。唯年賦及定期貸のみは左の如く增進し來つた

八年末	一九、二六九
九年末	二四、七九二
十年末	三〇、七二四
十一年末	三二、七三八
十二年末	二六、五一三
十三年末	三二、五四三
六月末	一三六、七八七

驚くべき 增加といはなくてはならない。之等貸出は銀行の營業的取引を代表する所であるのであるが此增加の外部に目立たる增加もなきを以て按ずるに前に述べた仕入資金の增加はその增加額だけを

公共產業 等の資金として貸出された額になるのであつて朝鮮の銀行によりて內地より吸集したる資金は朝鮮に於ける土地開發の貸付けに固定したといふても大過ないのである。見逃しがたき他の一點は商業手形が動かないことであつて兩期の中間にあつては一時激減したのであるが

爾來漸增 して今日に至つたもので商業的取引の繁閑を示す點に於て當座預金と對照的關係にあり而も符節を合し居る所興味を惹くものがなくてはならぬ。即ち朝鮮に於ける財界現狀は八年末のそれとほゞ同程度の繁昌さを保つて居るともいへぬでないのである。

内地人の朝鮮觀

斯うして開發せよ

各方面諸名士の飾らす僞らぬ忠言

本附錄は鮮內識者は勿論各方面有力者にはあまねく一般に配布しつゝあるのであるが本社は過般之等人士に對し左の通りの質問を提供し夫々回答を求むる所あつた

一、朝鮮は將來帝國の經濟上如何なる地位を占むべきか

二、朝鮮開發に關する貴下平素の主張

然るに之れに對する各方面よりの回答は著しく多數にして如何に朝鮮開發に熱意を傾けつゝあるかを知るに足るものがあつた次第である。左にその內代表的と思はるる少數を錄することとした（到著順による）―記者記―

◇北海道　無名氏

一、農工を兼營せしめ殊に畜林畜産獎勵を成し一大殖民となすを要す

二、鮮人を同化せしめ移民せしめ勢力地域を廣めて移住せしめ帝國民の大陸發展の先鋒たらしむるを要す

◇宮崎市長　中村俊清

一、現下我國朝野の間に頻りに論議研究せられつゝある食糧問題は朝鮮、滿洲、北海道に於て解決すべきものと信ず故に帝國經濟の將來に於て朝鮮は農業第一の地位を占むる要ありと信ず

二、イ朝鮮に移民の多きを望むゆゑ鮮人をして徹底的に勤勞に服せしむべき指導方針を確立するの要ありと信ず

ロ、鮮人の服裝を改良せしむるの要ありと信ず

ハ、治山治水に關しては根本的に施設するの緊要なるを信ず

◇貴族院議員　中村純九郎

一、面積の割合に比すれば人口は稀薄である故原料地となす即ち既定方針、造林、治水、蠶業、甘藷、栽培、畜産、交通經營等。

二、形而上の事に觸れず形而下事のみに經營を計る、即ち物質上より化育して自然に精神界に及ぼす、物質上の進化も民衆の好まざる事は之を強ること勿れ

◇法學博士　松本烝治

一、內地に對する米穀其他の食糧品及び繭、棉花等工業原料品の供給地

二、右の供給地たらしむる方針を以て農業獎勵の必要ありと思料す

◇前農相男爵　田健治郎

一、內に對しては我國食糧問題解決の國に當り外に對しては滿洲及び東露へ發展の足溜りたらんことを望む

二、生產力開發のため第一交通機關の整備を努め第二禿山を變じて青蒼たる國土となさんことを祈る

◇貴族院議員　安田善三郎

一、經濟の獨立

二、資本の注入と共に將來經濟獨立を期すること

◇營口商議會頭　木下錠吉

一、帝國經濟の將來に於て朝鮮は如何なる地位を占むるかの質問に對しては申すまでもなく食糧及工業原料の供給地たらしむるを要すと存じ候

二、朝鮮開發に關する平素の主張として特に申上度事は帝國の事業無く從來の施設未だ以て足れりと致し難く存ぜられ候大いに根本的計畫を立て而も急速に完成を講ずること方今の急務と存じ候

◇貴族院議員　故山脇玄

一、吾國は至つて天惠に乏しく食糧品に於ても年々二億五六千萬圓の輸入を見るに至つた。明治十二年より十六年に至る五ケ年の平均額は僅々一斗二升餘りしものが漸次增加して大正十一年には一石九斗三升に及びたるを見れば米穀を增産せしむること必ずしも至難ではない。朝鮮米の如きは排水灌漑等を良くし肥料を利用すれば千五百萬石の現在額を倍加どころか幾倍も增加するを得べし

二、放て置けば益々惡化して國外より種々同化を妨ぐる運動等を起して米國のアイルランドに於ける如き運命を見るに至りはすまいか、甚だ寒心に堪えぬ。

▲記者申す　山脇博士の此回答は九月二十日付とあり其後間もなく宿痾を被り遂に逝去せられたのであつて本社に寄せられたものは遺稿となつた次第である。偶然とはいひながら此稿を拜誦するに當りて無量の感慨なきを得ないものがある

最も確かな造林事業（下）

着々進捗しつゝある

黃海道の實績

林野經營 道模範林はすべて國有林野の無償讓與を受けたものであつて大正二年八月之を設置し漸次其箇所面積を增加した現在は五箇所總面積一萬四百四十町四反六畝を經營して居る。又道苗圃は道模範林又は道基本財產造成林用樹苗養成の目的を以て一箇所約五町歩又學校苗圃は學校生徒の實習及び學校林、造林用樹苗養成の目的を以て一校約二畝歩を設置せしむべく又面模範林及學校林は一面又は一校に付二十町歩とし國有林野の讓與を受け面基本財產造成林は一面に付四十町歩乃至六十町歩を適當なる國有林野を選定し緣故者あるものは之を讓り受け緣故者なきものは有料貸付を受け或は民有林野を買收し設置せしむる方針も立てゝある。それから明治四十四年以來每年四月三日神武天皇祭日に記念植樹を行ひ植林思想鼓興上多大の效果を收めて居る。外に御大典記念林は地方費二箇所七百七十四町歩面有六十九箇所一千八百十一町歩學校七箇所六十町計百七十八箇所二千六百四十五町歩を有し更に御成婚記念事業として（一）各戶每に山畑地の周圍、家敷廻り又は境界等にクリ若くはキリを植栽し（二）面、學校、學校組合又は林業團體等に於て相當面積の造林を行ひ大正十三年に於て之が設置をなしたるもの四千九百二十四箇所其面積二百九十五町歩に及び且同年三十四萬五千本の植栽をなした

實地指導 先づ講習會を開く、一般林野の所有者、占有者等に對する施業又は林業講習會及鮮人巡回講話會又は同技手講習會に於て林業に關する講習をなしたるもの等、其回數七十六箇所延日數二百四十一日講習人員三千三百五十六人あり、其他講話會、展覽會など隨所に頻繁に行はれて居る

造林契 鮮地林業の特異なるものとして造林契なるものがある一種の組合にて地元部落又は國有林野の共同借地造林事業をなすのである大正八年十一月之れが準則を定め獎勵した結果大正十二年末に於ける造林契の數は百七契人員二萬一千百卅一人總經營面積十二萬三千町歩に達して居る

借地造林 本道に於ける私營造林事業の主なるものは國有林野の借地造林であつて現行森林令は朝鮮の現狀に鑑み造林貸付に關する特典を設け努めて造林を獎勵し急速に荒廢山野の救濟を圖らんとする趣旨に出で造林の目的を以て貸付した國有林野は事業成功の曉に於て其付け期間の滿了と否とを問はず無償を以て借受人に讓與することゝし此特典を開いてより出願者激增し昨年末に於ける同事業は其件數五千六百廿九件面積十一萬九千八百五十二町に及んだ尙大正十一年以降私營造林事業中施業方法其他の模範となるべきものに對しては實地に『黃海道表彰造林』と稱せる標柱を立て之れを表彰する仕組あり現に表彰されたるもの百六十箇所千五百三十三町歩ある

森林副業 最後に森林副業につき概說すれば林產は養苗特殊樹の栽培林產製品の製造及び森林副產物の採取等に多額に上り森林政策上重要視すべき所である。而して現在年額凡そ三百卅三萬圓に達する林產製品、木炭、薪材、林產製品の製造は未だ本道森林の生長量は消費量をつぐのに足らず每年數十萬尺締の蓄積を減少しつゝあるの狀況であるから伐採は努めて之れを制限するの方針を取り營分獎勵を加へすと共に養苗事業は今後殖林事業の發達と共に其需要も亦多く、且農家として各戶數坪の養苗をなさしむることは極めて適當なる施設と認むるを以て今後種子の共同購入又は有償配付をなし技術員をして指導せしめ漸次獎勵の効果を擧げんとしつゝある又森林副產物は從來之れを採取利用せざるもの多きを以て森林に害を及ぼさざる程度に於て種子又は樹實、樹脂、食料植物、漿液、五倍子、把柄、木節、藁、蔓等の採取、竹類の細工、乾果、東百油の製造等夫々相當の方法を講じ指導獎勵を加ふると共に一面其種類に依りては濫採を取締保護增殖を圖るのである又山麓家屋廻り境界等の空地を利用しキリ、クリ、ウルシ、ケヤキ等の特殊樹を植栽し其實利を收むることは一般に最も適當なる副業と認められ御成婚記念事業として廣く行ひつゝあることは前記の通りである

事業の將來 本道に於ける林業の一般は以上の通りであつて林野面積頗る廣大にして各地に分布在し、氣候地味共に至る所適せざるなく林木生育狀態の如きも內地と殆ど異らず林種の多きことも亦注意に値し加ふるに勞力は低廉豐富、事業比較的容易にして且つ經費を要すること少く一方木材の需要は年一年之を增加し價格も益々騰勢にあるを以て造林事業の前途は頗る有利有望なるものがあるといはなくてはならぬ。」

米市軟化して景氣好轉の兆

本年九月鮮內財界の現況

本府理財課調査

本年九月中經濟界は未だ甚だしき活況れ氣分を全般的に脫せざるを以て各方面とも甚だしき進展を見るに至らざりしも內地に於ける財界は人氣、貿易活況の影響を受け景氣は漸次轉機へに季節を變遷すると共に豐作氣構へに季節品の賣れ行き稍順調を見るに至り

好化 の狀態を示すに至れり今重要商品界の趨勢に應じて之を見るに米は二百十日の厄日も無難に過ぎたるもののみならず、其後の天候順調にして成熟頗る良好なりしを以て內地に於ける第一回收穫豫想高は六千百四十九萬石にして前年の實收と對比し四百三十二萬石即ち七分六厘の增收あり、朝鮮に在りても第一回收穫豫想高は一千五百二萬石（陸稻十四萬石を含む）にして前年の實收に比し百九十四萬石即ち一割四分八厘の增收を報ぜられたるを以て米價市場の人氣軟化し京城に於ける

精米 卸賣價格は月初四十六圓五十錢を唱へたるに、ずり安となり十九日には遂に四十四圓五十錢に下がり前月の最高値に比し四圓の崩落したるも其後相場は幾分反撥し月末には四十五圓を維持せり大豆も亦作柄良好にして第一回收穫豫想高は四百四十一萬石にして前年の實收高に比し七十五萬石即ち二割七厘の增收見込なるのみならず期近米下落の影響を受け月初二十三圓を唱へたる價格も相場低落し十日には遂に二十一圓八十錢を稱ふるに至りたるも未だ新豆の出廻り捗々しからざるにかてて加へて滿洲大豆の需要を

目睫 に控へ居れると支那の政局不安にて滿洲物の前途も暗く從つて相場再び騰貴し月末に至りては二十三圓四十錢を唱へ前年同期に比し一圓二十錢の高値を示せり要は刈取期に於ける氣候の不順其他の事情に依り之か第一回收穫豫想の成績は五百六萬石にして前年の實收高に比し一萬餘石即ち三厘の減收見込なるも朝鮮新穀の出廻りもあり且比較的格安なる外米の輸入を受け市內需給に不安なきにより京城に於ける

相場 は一段と高騰り上中旬の十五圓四十錢下旬十四圓六十錢を唱へたり綿布は前年に於ては農作物不作の影響により賣れ行不振の爲め當地仕入手控へられたるを以て各地とも品薄の狀態なりしが今年は主要農作物の作柄良好にして收入增加其他主要農作物の豐作見込立ちたると一面之等の多くが前年に比し相當騰貴なりしを以て農村に於ける購買力漸次增進し遂に需要旺盛となり爲め賣行頗る活況を呈し相場は昂騰なりしも漸く騰勢に轉じ(三A)月中三百三十圓なりしに中下旬に至りては三百六十五圓を唱へ綿糸は我紡績界の生命を左右する

米棉 の作柄良好にして西紀一千九百十四年（大正三年）以來の豐作豫想の發表と共に相場暴落したりと雖も綿糸布輸出の旺盛と並に內地手持品薄の爲三品の活躍に煽られ且つ朝鮮に在りては必需期に入りたる等に依り相場は依然堅調にして京城に在りては（鐘紡）上旬三百五十圓なりしも中下旬は三百五十四圓を唱へたり砂糖、粉等の食糧品は豐穀は物なると豐作氣構へに地方筋の買進みもあり需要

擡頭 し來りしも相場は砂糖に在りては外糖安及臺灣相場下落に押されたるを以て京城に在りては（ニスエテ）上旬廿一圓九〇下旬二十一圓五〇に下がり麥粉は米國小麥の下落と內地手持品の過多とに依り（鐘ダイヤ）上旬五圓二十錢下旬四圓九十五錢を唱へたり次に京城に於ける重要商品の價格を調査するに本月中

指數 は二六二、三二を示し前月に比し指數三、〇二即ち一分一厘を下落せしも前年同期に比すると指數一〇、八八即ち四分三厘の騰貴なるが之等重要商品中朝鮮重要商品の十六種に付て見るに前月に比し下落せしもの八種、騰貴せしもの五種、保合のもの三種にして其中最も騰貴の甚大なるものは玄米にして指數四十六、歩合一割の下落なり移入品に在りて九種にして其中騰貴の甚大なるものは指數三十三、歩合約一割四分

昂騰 なり又前年同期に比すると十七種が騰貴せしもの九種、保合のもの三種にして其中騰落の著しきものは明太魚にして指數三百八歩合五圓七分を騰貴せり

朝鮮みやげ

烽燧

◇木覓山烽燧京第一。……第五。烽燧平時一炬。賊現則二炬。近境則三炬。犯境則四炬。接戰則五炬。

朝鮮みやげ

白頭山

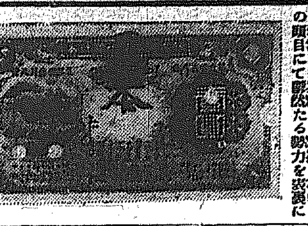
◇白頭山。在茂山府西三百六里。古名不咸山。中國之人謂之長白。東方人謂之白頭。蓋山頂高。四時常氷雪。故名（北塞記略）

第一銀行

朝鮮に於ける銀行の嚆矢

行勢發達の跡を見るに半島經濟史を繙く如し 鬱然たる其勢力

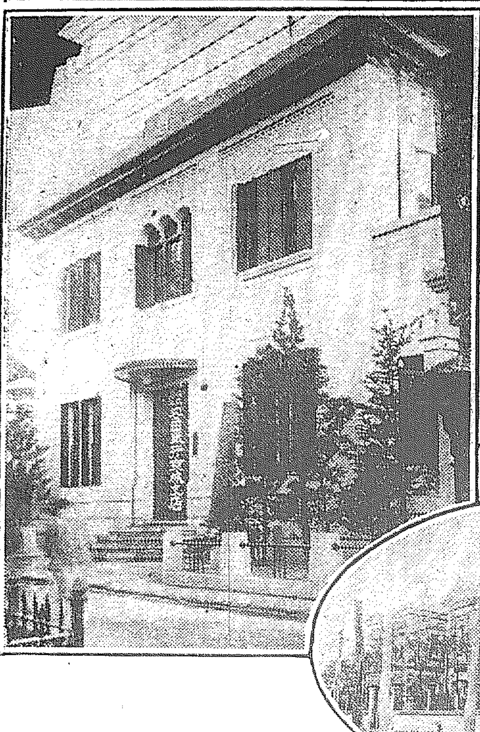
第一銀行は我帝國の最初の銀行たるのみならず其京城支店は朝鮮に於ける銀行の嚆矢である。もとより本店が我金融界の權威たると等しく京城支店は朝鮮に於ける斯界の明星にて鬱然たる勢力を[illegible]持つて居るのである。從つて京城支店の沿革を語るは實に韓國の財政史、半島の經濟史を繙くに異らず、僅に一巻の大著述をなすともおもはれるのであるが玆には紙面の都合上實務の大部分を割愛せざるを得ざるを遺憾とする。明治六年八月第一國立銀行として本行の生るゝや支店の增設漸く多きを數へ韓國釜山支店の成りしは實に明治十一年であつた夫れ我國と韓國とは修好通商の關係にして彼我貿易の發達なる地理上自然の運命なるに拘らず當時未だ爲替、荷爲替の途開けず韓錢の授受頗る不便なりしがため貿易も爲に振はず。これに於てか此不便と缺陷とを補ひ彼我双方の經濟的融通圓滑を圖らしむるため同支店の開設となつたのである。爾來同樣の目的を以て韓國內各地に支店は設けられて第一銀行手形の市場に流通するもの益々增加の傾向あり。京城出張所の開かれたるも其頃の事であつて明治卅一年九月であつた。現に當時としては最も堅實なる唯一の金融機關なるが故に關稅の取扱ひを初め郵便局官金保管の事務をも取扱ひ戰役にあたつては臨時中央金庫派出所として活動したものである。しかも韓國の幣制は頗る紊亂し最も直接に其影響を蒙つたのは關稅取扱ひの任にある本行なのであるが本行は關稅通貨は主として日本貨幣に依らしむるの規定を立てた關係上貿易商の不便少からずとの事なりしを以て況ろ如んや便利なる通貨を發行せんにはといふ議に一致し融通流通手形の市場に流布する機運に鑑み玆に第一銀行の一覽拂手形が發行せられたのである。勿論各居留地一般の與望もあり且在韓帝國領事も大いに賛助し終に頭取澁澤榮一子爵並に大藏大臣曾禰荒助氏特命全權公使林權助氏等の努力にて明治卅五年玆に初めて同行は大藏省より銀行券發行の特權を受くるに至つたのである而して其種類は之を一圓券五圓券十圓券と定め其信用益々加はるに及び流通高の增進著しきものがあり自ら依する所に韓國經濟界の中心機關を以て殖産工業の振興に稗益する所實に少くはなかつた。卅八年韓國政府より貨幣整理事務及び國庫金取扱に關する一切の重要事務を委託せらるゝと共に右第一銀行券に韓國の法貨たる資を與へられ無制限通用の特典を附與せられたるは敢て過當の待遇ではなかつたのである。斯くて半島經濟のため盡瘁するもの三十年餘く其功を遂げ明治四十二年韓國銀行（四十四年朝鮮銀行と改稱）設立と共に國庫事務、銀行券發行事務及京城釜山を除く各地支店出張所は悉く韓國銀行に讓渡したりと雖も其堅實なる營業方針は常に我半島の財界金融界に於ける權威として之が指導を怠らず益々其業務の擴充を計り大正八年資本金を五千萬圓とし（全額拂込濟）益々將來の發展を期しつゝあり。現在同行は朝鮮に於て京城、釜山の二支店を有し普通銀行として商工業者の機關たる任務に服し新經濟界のため始終貢獻をなせるは多とすべき所である。同行京城支店は業務の進展に伴ひ大正十年現營業所南大門通り二丁目九番地に移轉し[illegible]なる建築物府內の一傑士たるを失はない。最後に同銀行自明治廿九年至卅二年十年間並に最近十年間の拂込金預出の計數を揭げ同行營業の盛況を示さん（各年末單位千圓配當は分）

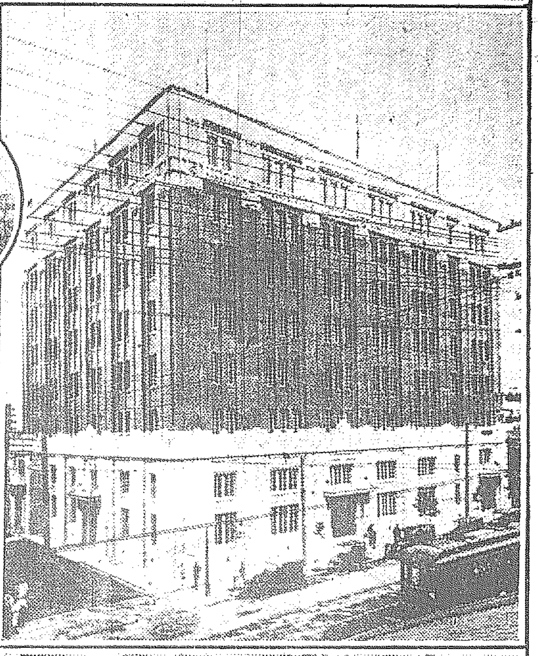


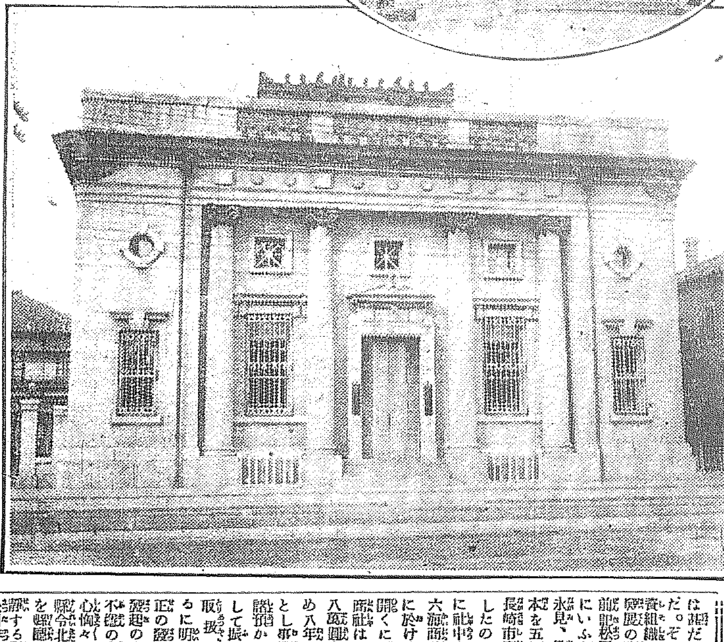
年次	拂込資本金	積立金	總預金	總貸出	配當率
明治廿九年	四、五〇〇	二〇〇	一〇、六〇九	一三、一〇九	八
卅四年	五、〇〇〇	一、〇〇〇	二二、八二五	二三、〇八二	九
卅九年	七、〇〇〇	二、六五〇	五〇、〇〇一	四六、六二二	一〇
四十四年	一〇、〇〇〇	六、〇〇〇	五三、一三七	五九、一八一	一〇
大正五年	一四、六三七	一〇、〇五〇	一四六、九六七	一四五、三一六	一〇
十年	三六、三五〇	二九、五〇〇	三六三、九二四	三一〇、四三〇	一三
十三年	五〇、〇〇〇	[illegible]、五〇〇	三四六、四七三	三一一、七〇二	一三

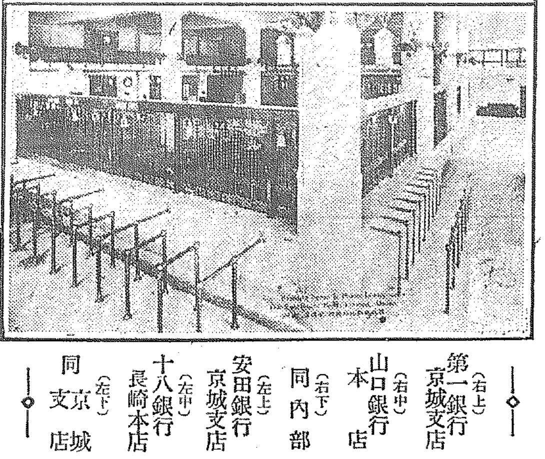
同行は現在東京本店の外內地に卅五ケ所の支店を有し其役員左の通り

頭取 佐々木勇之助
常務取締役 石井健吾
同 野口彌三
同 杉田富
取締役 西園寺龜次郎
同 野口弘毅
同 西村道彥
監査役 土岐僙
同 竹山純平
同 山口莊吉
相談役 澁澤榮一
同 、
京城支店支配人 島原鐵三
釜山同 大橋恒









（右上）第一銀行京城支店 （右中）山口銀行本店 （右下）同內部 （左上）安田銀行京城支店 （左中）十八銀行長崎本店 （左下）同京城支店

安田銀行

金融機關の公共的責務

を自覺して産業指導と復興事業達成に盡さん 銀行必死の抱負

安田系關係銀行合同の第一たび成るや疾風迅雷の如く其實行を進め先づ大正十二年五月資本金二千萬圓の株式會社保善銀行を設立し之れを基礎として玆に同年十一月一日より安田銀行（一千五百萬圓）第三銀行（三千萬圓）明治商業銀行（一千萬圓）信濃銀行（七百萬圓）京都銀行（五百萬圓）百卅銀行（二千萬圓）日本商業銀行（一千萬圓）二十二銀行（七百八十萬圓）肥後銀行（一千萬圓）根室銀行（五百萬圓）神奈川銀行（二十萬圓）の大小有力銀行を一氣に合併し株式會社安田銀行と改稱營業を開始し玆に我財界は資本一億五千萬圓といふ大銀行を有する事が出來るやうになつたのである。同行の實力は次表によりて知る事を得るのであるが就中積立金の增加は合併の時より本年八月末までに約一千萬圓を增加したことを注意しなければならぬ

年次	拂込資本	積立金	總預金	總貸出金	配當
一三、六、三〇	九二、五〇〇、〇〇〇	一四、四八〇、[illegible]	五六四、[illegible]	五六〇、[illegible]	一割三分
一三、一二、三一	九二、五〇〇、〇〇〇	一八、六五〇、〇〇〇	五〇二、[illegible]	五四〇、[illegible]	同
一四、八、三一	九二、五〇〇、〇〇〇	二一、六五〇、〇〇〇	五九二、五一六、〇〇〇	五二一、八七五、〇〇〇	同

今や財界は整理期的不況をまぬかれず僅に好轉の兆ほの見ゆるに過ぎぬ狀況であるが之に處し同行は龐大の大資力を活用し金融界の王座を占めて熱心其指導に當らねばならぬ所は多とせなくてはならぬ。同行頭取安田善次郎氏が本年上半期總會席上試みたる演說の一節に『本行は能ふ限り金融の疎通を圖り堅實なる産業の助長、質實なる復興の助成に力を致し特に生産資金に對しては例年に劣らざる供給をなして聊か産業發展、輸出振興の趣旨に副ひ得たるは最も本懷とする所にして內に於ては實力の充實、行運の伸長に意を用ひ行務の改善を圖りつゝあり、余は本邦經濟界の重大時期に臨み金融機關の公共的責務を自覺して之が堅實なる方針の下に産業の指導、發展と、復興事業の達成とに力を致さんことを期す』とけだし此言安田銀行の代表的風格を率直に流露したものであつて株主並に社會の好感を買ふに足る所以も玆にあるのである

株式會社 安田銀行 【東京麹町區永樂町二ノ一〇】
取締役頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
常務取締役 竹內悌三郎
同 兵須久
取締役 安田善五郎
同 安田善四郎
同 佐藤小一郎
同 菅原大太郎
同 丸山鋭男
同 村田房之助
同 杉原推敬
常務監査役 岡部潜
監査役 安田善助
同 川西清兵衛
同 小坂順造
同 前田利定

京城支店沿革略 五八より百三十銀行

明治廿八年十二月一日京城南部會賢坊駱洞契に第五十八國立銀行支店を開設、同卅一年一月一日國立銀行營業期間滿期に付株式會社第五十八銀行京城支店と組織を變更し營業を繼承した。同卅九年十二月十六日支店を京城本町二丁目十番戶に移轉、同四十二年四月十日株式會社百三十銀行と合併につき同行支店と改稱、大正三年四月土地調査令により支店所在地を京城府本町一丁目四十一番地と變更した、同十二年十一月一日安田銀行に合併せられた結果安田銀行京城支店と改稱し今日に及んだものである。安田銀行の支店數は百六十四ケ所あり朝鮮に於ける支店は京城の外、釜山、仁川、平壤にあり

十八銀行

一萬兩から千五百萬圓

資本の增加は信用增加 堅實に發展しつゝある 西日本財界の雄

株式會社十八銀行は舊第十八國立銀行が其業を繼承したものである。第十八國立銀行とは明治十年十二月二十日に開業したものであつて初め滿二十ケ年の營業を許されたのである而して同卅年七月國立銀行滿期前特別處分法により株式會社十八銀行と改稱今日に至つたのである。本行沿革を顧みるに明治二年の末長崎通商會所貸付金の殘額一萬兩ばかりを故松田源五郎氏外十二名のものに貸下げられ之れを資本に永見松田社と名付けて貸金業を開始したのであつた。尤も此貸金は貸付金證書の形で受け繼いだのであつて謂はゞ未回收の債權を讓受け從つて回收すれば從つて貸付けるといふ營業としては謂だおもはしからぬものであつた。そこで同志の間に協力社を合資組織に改造し資金を豐富にして發展の法を策せんとし先づ同志中の前記松田氏が永見氏を誘ふて今日にいふ合資會社の組織を以て別に永見、松田商社なるものを作り資本を五萬圓とし明治五年正月二日長崎市東濱町に爲替貸金業を開始したのである。一方協力社も亦他に社中を募り之れ又合資組織とし六萬圓商社と稱し二社對立して長崎に於ける商業上金融機關の端緒を開くに至つた。而して永見、松田商社は、同年末資本を增加して、八萬圓となし社名を立誠會社と改め八年十月組織を改めて株式會社とし事業の擴張を圖つたけれども預かり金及爲替荷爲替等微々として振るはず僅に物品抵當貸金の取扱をなすに過ぎざるのみ、然るに明治九年八月國立銀行條例更正の發布あり、直ちに該法に從ひ發起の意ありしも當時西南の地方不穩の聯兆ありて間もなく戰爭起り人心恟々として遷延した。十年二月縣令北島秀朝氏當地の重立つ人々を縣廳に招集、國立銀行設置を慫慂する所あり、よつて永見寬三郎、松田勝五郎、永見得十郎、永見寬三、松田源五郎等の五氏發起して立誠會社を解散して國立銀行に變更すべく企て資本總額を十五萬圓とし內五萬圓を發起人引受と定め創立願書を差出して許可を得八月十五日株主募集期限に於て新株以上一萬圓を超過せしに依り株主總會に於て資本金總額を十六萬圓に變更し前願の手續を取り松田氏の上京を見たが滯京中更に資本增加の要あり九萬圓を增加して二十五萬圓とすべく大藏省に內願し許可を得十二月二十日開業と同時に臨時株主總會を開き增資案を議決し夫々手續を完了したる後十一年七二十五萬圓を以て營業を始めたのである本行營業の目的は支那朝鮮貿易に關する金融機關となるのである。即ち勉めて爲替取引を便利にせんことを圖り東京、大阪、橫濱、神戶へ爲替取引を開くを始めとし各地方へ爲替取引を締結し十三年十月九州銀行同盟會を長崎に開始し九州各地の融通爲替法を創設し取引頗る能く伸張するとゝもに十五年十月日本銀行の開業ありしより一層の營業を擴張し益資本の不足を訴へ來たので二十年六月五十萬圓とした。同三十年七月一日株式會社十八銀行と改稱すると同時に定款を改定し資本金を一百萬圓に增加し營業滿期を受け大藏省へ認可申請、卅二年一月廿日の臨時株主總會に於て更に一百萬圓を增資し二百萬圓となすことを決議し同年二月十五日認可を受け三月一日增資金四分の一拂込を了し登記を受けた。爾來本支店所在地の諸事業長足の進步を遂げ取引旺盛となるに伴ひ金融繁忙の一途を辿るのみ且つ朝鮮半島へ支店を增設するに從ひ增資を遂成する方法として未拂込額七十五萬圓を一旦減資し更に百七十五萬圓を增し資本總額を三百萬圓となすことを三十九年九月一日臨時株主總會に於て決議し定款を變更し大藏省へ屆出で株金四分の一は四十年一月廿日拂込みを終了し登記を受けたのであつた現在の資本金一千五百萬圓は爾來數度の增資を經て一路此大資本を築するに至つたものであつて大正十一年十二月の實行に係る。現在の拂込高八百六十二萬五千圓、拂込未濟六百卅七萬五千圓である。本店はもと立誠會社の跡長崎市東濱町に假設し十年餘を經廿二年五月八日類燒の厄に遭ひ幸ひに金庫帳簿の無難なるため即時假店を設け業務を營み毫も公衆に不便を與へなかつた。そこで新に建築に從ひ大にその竣功を急ぎ廿二年十二月一日に今の長崎市築町なる現在所に移轉したのである。それより支店を本行設立の趣旨に從ひ各地に增設したのであるが卅三年十月仁川、卅七年一月大阪、卅七年六月元山、卅年七月釜山、佐世保、嚴原、卅五年九月大阪西區、卅六年三月熊本とそれ〴〵支店を設置し更に卅八年四月の總會にて京城、鎭南浦の二ケ所に支店を設くることを議決し、同年八月十五日京城支店の開業を見たのである。京城支店現在所は同府黃金町二丁目三番地にある。其後支店は續々開かれ、北、稻佐、東濱、[illegible]本、坪井、佐世保茂木、島原口之津、臨江、武生水、有馬、加津佐、[illegible]山の九州一圓並に內地各地を始め新義州、龍山、群山、羅州と支店、出張所の數は增して行つたのである。十四年上期末現在の預金總額は三千百萬圓、貸付金同二千八百萬圓、準備金二百萬圓を突破し內容の堅實、行勢の進展眞に瞠目に値するものがある

株式會社 十八銀行
取締役頭取 松田精一
常務取締役 足立龍二郎
取締役 藤瀨宗一郎
同 山添忠敏
同 松田一三
監査役 永見德太郎
同 松田順夫

山口銀行

穩健着實は最良の商法

銀行業務を專らにし 他の事業に指を染めぬ 一流は當然の地位

山口銀行は其濫觴を元治元年大阪山口家が兩替店を開きしに發し以來連綿として明治五年には國立銀行條例により資本金十萬圓の第百四十八國立銀行を設立し同二十一年津川の第三十一國立銀行を買收して資本金を二十一萬圓に增資し後更に十萬圓增資し三十一年七月國立銀行滿期となるや資本金一百萬圓の個人組織山口銀行を開業繼承したり。當時

關西財界

も尚未だ幼稚にして銀行業務も舊式なりしも一般社會の進運を察し斯界を改め將來一流銀行としての地步を進めんが爲當時[illegible]氏等と共に日本銀行を去りし町田忠治氏を迎へ內は益々健實に組織を堅め外は漸々業務の擴張を計り大阪財界に雄飛するに至り住友、三十四、鴻池等の一流銀行と伍して遜色なく其堅實味に於て又其一般の信用に於て

一流を摩するに至り

たり其後町田氏一身上の事情の爲に同行を辭するや當時三菱銀行大阪支店長として令名ありし坂野兼通氏其後任に任じ益々業務の大擴張を計り各地に支店を增設し今日の大を成すに至れり。歐洲大戰勃發の機運をうけて我國商業界貿易界の膨脹するや山口銀行も此の趨勢に適應せんがため大正六年五月從來の資本金一百萬圓を一躍二千萬圓となし組織を

株式會社

に變更し株式は一般公募を見合せ財界有力者なる取引者を網羅して資本の基礎を鞏固にし殊に外國貿易の旺盛となるや一般銀行業務以外外國爲替を新設し進んで輸出入手形の買取引を爲し又擔保付社債に關する信託業務を兼營する等時宜に適したる措置は關西財界に於て一大勢力をなすに至りたり其後歐洲戰亂も終結し一時財界不安の時代を經て戰後反動期出現し諸物價暴落して一般不況有頂天を忘しつゝある際早晩來るべき恐慌を豫想し率先して

緊縮方針

を採り只管警戒を怠らざりし結果九年財界の大動亂に際しても些の動搖だにせず却つて一轉して各方面の救濟に努め益々其信用の畏敬を聚め十二年八月更に資本金を增加して五千萬圓とするに至り大正六年組織變更當時支店數僅々十二に過ぎざりしが現在支店總數各地に亘り四十有一預金總數二億三千餘萬圓を計上するの盛大を來すに至りたり。抑も山口銀行が斯の如く目覺しき進展を示せるは其創立より只管

穩健着實

の營業方針を採り銀行業務を專らにし他の事業に指を染めず斯く來れる財界の動搖に常に銀行としての機能を充分發揮することを得ると共に其價値を認められしに因れり。かくて內地に於て同行の基礎固まるに及び其力を海外に及ぼす第一步として大正十一年十一月十一日京城支店を設立するに至れり抑も當地財界は大阪と密接の關係を有し相互の取引殆ど密接なり之れ第一に當地に支店を開きし所以にして

開業以來

年尚淺く而も歐洲戰後の不況時代にありしと雖も營業發展し漸次其基礎を固め來り大いに半島經濟界に貢獻するの機能を待つに至れり

現在營業所 京城府黃金町二丁目
支店長 田口[illegible]平
支店長代理 金井大郎
同 高輪豐

株式會社 山口銀行
取締役社長 山口吉郎兵衛
常務取締役 佐々木駒之助
同 山崎元次郎
取締役 町田忠治
同 坂野兼通
同 岩井勝次郎
同 肥田朗藏
同 森信敬三
監査役 山口謙四郎
同 弘世助太郎
同 平瀨三七雄

皇孫御命名の日 平壤神社で奉告祭 大祝賀會も開催

【平壤】平壤府廳では皇孫殿下御命名奉祝方法を左の如く決定した
一、皇孫御命名の公報到着次第直に牡丹臺及大同門公園に於て煙花を打揚げ一般府民に通報し當日は各戸に國旗を揭げ奉祝する
一、御命名式當日午前十時から平壤神社に奉告祭を擧行し同日午後から公會堂に於て府民の大祝賀會を開催、各學校に於ては慶祝に關する訓話をなす、尙當日府尹は公會堂に於て府民を代表して奉祝を申述べる筈である

御安產祈願

【大邱】大邱府では二十日午前十時から大邱神社で皇孫殿下御安產祈願祭を執行した

清州の奉祝

【清州】忠清北道廳では皇孫御命名奉祝すべく二十日道廳内郡衙所に於て有志の會合を催し大要左の通り決定した
一、御命名の報に接するや直に煙花を打揚げ一般市民に報知する事(親王殿下の時は貳發)當日は各戸に國旗を揭げ軒提灯を吊す事
一、各學校生徒は旗行列をなす事
一、御命名式當日は淸州神社に於て午前十時奉拜式擧行終つて同境內に於て祝賀宴會を催す事
一、餘興として夜間煙花を打揚げ市民の提灯行列擧行列を催す事

平壤の會頭戰 大混亂を現出? 製糖松井氏を推す 内田後援會も起る

【平壤】平壤商議の選擧期日が愈々切迫して來たので平壤を擧つて困た候補者連も流石にジツと濟まし込んでも居られずコソ〳〵と運動を始めたが最も熾烈な運動を開始したのは

製糖側 で目下製糖重役三組社に自ら會頭候補となつて同支店長の松井民次郎氏を評議員に推しついで會頭たらしむべく運動を行せ努力し居るが營業をして居るのは製糖會社に出入の商人や業者は會社員相手の紳士商人洋服屋など若しも能力に殺到でもしたらな業者でもあらうものなら直に注文取消しの憂き目を見る

辛い目 に遭ふので何れも戰々兢々として居る、此の勢ひで行つたなら或は松井民次郎氏のものになるかも知れぬが松井氏は最近三菱本社のスレート會社の社長として此の程就任し多忙で擧まりかけれなければならぬ

嫌がる 松井氏を擔ぎ上げて騷いで居るが松井氏の就任も時代の紛糾に鑑りて居る平壤の重なる商人等は松井氏の會頭たる事に就き何とか氣を止まらぬので二三にして止まらぬので

帷幄の 内にあつて丸山鄭平氏に策を授け内田氏を後援しているらしいから、一方日糖と云ふ大會社の尻押しの松井氏と市民大多數の後援の内田氏との會頭爭ひは意外の猛烈な爭闘を現出し平壤府内をして再び往年の紛糾狀態に導くかも知れぬと觀測せられて居る

慶南臨時 道評議會 【第一日】

【釜山】第六回臨時慶南道評議會は既報の通り二十日午前十一時十五分から道廳議事室に於て開會 李恩雨▲金致洙▲金秉燁▲張鷹相▲金甚正▲香椎源太郎▲文尙宇▲李在洛▲李坤宰▲金璣鎬▲許宗吉▲崔正鶴▲武久捨吉▲上原三四郎▲崔鎭俊▲鄭慶善▲安武商▲金采煥▲孫炳國▲金斗賛▲服部源次郎▲金琪邰▲閔宗植▲尹炳浩▲以後渚破▲李允榮▲卓正漢▲弘濟三▲中部幾次郎▲鄭淳賢(出席三十名缺席三名)の際氏出席和田議長は評議會の趣旨を述べ議事を開始し次で道政の概略を述べ次いで以後二十七番から緊急動議として水害罹災民救濟に御下賜金あり知事より御禮執奏の件を議場に諮つたところ一同起立して賛同したので右は知事において適宜に處置することとなり次いで議事に入り議長は議案第一號大正十四年度慶尙南道地方費歲入出追加更正豫算案につき臨時部長が說明を一括して議題に供する旨を述べ番外から詳細な說明あり質問應答は午後に廻して正午一先づ休憩

午後一時半再開和田議長は午前中の決議に基き左記電報案を朗讀し各番員から質問あり次いで議案の承認あり次いで議事に入り金五番の宮相宛電報執行につき第一號案は更に研究し次回に延したしとの動議を提出し廿一日午前十時から再開議することとして散會、時に午後三時半

宮相宛電報

本年七月管内水害に對し特に侍從を差遣され且御下賜金を賜はる聖旨優渥感激に堪へず茲に道評議會の決議により道民を代表し謹みて御禮申上ぐ 右御報奏を乞ふ

關稅會議へ 滿鐵の要望 四箇條を決定して 日置全權へ提出

【大連電話】關稅會議に提出すべき滿鐵の希望案件につき此程渡邊部長および興業部の幹部參集打合せ會を開き結局左の四案を提出する事に內定した
一、大連輸出の松花江大豆に對する關稅二重賦課撤廢の件
二、安東通過の鐵道貨物に對する輸出入關稅三分一減免制を請求の件
三、滿鐵沿線附屬地に於ける邦人工場製品に對し洋式貨物の特典を與へられたき事
四、南滿三港より輸入し滿鐵及び東支鐵道により滿洲里を經て露國內に輸出せられ又は此れと反對の運送經路を取る通過貨物に對し保稅輸送の途を開くの件
以上は東支會議の決議を經た北京なる日置全權に送致されるものである

國境の日支官憲は 固い握手をした 小ぜり合ひもなくならう 富永警察部長の話

【新義州】富永平北警察部長が國境在住の內鮮人間に生じた懸案上の諸件や提議事件其他に關し未解決となつてゐる問題を圓滿に解決する爲に各郡長をして對岸支那各縣知事と協議を開かしめたる結果、右は十八日から二十日迄平北道廳會議室で開始された日支平北道廳會議室で滿洲側の安東縣知事と會議は

圓滿に 終了した、富永部長は語る『三矢警務局長が嘗て奉天に乘り出して親しく張作霖將軍と會見し國境治安に對し絶大の援助を求め日支兩國の實を擧げる事となした結果此の機會に國境第一線の警察官同士が從來の行き違ひや感情の齟齬を一掃しお互に親睦せんとするのが骨子で今回の協議會を催したのである、即ち對岸各縣警察所在地を控へてゐる江岸の警察署長をして其縣知事と會合せしめ双方に重大となつてゐる事件を解決させ今後はお互に親しい氣分で交際をする、そして對岸に潜伏する匪賊取締に就ても其他の問題に就ても宜しく片付けて行く、要するに口先ばかりの出先機關や

お世辭 半分の話し取締でなく眞情を以てお互に便宜を計らうが爲めに過去は水に流さうと云ふ會合なのである、幸ひにも支那官憲は誠意と理解を持たれ全部が極端に進行した事は感謝に堪へないこれで固い握手が出來從來のような下らぬ小ぜり合がなくなる事は何より心強い事で兩國共還に祝福すべき事であらねばならぬ』

果物同業組合

【平壤】林檎の名産地として知られてゐる黃海道黃州には林檎園を經營する者內鮮人約三百人ありこの反別六百町歩に達し内結實百五十町歩産額三十萬圓と云はれてゐるが四五年後には百萬圓に達するであらうとの事である、從來は苹果組合の外に果樹組合があつたが今度郡名産の一大改良を期するため津森郡守及常山庶務主任が組合長に津森郡守を副組合長に其他有志の決定でこの二つを合併し黃州郡果物同業組合を組織し先づ庶務主任を推し保坂秀一氏外十五名を役員として道に其認可を申請した、組合の方針としては果實の檢査と害蟲驅除に重きを置き名として取しから品質改良を期し將來は大量生産に盡力する傍ら熱心で將來は著當な技術者を迎へ專ら指導に當らしむる心算であると

朝鮮の甜菜から 百萬斤の白砂糖

【平壤】大日本製糖株式會社では先月末から平安南道道内の各地の甜菜收穫を開始し去る十日から甜菜製糖操作を開始し近く作業を終る筈であるが本年の甜菜は天候の好調であつた事と耕作方法の改善一般に行き渡つた爲め收穫高も昨年に比し四割の激增を示し含有糖分の多量なる事も朝鮮甜菜の記錄を破つて十三パーセントとなり耕作者も會社も共に喜んで居る、本年の作付反別は八百町歩、甜菜の收穫高は一千百萬斤であるが更に角西鮮地方で耕作した砂糖大根から一萬餘百萬斤の砂糖が製出されたと云ふ事は農業上頗る興味深いことである(寫眞は甜菜を貨車から卸してゐるところ)

治山の一助に 枝炭の製造獎勵 平南道が明年から着手 まづ炭燒敎師を養成

【平壤】平安南道で製炭される木炭は殆ど全部が堅炭であるため治山計畫の遂行にも障害を與へてゐるので昨年來當局の營林では國有林内に改良竈を据ゑつけて試驗的に枝炭を製炭してゐるが好成績を得たのと西鮮各地の改良枝炭が最近市場で好評を博してゐるので大規模な枝炭の製造を獎勵する事となつた此の獎勵計畫は總額二ケ年に鑑み來年度豫算に經費を計上して道內二ケ所(未決定)で可成り郡に各一名の炭燒敎師を雇入れて二十キロの改良竈を据付け二十名の炭燒敎師を養成して改良燒を習得した技術員を郡內の國有林地に派して改良につとめ漸次道內各郡に普及させて、根炭の製炭を枝炭に代らしめる意圖であると

鰯の大漁 咸南端川沿岸

【咸興】本年八月二十日の初漁から十月末日に至る咸南端川郡管內に於ける大和鰯漁獲は近年稀に見る豐漁で同郡汝海、新昌、沙窟、石津、龍水津等の各漁港に於ける總水揚高は一萬六千百十擔價格七萬四千八百卅一圓に達しその內は內地人の手に依つて搾油され石油罐一個二圓五十錢、百斤十五圓見當で內地へ移出されたと

六千圓儲けた大連市 博覽會福券の引換から

【大連】大連勸業博覽會が出した福券當籤金の拂渡は十七日午後十二時迄で最終日に拂渡された金額は百三圓(九十五枚)であるが二千五百九十八枚此の金額六千百四圓は受取人不明につき悉く大連市の所得となり同會計は無効となつた

舊貨幣引揚

【公州】九月末迄に忠南で引揚げた舊韓國貨幣は一千八百十一圓で總督府財務局の發表によると全鮮の引換高は七萬八千餘圓である、之を未引換殘高の百數十萬に較べる時は九牛の一毛に過ぎない少額であるから猶一層引換を勵行する爲財務局長へ通牒あり、理財課では直に道內各所へ督勵の通牒を發した

私立博文學校 總督府で認可

【仁川】佛國宣敎師エウゼヌ、デエヌウス氏の經營に係る私立博文學校は今回普通學校として十七日付を以て總督より認可があつた、同校は多年朝鮮人子弟に普通學を授け新進から少なからず屢々總督の表彰を受けた學校であるが、最近に二萬圓を投じて男子部校舍を新築し

平壤の除隊兵 五十四名は 踏み止まる

【平壤】平壤步兵第七十七聯隊の二年兵七百六十七名はいよ〳〵二十一日除隊となつて歸國する事となつたがその內五十四名は平壤小野田セメント等に就職して平壤地の第一線に踏みとゞまる事となつた

教員檢定試驗施行

【公州】忠南道では十二月一日から五日間道立公州師範に於て教員の檢定試驗を行ふ筈であるが志願者は內鮮人合せて百五十餘名におよび大部分は第三種資格者又は中學校卒業者の第二種受驗である

南川署の試み 方面敎育開始

【南川】南川警察署の花田署長は今回新しい試みとして方面敎育を實施すべく過般管內に出張する事だがこれは從來各駐在所員を每月本署に召集して警察敎育を施行して來たのを前後地方の中央地に集合を命じ署長が之に臨席するもので時間と努力の經濟より實施して見る積りであると

鎌で割腹 氣の狂つた爺

【平壤電報】平壤府大同郡古川面東里金應三(五〇)は最近生活難から精神に異狀を呈していたが十九日午後二時頃自宅前の麥畑の中央に座して鎌で割腹し內臟をつかみ出して自殺した

公園に點燈

【公州】公州の櫻山公園は邦內第一の名勝地で殉職警官の忠魂碑もあり市民の遊園地として杖をひくもの少くないが從來點燈の設備なく遺憾とされて居たところ今回公州電氣の寄附により五十燭光二個を寄附した爲夜も明るい公園となつた

蹴球大會

道立公州師範學校では廿一日同校運動場に於て生徒全部と一部で蹴球大會を開催する(公州)

慶北衞生試驗所 一般に公開 明年度から實行 糞便檢査もする

【大邱】慶北道衞生課では明年度に地方費豫算查定の結果防疫及び保健調査の爲め醫師一名を增員する計畫であるが試驗所では主として細菌、飲料水、糞便等の試驗に關する事として之が爲に醫師一名を採用する事となつた、以上の外衞生試驗所を一般公衆の爲に公開し一般に檢査を行ふが最近の道立醫院で同病に關する豫防上の措置を誤つた例もあり一般に此際一層其筋の注意を望んでゐる

猩紅熱 開城に蔓延

【開城】去月末二名の猩紅熱患者發生して以來續々疑似患者が發生死亡し最近更に三名の患者が續發し漸く蔓延の兆があるので市民は戰々兢々の態である、警局は十九日公立小學校兒童の臨時身體檢査を

競馬會の椿事 出場馬即死す

【城津】十七日から開催された競馬大會は城津では初めての事とてかなりの盛況であるが初日に出場せる當地大館氏の所有馬は競走中打倒れて即死し第一日より椿事を惹起した

仁川競馬大會 けふから五日間

【仁川】朝鮮每日新聞主催の競馬大會は本年掉尾の催し物として頗る人氣を呼んで居るが愈々この二十二日から五日間每日午前十時

私鐵と自動車が 猛烈に競爭 互に運賃を引下げて 客を引つ張り合ぶ

私設鐵道と自動車の競爭は全鮮各地に於て行はれなかつたが朝鮮鐵道會社の慶北線金泉尙州間の如き最も甚だしく兩社が汽車賃二圓の所を斷行すれば自動車側も之に對抗して汽車運賃と同額にまで引下げて競爭をはじめた、但し同鐵道は慶北線と慶北との二つの自動車會社があり、慶北自動車側は慶北自動車とは協定してゐたが慶北の方とは協定しなかつた關係上感情も含まれて居るらしい競爭線の如きも汽車賃の輸出をなし其他線でも猛烈に競爭して居るが當局としては根本的に調査をなし何とか調停すべく目下調査中である。

安城品評會を見て

平澤 三苦生

◇……安城外四郡聯合品評會は十五日の蓋開けから以來日々數萬人の觀覽者を吞吐して空前の盛況を呈したが惜い哉十八日頃來大降雨に見舞はれ同地會館の催しも一頓挫を來したのは實に遺憾に堪へない。

◇……京畿道が安城まで延長されて十一月一日開通式を行つて其も亦催しとして人氣を集め盛況を助け得たのも實に目醒ましいものである、殊に餘興に全力を傾注したのは極めてよい思ひつきであつた、何しろ品評會そのものが智識階級よりも寧ろ地方農民を主とするのであるから餘興にウンと馬力をかけて彼等を吸收しようとしたので、そこに品評會の苦心がある。」

◇……會場は實に素晴らしい人氣で人の海を現出して居るが、さて市中は又近來珍しいヒツソリカンとして居るこれは不景氣續きのところへヤレ開通式、ヤレ品評會と客附きにウンザリした結果でもあらう、但し此の間景氣の好いのは旅館によつて料理屋、飲食店、露店などで時こそ儲かれと之れ幸ひ暴利で客の使神を消し可なり成金振りを見せて居た。

◇……天安が安城線開通と共に物資の出廻り激減し單に通過驛になつたのと同じく、安城も竹山長湖院の延長と共に打撃を蒙るべきは自然の結果である、同地人士も此際に留意を要するは勿論、殊に交通の好い今日大いに將來を善處する必要があらう

太邱の火事 三戶を全燒

【大邱電報】二十一日午前三時大邱元町一丁目四五高田商會倉庫より發火したので直に大邱消防隊より駈けつけ消火につとめたが折柄西風非常に激しかつた爲め隣家なる山下金之助方鈴木貫次郎方ほか三戶全燒六戶半燒して漸く鎭火するを得た。損害約二萬圓(高田商會は保險金一萬圓)大邱としては近ごろの大火であるが發火の原因は不明目下取調べ中。

棍棒で 毆り殺す 口論の果自分の姪を

【慶州電報】慶州郡西面阿火里金泰伊(三〇)は去る十四日同郡乾川面河西里の韓某家の結婚宴に招かれた際同里に居住する自分の姪李萬大(二〇)が自分に對し不遜の言動を弄したと憤慨し口論を始めたが人々の制止に依り一旦自宅に歸つたが金は再び姪李萬大方に押しかけ喧嘩を始め長さ五尺五六寸太さ經三寸位の松の棍棒を以て李萬大の右頭部を毆打し李が打ち倒るゝを見て自宅に歸つたが李萬大は翌十五日午後六時遂に死亡した慶州署は警部補主任山口公醫慶州支廳中山檢事現場に出張し解剖の結果腦膜出血が致命傷なること判明したが加害者金は既に逃走せるを翌十七日慶州署特務の捜査の結果同日永川郡古村面上鐵里金の姉婿たる李元俊方へ潜伏中を逮捕し取調べ中

刑務所の射擊會

【公州】公州刑務所職員の射擊會は十五日同所新射擊場に於て行はれたが其成績は左の通り
▲職員側一等三十六點河口看守▲二等三十三點田中看守▲三等三十二點方看守(以下略)▲來賓側一等三十八點小澤高等課長▲二等三十六點公州警祥道巡查▲三等三十一點同小池警部補(以下略)

野犬狩

釜山署では例年の通り來る二十四日から二十七日まで府內全般に亘つて野犬狩を施行する計畫中であるが無鑑札の畜犬は撲殺されるから一般の注意を要すと

松坡郵便所移轉

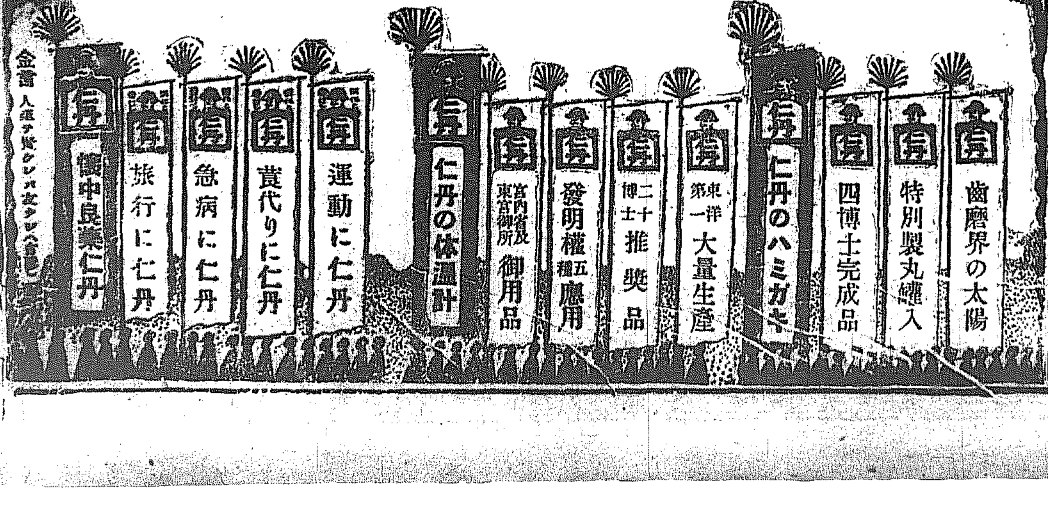
京畿道松坡は過般水害の際は全邑內が僅かに民家四戶を殘し全部流失し悲慘を極めた處であるが當時郵便所も面事務所と共に已むなく山腹の避病院に假移轉し同所で事務を取扱つて來たが中垈面可樂里(元松坡邑內より約九丁新邑建設地)に新築中の廳舍も本月廿五日には完成の見込に付同日移轉の筈であると

地方集會

◇慶南自動車協會 第十回總會は十九日午後三時より晉州郡亭に於て開催、協會の革新に關する件について議論百出したが結局委員として西部自動車馬山自動車昌寧自動車の三名を選出して具體的立案を委囑し尙協會の公認の諸問題に就て極力運動する事となつた、尙次回は釜山に於て成るべく警察署長會議の前後に開催する事となつた、七時より懇親會に移り主客三十六名十二分の歡を盡し十時頃散會
◇金堤青年會總會 金堤青年會は二十日午前十一時より定期總會を開き來郡守學長外有志多數を招待し決算及事業の成績等報告をなし午後三時散會
◇忠北知事招宴 忠北道知事金潤晶氏は十九日淸州にある新聞記者を官邸に招き淸宴を催した
◇具氏令息結婚披露 仁川龍里具昌會氏は今回令息の結婚に際し內鮮有志多數を自宅に招待して數日間、披露の宴を張つた

地方人事

▲矢島慶南道內務部長 要務を帶び二十三日夜京城へ
▲山下恒雄氏(東京大成社主幹) 青年敎養講師として二十八日から慶南道を巡講のはず
▲村山濱臣氏(釜山府廳主士) 所要同件で十九日夜金海郡へ
▲高松四郎氏(朝鮮紳宮々司) 內地から十九日朝釜山に上陸同夜北行
▲樋口虎之助氏(慶南道會議主事) 慶南東萊郡聯合振興會總會に列席の爲十八日鳥致院へ
▲永島咸興地方法院長 肺炎の爲道立咸興醫院入院中であるがさして危險な症狀ではないと
▲中島寛氏(咸南警察技師) 十九日著任(咸興)



內科 眼科 小兒科
本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り
院長 本田建義
附屬 京城肛門病特療院
入院隨意

各醫科大學御用品
乳兒完全哺育料
大印 滋養糖
牛乳、煉乳、粉乳等を用ひて乳兒を哺育せらるゝ場合は各醫科大學等にて行はるゝ如く大印滋養糖によつて其成分を補足調節し此「滋養乳」を以て哺乳せらるゝ時は乳兒は胃腸障碍、脚氣等の憂なく乳兒の榮養著しく充實し强健なる體質を養ひ成長後に於ける體力腦力にも多大の好影響を致すべし。
○說明書進呈
○各地藥店、食料品店に販賣
○近頃にせものあり、大印を御指名の上御買求め願ひます
發賣元 和光堂大阪支店 大阪市東區南久太郎町二丁目

農林省議で極秘裡に決定

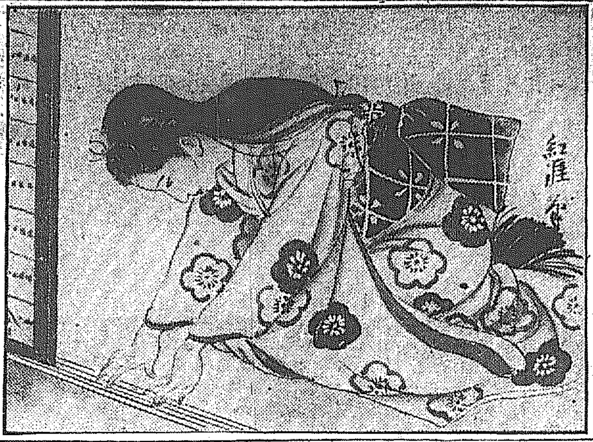
【北京廿日發電】日置全權語る

意見相違　會議の前途に

戴沈兩氏の

戀の淀君

【第九十三回】 松林伯知 演　野口紅涯 畫



増田右衛門尉は石田の云ふ事を聞いて暫く考へて居りましたが 増「その許は殿下に御歸城を願ふと申すが、殿下の御性質として一旦激怒を聞しても己れの一存は必ず仕遂げずば止まざる御方、大政所様の御不快の由申し遣りても御歸城遊ばすか何うかは甚だ疑問であるが」と云はれて三成も成る程と思つたさうでせう、前にも申上げたが秀吉公は誠に剛情な人で一旦云ひだした事は非を理に曲げても仕遂げずば氣が濟まぬと云ふ位ですから宜しき幸心得しとは云ひながら百數十里離れた肥前へはる／＼出かけし者、何れさんが氣分が惡いと聞いた位で歸れ事にして引返すやうな事はない、夫れ重態に陷つて居るとか又は死んだと云ふならば別、それ等に氣が付いたから石田がなる程と云つた、所で秀次公をこの儘に捨置く事は出來ない、何として宜いかと二人は默然として考へて居りましたがやがて三成が 石「それでは増田氏、斯様にいたしては何うか、今一應秀次公の容子を探り而して彼不行跡を殿下に申し遣りて御歸城を願つては、斯様にいたさば殿下にもよもや打捨て置くまい、御自身御歸城ならずとも使者にでも秀次公に對する所置を申し寄越される事と思ふが 増「それは宜しからう、所で秀次公の容子を探らせる者であるが、何人が宜いか 石「左様まづ某の考へでは野暮な男子ではいかんな、美しき女子が宜しからう 増「女子と申して誰が宜いか 石「イヤそれが某が選定で遣はす事にいたす 増「アヽ左様か、然らばこの事は貴殿身にお任せ申すと増田は三成に依頼して京都に立戻る、此方は石田三成、増田右衛門が歸ると直ぐ用人の蒲生兵庫と申す者を己の居間に呼びましたが此の蒲生兵庫と申す者は石田の親代の家臣で五千石を領し、老臣の一人です、徐々しく敷居越しに頭を低げ 兵「主君には何ぞ御用にございますか 石「オウ兵庫、もそつと近う參れ 兵「ハハッ」恐る／＼進み出る時に三成が 石「兵庫、異な事を訊ねるが、そちの娘は名を何と申すな」云はれて兵庫、何でこんな事を聞くかと妙な顏をしながら三成を見ましたが 兵「いちと申し當年十八歳にございます 石「左様か、お市と申すか、淀殿の御幼名もお市と申されましたが、お市は一にして物の初めである、好い名前であるな 兵「ハツ… 石「お市は大そう美人とか申すが、それに相違ないか」さア兵庫この答へに往困つた、親として私の娘は美人でございますとも云へないから 兵「とても主君にお目通り叶ふ程の者にはございませぬ」と恐う云つた、是を聞くと三成が 石「イヤ／＼兵庫、予がその方を所望いたすのではない、少々そちの娘に頼みたき事がある 兵「ハア、それは如何なる事にございますか、繊細ならば最早服務まり居りますが」兵庫は主の威光で嫌な所へ可愛い娘を縲紲でもさせられては大變と思つたから前以て斷はつて置く 石「兵庫、縲紲ではない安心いたせ、その頼みたき事と申すは娘のいちを當分の間、京都の聚樂の館に遣はし秀次公の行跡を探らせたきものであるが、兵「ハハアー、いちをして秀次様の容子を探らせますかな、何でそのやうな事をなさいます 石「その事はその方にも申し聞ける事はならぬが、何うぢやア、いちを京都に遣はすか 兵「如何なる御用向かは存じませぬが、いちにて事足りますれば差出すでございませう 石「オウ、左様か、それは忝い、では早速いちをこれへ呼べ 兵「ハア畏まりました」と茲でお市を招きましたが、今年十八歳、兵庫には一人娘、蝶よ花よと育てし者とておつとりして居ります、それに容貌は申すに及ばず、女子一通りの藝が仕込んである、又淑かで、その上美人です。

撫順炭、官製煉炭、其他燃料 三穴煉炭、木炭 一切御小賣
三國商會本町賣店 電本二二五六
同黄金町賣店 電本一九九〇

京城みやげは
明治町木村屋の優美な黒塗鑵入『木村屋おせん』が一等です
一圓、一圓五十錢

お正月用の御注文を近々の内に締切ます今の内に一日もお早く御注文を
京城明治町 たまや京染呉服店 電話一一九五

將棋新手合（一）

於 東京市日本橋區新和泉町六 將棋所

△五段 飯塚勘一郎（東京）
▲三段 吉田 （熊本）

（圖は八五歩迄の局面）

△七六歩▲三四歩△五六歩▲五四歩△五八飛▲六二銀△七七角▲四二玉△六八銀▲三二玉△四八玉▲四二金（イ）△三八玉▲八四歩△五九金（ロ）▲八五歩△二八玉▲九四歩△三八銀▲九五歩△一六歩▲一四歩（以下次號）

評 呂木七段講評

▲（イ）五二金と備けたるは面白からず輕く四二金と上りて備ける方面白し
△（ロ）五九金と上るは中飛車にて角道の明放し手段には慣用の手なり

物理療法

喘息でも近く物理療法科は開業するさうですが、この物理療法は熟練なる技術を以てすれば顯著く效果を現す疾病が澤山あります。神經痛、頭痛、不眠症、胃腸病、神經衰弱、食傷、腰痛等には最も能くきゝます。できかね皮膚病に惱んでゐる方には特にこの物理療法を御勸め致します。

何方でも代理部入口から御遠慮なくお入り下さい。施術時間は毎日午前九時から午後四時迄です

京城日報社代理部
電話光化門四〇〇番內廿四番

十一月廿三日

閏暦十月八日 月曜 △四綠 △晴 △劍辰 △己巳 △辛亥 △大安 △建 △張宿

▼四綠▲表面は好さ（ママ）さうで實際は左程でない日注意坤と北と壬が吉
▼五黄▲浮ッ調子な日我意を通さうとして失敗する北と西と艮が吉
▼六白▲まめやかに立働いて目上の引立を受ける日東と坤と艮が吉
▼七赤▲出過ぎては咎を蒙へられる居節内して有利南と東と西が吉
▼八白▲足元の見えぬ事がある日物事はづみを戒む丙と東と西が吉
▼九紫▲萬事退進ずれば凶も吉となる口舌失物用心東と甲と丙が吉
▼一白▲發運の日大規模の計畫は後廻しにするが得策西と庚と壬が吉
▼二黑▲迂闊にして邪道に踏入り易い世話事は禁物北と南と艮が吉
▼三碧▲機敏に活動して望外の大利を占む旅立上吉と坤・北と壬が吉

演藝案內

マキノ直營 中央館
十七日より替り 賀茂東亜甲陽ステヂオ特作 現代活劇 一度廻てば 全六卷 本間直司、富士廻光、歌川るり子主演 加藤大明解説 東亜等持院超特作 佐藤紅緑氏の傑作小説 時代悲話 潮 全七卷 山田隆彌、森英二郎、川浪良三、嵐川静江主演 五月信夫解説 マキノ等持院記念の傑作 戰國秘史 戰國時代 大會全編 高木新平、月形龍之助、マキノ輝子、泉春子主演 五月信夫 中根兵衛解説

早川直營 黄金館
映畫と歌劇 十一月十七日より謝恩特別興行 ○パラマウント映畫會社特作 喜劇 化物屋敷 全二卷 ○鈴蘭座少女歌劇第五回公演 歌劇 太皷の由來 一幕 ○第四 パラマウント特作大映畫 ボートピル 戯曲 全員 ○祭壇の彼方へ 全七卷 マッヂ、ケネディ主演 解説 南啟夫 岡田天城 ○特別提供映畫 伊村義雄とその一黨大共演 東邦大特作品

日活直營 喜樂館
軍事活劇 召集令 全七卷 解説 渡邊春波獨演
十九日より晩秋特別大興行 パテー米國支社 ニコニコ専賣特許 三卷 日活會社百萬弗大時代劇 喜活劇 鬼才池田富保監督 第一部第二部合同通映 外助監督四名 聖 荒木又右衛門 全通し十七卷 松之助と其一黨阿部五郎と其一黨 オールスターキャスト 出場人員五千餘名

明治町 電本二六〇番 浪花館
十一月廿二日ヨリ 滿鮮到る處大好評を博した 攝津辨天 菊一文字 一行來ル 怪傑傳（澤田正宗）中村扇右衛門 天狗 五月小政（廣澤菊三）左甚五郎（岡本鶴治）天保水滸傳 （武士ノ意氣（菊一文字）

家庭工業 生活安定
鉛筆製造機械
年中無休 不景氣知らず 內地共販 路無制限 純品以上の優等品 完全な工業成績 簡便なる家庭の副業 製造品 收益 多少資金要するも 製品永久責任 受納 詳細案內 大阪堀田 浪速製作所 電話 土佐堀 三三六番 一八六七番

嶄新なる御服裝
紳士服 婦人服 子供服
スタイルは 英國ミンスター 九月號 米國パタリック 秋之部
平壤大和町ミカド停留所前 太田屋洋服店 電話五八一 振替五四二

ぜんそく 呼吸器 氣管支 百日咳
如何程永年難病も治す家傳藥あり 廣く分與す困難者申込次第詳報す
播磨國明石郡小山村 日輪寺

四十度の熱もぷーくテキメン

小林 烏犀角散

昔から有名な高貴藥

最高價藥烏犀角を主劑とし之れに最新解熱補佐藥を配合せし貴重藥ゆゑ副作用なく左の諸症に即効あり
◎かぜ ◎ねつ ◎づつう ◎しんねつ ◎はやりかぜ ◎をこり
リウマチス等總ての熱に痛を快治す

夜四十度 かぜとねつは 朝平熱

價 廿錢 卅錢 五十錢 一圓

大阪市東區京町堀 名古屋廣小路 小林大藥房

代理店 京城 キムラ藥房
◎各藥店に有

ペルゾーン（中性純過酸化水素液）
【用途】含嗽、負傷時の應急手當、齒牙の美白
【包裝】小瓶（一〇五入）大瓶（四五〇五入）

携帶に便利なる 固形過酸化水素
ペル錠

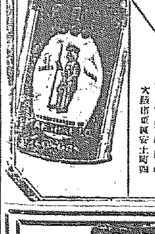
本品を水に溶解すれば（微溫湯を用ふる時は溶解迅速なり）直時に新鮮なる純過酸化水素液を得
【用途】ペルゾーンに同じ
【包裝及價格】
二〇錠入 〇・六〇
五〇錠入 一・〇〇
二〇〇錠入 一・七〇

詳細説明書進呈

三越、丸木、松屋、松坂屋各藥品部、其他全國知名藥店にあり

製造發賣元 第一製藥株式會社
本社 東京市日本橋區檜正町
支店 大阪市東區平野町二丁目

三共ヴィタミンA
肝油の約二十五倍、品質優良、含量正確 五十球 百球 千球入あり
三共ヴィタミンAと御指定を乞ふ 各藥舖にあり 說明書進呈す
(VS) 東京室町 三共株式會社 出張所 大阪、臺北、紐育



ナイトココア

まだあるかなけりやあと買へ 今夜も飲むぞえ客あるぞえ

株式會社 森田商店 大阪市東區安土町四

KN6

賞代醫院 京城明治町一丁目 電話二四三番
內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治

◎金側時計 贈呈
を始め二等銀側三等米國イーストマン會社寫眞器四等萬年筆等合計千五百名の人々に無代贈呈 すべくノーシン本舖は其愛用者に謝恩的の優待方法を考案發表せり故に頭痛新藥ノーシンの愛用者は此際御遠慮なく奮て御申込あらんことを歡迎す◆詳細は最寄の信用ある藥店にて御尋ねあれ

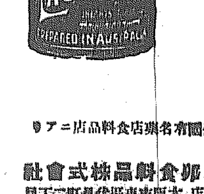
喜んで御答致されます◆印刷物も有升

粉末（こな）純乳（おち）、 ラクトーゲン

保健榮養料

嘯乳料としては勿論朝な夕なの溫かき一杯は老衰者、病弱者妊産婦の合理的保健榮養料であります

牛乳に比べ頗る美味にして嫌な動物臭なく煉乳の如く甘すぎず一般の嗜好に適す



賣價 大罐 六圓二十錢 中罐 三圓二十錢 小罐 一圓二十錢

ラクトーゲン ニ 全國有名藥店食料品店にあり

乾卵食料品株式會社
本店 大阪市東區伏見町二丁目
支店 東京市丸ノ內ビルデング

蜂印（はちじるし） コーザンワイン

美味しいハチブドー酒
滋養になるハチブドー酒
品質のよいハチブドー酒

近藤利兵衛商店

◎鴻大なる人氣は滿員又滿員大盛況!!!
劍聖 荒木又右衛門
◎壯烈鬼神を泣かしむる感激の涙
喜樂館

越
冬衣破格大賣出し
二十二日より二十五日まで 三階に於て
最近の暴落品 破格の大安値
新着 豐富、唯今が絶好の御買物時
廿二日（日曜日） 廿三日（新嘗祭） 夜間營業
小森忍氏試作 支那仿古陶磁器展覽會 二十七日より二十九日まで
那須雅城氏繪畫展覽會 二十七日より二十九日まで ……三階
三越呉服店

財界のにほひ

鍾新と煙草 一ぷくがよい所

鍾新が新高値へ／＼と騰進すれば大新までがヨチ／＼ながら跟いて行く。しかしそうへゼーを掛けてはたまらぬとでも思つたのだらう。今朝は存外そうに煙草をくゆらして居る。

◇これを醫者に聞く。そも煙草の効能たるや煙の中からニコチンを吸收して、それが腦中樞をおかすと形處に中樞を刺戟し、精神爽快に疲勞をいやすとある。もちろんそれは根が中樞なのだから立てつゞけに鼻の下を焦付けるとしまひには精神朦朧として身體だるい間となり、肉が落ちてオナチスで節々が痛んで來る。煙草はやはり時たまの一ぷくに限つたものと見える。

◇「一ぷくは煙草ばかりでなく相場だつて同じこと。自働車ではなく腕力であがつて行くのだから騰貴の山は一ぷくし／＼登つて行くのが自然だ。無理をしては反動がおそろしい。三べん騰つてたばこにしやうとあるごとく三日上げて一日下げるなど殊も總當をすべし。」

◇鍾新自體の持つ强さは今申す限りでない。市場の好轉が彼をして斯く進歩を餘儀なからしめて居ることを見のがす譯に行かぬ。環境の好轉に向つて市人よ再びけふも合掌……

內地主要港貿易 入超二億臺となる 中旬出超一千五百萬圓

【東京電話】十一月中旬外國貿易は輸出七千三百七十一萬一千圓輸入五千八百四十六萬圓差引出超一千五百二十五萬一千圓にて一月以降累計輸出二十億三千七百九十一萬二千圓輸入二十三億三千一百六十三萬九千圓差引入超二億九千三百七十二萬七千圓即ち本年入超は前年に比し二億九千三百七十一萬七千圓の減少である尚十一月下旬及十二月にも出超あるべければ本年入超は二億五千萬圓以下に下るものといはれて居る尚中旬十三港對外貿易左の如し（單位千圓）

港名	輸出	輸入
横濱	三三、七二九	一五、八六〇
神戸	一三、三三三	一七、一六一
大阪	一一、三三六	七、六〇五
長崎	七七一	三六四
門司	一、〇九七	三、〇五七
函館	四九九	一
名古屋	一、六五九	一、五〇三
四日市	二四六	四六四
清水	四二四	一八〇
鹿兒島	二	二四
小樽	三三	三九
若松	四五一	八三九
下關	一	一三

社債償還のため 滿鐵拂込金徵收 政府は承認を與ふ

【東京電話】滿鐵は明年二月償還期限の社債二千五百萬圓の償還に當つる爲明年二月一日を以て同社新株八十萬株（額面五十圓、三十圓拂込）の拂込金を徵收しこの金額一千六百萬圓を右社債償還に向ける外不足額は同社の資金より融通する事に大藏東京支社次長が來て諒解を求めをりしが二十日これが承認を得たるより近く株主に通知を發する事となつた

金剛山は やはり增配 一割一分案可決

【東京電報】金剛山電鐵は廿日定時總會を開き年一割一分配當案を可決し前取締役河東田經清氏に慰勞金贈呈の件は取締役會の決定に一任することゝなつた

一株で二十圓

【大連】滿鐵は新株八十萬株（第二回一株三十圓拂込濟み）の第三回拂込一株につき二十圓を拂込ましむる事に內定し滿鐵東京支社にては十六日本社の命に依り直に監事會を招集して同意を得尚十七、八兩日間に內閣拓殖局大藏省の監督官廳の諒解をも得た之に依つて得る資金は千六百萬圓で此の資金と現在資金を合せ十五年二月廿日償還期限の第十四回滿鐵社債二千五百萬圓の現金償還をなす豫定であると

異議なく承諾 龍銀總會詳報

【大連】株式會社龍口銀行は昨報の如く十九日午前十時大連滿鐵會議所樓上に於て正隆、龍口兩行代行常務者間に契約調印された正隆龍口合併契約書の承認を求むべく臨時株式總會を開いたが當日の株主出席者は委任狀を合せて一千四百十一名此株數二十萬三千四百八十九に對する日支人株主七十七名出席先づ門田上京總理委員は昨年八月十五日龍銀の支拂停止より今日に至る十五ケ月間に亙る經緯につき六項に分ち詳細報告するところありついで龍銀頭取平塚米次郎氏議長席に就き龍銀破綻の經過を述べて不明不德の罪を謝して會議に入り重役の責任如何、監理委員は株主を代表したものなど種々の質問續出せしも大した波瀾もなく滿場一致左の議案を承認して十一時半散會した

一、大正十三年七月一日以降當行業務の經過報告の件

二、當行を株式會社正隆銀行に合併し解散する爲め締結したる合併契約書（十一月五日締結）承認の件

一億圓近し

九千八百餘萬圓

本日鮮銀券は發行高九千八百三十三萬圓正貨準備四千八百三十五萬圓と前日より百八十八萬圓の增加を告げ一億圓も餘す所百七十萬圓となつたこれは最近一時停滯してゐた資金の需要が月末接近にて增加し初めたによるもので昨年十二月二十日に比較すれば一千六百四十八萬圓の下落にあれば今後一億圓突破も旬日の內であらう

糖取格差問題 二圓半で內諾

【大阪電報】大阪砂糖取引所常務規定中ハワイ生糖の遞減分配代用受渡所差二圓は當局よりハワイ糖を過重しすぎであるとのことに折衝の結果二圓五十錢と五十錢增しで內諾を得、又委託手數料三錢は高いと云ふので二錢五厘と五厘下げて解決した、近く正式に認可されるであらう

極北の天地に

圓買より 爲替恢復

朝鮮銀行外國爲替は引續き强調を告げ今本月二日及び十日に比較すれば左の如き昂騰なる進歩を示してゐる

	倫敦	紐育	上海
二日	一志八片二分一	四一弗八分三	五一兩一六分一
十日	一志八片一六分一三	四二弗丁度	五三兩四分三

二十日	
倫敦	一志八片一六分一五
紐育	四二弗一六分五
上海	五五兩八分三

即ち倫敦は一志八片二分一より一志九片となり二十日は一志八片一六分一五であるが紐育は四十一弗八分三より四十二弗一六分五に騰貴し上海亦五一兩一六分一五より五五兩八分三と昇進を告げた之は圓價の騰騰に中絶してゐた海外筋の圓貨投機熱が再び擡頭し始めた結果か斯く對外爲替一齊に恢復し來たので對支上海の五兩八分三は新高値である

鮮米買上虚說 當局の言明

【大阪電報】二十日農林省當局は今春水川技手の鮮米生産狀態調査出張に基く鮮米買上說に對し今年のやうな年柄に鮮米買上げの必要はない全然虚說であると言明した尚生産調査は全國的に行ふもので水川技手は今年中滯在すると

郵東合併好望 政府腰を入れる

【大阪電報】郵船は東洋汽船買收を十萬株であると當局に答へたが十八日井上準之助氏は遞信省の旨を受けて白仁郵船社長を訪ひ、條件緩和を勸說をなしたが當局も傘下援助に乘出したから合併には腰を入れて居る

銀行會社

▲鮮一銀行支店 朝鮮一銀行では地元民の要望もあり愈々咸興に支店を設置することになるかも知れぬ

株式

一服模樣に薄商內

昨後場鍾新の氣先とて氣配は强いが依然警戒氣分去らず大阪と共に一服模樣を呈し中旬貿易の出超等から買物もないが買氣も澁り結局鍾新は大阪の上稍大新は下稍で鍾新大新共九十錢方下押し一息模樣の薄商內に大引した（前場）

今一段高く

鍾新の百四十圓は一寸頭打ちの形ちで今朝も一息模樣を呈したが斯る步調は從來新値に進んでは直ちに下押すと云ふ足取りと殆んど同一の穩健步調である値當の關係から飛付買は出來ながらうが斯く一高一下の相場に對しては賣方も思ひ切つては崩れ退き難いので尙今後に崩れ相場の現れるものと觀て居るやうであるたとへ相場が多少の押しを見せても弱い相場ではなく拂込み問題の好材料もあるから今一段高くなり一般が買付いて熱狂した處を見せなければ反動安も望み難く目先强氣は鍾新百五十圓所を目標として居るものと見られて居る

年末財界觀 順調に越年

住井支店長談 三井物產

◇…湖南地方の小作農は從來收穫米の半額を納入してゐたのに本年は現金を納めその代り今まで持越へてゐた古米を賣出してゐる狀態があるこれは本年の豐作頗るよく鐵道の如きは豫想外の增收を示し農村狀態が著しく良好となつて久しき不況による圖價が整理され著々その回收が捗どつてゐるので私は之を實現してその賢實はやがて全朝鮮都會の金融經濟に好反影を及ぼして來るものと確信してゐる

◇…また商品界を見るも最近商品の移動が漸次活潑となり新しい方面に取引を增したのは實取引の增加として喜ぶべき現象で加ふるに水利土木その他各種事業が震災以來閉塞してゐたのが最近著々恢復の步を進められつゝあるのを見る事が出來る……と云ふ工合に不況以來整理未濟であつた分が過去數年間に漸次整理され更にフルイにかけられてその間市場の安定にて一般の信用の恢復を見つゝあるのは銀行當業者の賢明なる…しその信用の恢復と云ふ無形の强材料がある以上悲觀を要せない狀態にある。

◇…以上より考察するに昨今は過渡期の無理からやがて來年は沈滯氣分から擡頭して堅實な第一步に踏み入れたと云ふも過言でなくやがて本年末は反動不況後會て見ぬ金融經濟界の轉機に十四年を送るものと信ぜらる

又新高値 鍾新關門突破

後場は大阪鍾新九圓八十錢の新高値に大新七圓五十錢の引返しを入れ買氣を刺戟し一部腰入筋の買進みに鍾新は一氣四十圓五十錢と突破し一圓ドタと進み大新も八十七圓十錢から四十錢と上げて氣勢を上げた（後場）

仁川米豆取引所仲買人 ⑦仲買店 電話 六一五番 三二番

期米

鞘處咎を恐る

正米から打算すると先限の三十一圓三十四錢所は割安なので弱氣としても迂闊に賣込み難いとて警戒して居るが新米季節に於て阪地と落しても鞘縮小を見つゝある昨今とて買方も限先の鞘緩めを恐れつゝある等彼双方氣迷ひに陷り取組も追々減少の傾きある等此處當分往來相場でないかとも見られて居る

强氣の反抗買

昨後場から今朝にかけこの阪地高は山田筋や姫田一派の突貫的買進みに依るものらしい成程買方として見る時之を以て三百以上に見る賣込みは現在三百共二百丁以上仕負居る關係上之れ以上の悲觀入氣を恐れて必死の防戰に努めて居るが賣方は彼の弱味につけ込んで値を崩さんとして双方の鬪爭に突した處だから賣方側から此の頓に對する解合を申込んで居るがき次第双方の陣營であるから十日間に於ける變動は注目に値いすると云はれて居る

當限と賣米化

阪地の當限は尠なく共六七萬石の受渡しは免かれない樣だが當所は果して何程賣米化するか見當付けないが丸キ中心の手に即ち丸マ金太を中心の手にも相當渡米するべく準備中の向もある大體が現在の正米る買附當限の三十二圓四五十錢臨に還勝けは約四五十丁の利鞘があると云ふので若し賣方中に渡米をせぬ者があれば肩代りして渡米すべく望入もあるなど結局六七千石の賣米化を見るであらう

京取より

此間仲買相談會で決めた日歩の引下げ入原東新の上場並に借金問題はまだ市場に申出て居ない▲日歩の引下げは來年三月からであるから御ユックりで好からうが借入金問題は强ちそうでもあるまい▲借金必ずしも不信用ではないから借りるものはまく借りて取引上で信用を增すのが得策▲今や相場は活躍期に入つた決つたものは實行して其效果に浴すべきだと思ふ

正米

依然持合ひ

京城正米は弗々ながら出廻りあるも安値賣控へて高値買控へに當用小口の商內のみに丸キ三等三三圓四〇等三三圓九〇地廻り穀良都二八圓七〇神力二九圓四〇在來種二八圓六〇見當の持合でなるが天候の不良に限先の出廻りを案じ底意は頗る手堅い成行きである

仁川 丸キ角三等三三圓四〇海州四等三一圓七〇實北四等三一圓〇〇南市四等三一圓七〇地廻玄米二八圓八〇一等白米三六圓穀神力九錢七厘在來種九錢四厘大豆龍山一八圓一〇長湍一八圓白川一七圓七〇京釜線一七圓八〇圓にて正米も變らざるも人氣は軟弱である

正米標準値

丸キ四等三三圓九〇錢

白米卸値三五圓五〇錢

鮮內延べ

釜山 前場晴天 現物穀良都三四圓八〇神力三三圓八〇▲一月中三三圓三八▲三番十二月中三三圓二〇▲二番一月中三三圓四五▲四番一月中三三圓

群山 前場晴天 現物金剛三三圓三四〇等三三圓八〇▲一番十二月中三三圓七〇▲一月中三三圓三五▲三番十二月中三三圓二八より三八▲二番一月中三三圓四〇▲四番十二月末三三圓三〇より三五▲六番一月中三三圓二八 出來高一萬二千四百石

大邱 前場晴天 現物穀良都三三圓五〇神力三三圓二〇▲一番一月中三三圓二五より二七▲三番一月中三三圓一より一六▲四番一月中三三圓三〇一月中三三圓一六より一七 出來高一萬石

江景 二十日後場一月中三三圓九〇▲二十一日前場一月中三三圓 圓九〇

仁取より

頃來相場の付きがすつかり變つて騰勢を見せるいに叩けば叩く程反發力が强くなつて來た强氣は之を稱して鮮米底入の前兆だと云ふ▲所が弱氣では此反發勢力が正米高から來たものなら兎に角正米高が鳥の化に過ぎないのだから甚だ頼りないとある▲叩も切り樣で何んとでも理窟はつけられるが然し一度ならず二度までも鞘も護も云はせず反撥したりする所は單なる人氣の置掛い位では一寸出來ぬ藝當である

仁川穀物出入（廿一日）

到着 地廻穀	（俵）	二、六二一
玄米	（叺）	一、七六〇
大豆	（叺）	九、六〇〇
貨車穀	（俵）	五、一四九
玄米	（叺）	七、〇〇〇
白米	（叺）	一、〇〇〇
大豆	（叺）	五、七八〇
輸移出 白米	（叺）	四、〇〇五
玄米	（叺）	一、四九三
大豆	（叺）	六、二七三
	（叺）	一、三五九

商況

大豆 龍山四等一八圓長湍一八圓揃みの四等一八圓三〇金汗一八圓揃みの釘付狀態にて商內も相變らず閑散である

鮮魚（廿一日）京城魚市場 ▲貫に付圓▲タイ七〇▲小ダイ六〇▲車エビ一四〇▲モエビ一〇〇▲小エビ四〇▲ブリ三五▲ヒラス三〇▲サバ一七▲サゴシ一八▲アヂ一三▲アナゴ一六▲ヒラメ一五

京取株式（二十日）

前場（一呼吸）▲京取十錢高▲鍾新九十錢安▲大新九十錢安▲仁取三十錢安

步み ▲前場▲鍾新一三九五〇（寄）六〇 五〇 九〇〇（大引）▲大新八七一〇（寄）六八〇

手口 ▲前場▲京取大林ウリ、新田、魚田道、浜ウリ、成清、吉見、南カイ二百十枚▲大新、新田、市川ウリ、成清、定岡カイ百五十枚▲仁取バイカイ十枚

後場（新高値）▲鍾新一圓二十錢高▲大新五十錢高

大阪短期步み

▲前場▲大新八七四〇（寄）四〇〇 四〇 一〇 七〇〇（大引）▲鍾新一三九三〇（寄）八六〇（大引）

▲後場▲大新八七五〇（寄）四〇〇 六〇 四〇〇（大引）▲鍾新一三九八〇（寄）八〇（大引）

歩み ▲後場▲鍾新一四〇五〇（寄）五〇 八〇〇 一〇〇 四〇〇 ▲大新八七二〇（寄）二〇（大引）三〇 四〇 五〇 二〇（大引）

短期

	寄付	大引	高値	安値
京取 後	二二・四	二二・五	二二・五	二二・四
鍾新 後	一四〇・五〇	一四〇・〇〇	一四〇・五〇	一四〇・〇〇
大新 後	八七・二〇	八七・一〇	八七・二〇	八六・七〇
仁取 後	八七・一〇	八六・七〇	八七・一〇	八六・七〇
安取 後				
朝紡 後	八七・〇			

京取 跡氣配 二二圓四〇錢

短期表

	賣方	買方	兩建差引
京取	八	一一	九、〇〇〇
鍾新	七	二	八、七〇〇
大新	五	一	一七、〇〇〇
仁取	二	三	三、〇〇〇
同新	一	四	七、五〇〇
安取	四	七	二、〇〇〇
朝紡	一	八	八九〇
鮮鐵三新	一	四	五〇〇
金剛	一	一	三〇〇

出來高 ▲長期累計 四一〇枚 ▲短期累計 二二九枚 一二〇枚 長短累計 八五〇枚 一日平均 百四十三日 六八二枚

算定と日步

	算定値（圓）	代引（錢）	日步（錢）
京取	二二・〇〇	一一〇五	四五
大新	一三九・〇〇	一〇〇（不）	一、八〇
仁取	八七・〇〇	六〇〇	一〇五
同新	三〇・〇〇	三三〇	四五
安取	八〇・〇〇	一〇〇	一五
朝紡	一五・〇〇	六〇〇	一五
鮮鐵三新	三四・〇〇	五〇	一五
金剛	三四・〇〇	三〇	一五

◇以上日步三日分

東京現株

	寄付	大引
東株	一一三・五〇	同新一〇六・六〇
鐘紡	二二二・〇〇	同新一二三・〇〇
日郵	八三・三〇	同新四一・一〇
鮮銀	五〇・三〇	同新一九・二〇
東電	一三九・六〇	同新九一・〇〇
富士紡	七八・五〇	日石
朝取	九・五〇	滿鐵 五分利公債
新東短期（寄）	一〇六・六〇	

大阪長期

	寄付	大引
鐘紡	二六八・〇〇	二六七・五〇
同新	一三八・七〇	一三八・六〇
大株	九九・三〇	九九・三〇
同新	九九・六〇	九七・九〇
郵船	七七・七〇	七七・二〇
同新	七七・一〇	七七・一〇
商船	四八・九〇	四八・九〇

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	八七・四〇	八七・四〇
鍾新	一三九・三〇	一三九・六〇
後場 大新	八七・五〇	八七・〇〇
鍾新	一三九・八〇	一三九・八〇
鐘紡	二六八・六〇	二六八・六〇
同新	一三八・五〇	一三八・七〇
大株	九九・七〇	九九・七〇
同新	九九・九〇	九九・九〇
郵船	七七・一〇	七七・一〇
同新	二五・五〇	二五・五〇
商船	四九・一〇	四九・二〇
同新	一三・七〇	一三・七〇
東新	一〇四・九〇	一〇四・九〇
日魯	一六・五〇	一六・五〇
同新	一三・三〇	一三・三〇

安東株式

	寄付	大引
二十日後場 安取 先	…	…
二十一日前場 安取 先	…	八・〇〇

跡氣配（大阪）▲大新一三八七・四〇 ▲鍾新一三九・八〇

鑛平銀

	寄付	大引
二十日後場 先限	一・七八三	一・七八九
二十一日前場 先限	一・七八八	一・七九五

仁川期米（二十日）

前場（伸惱み）大阪の二十四丁高を入れ三十一圓四十八錢と寄付たるも金太の吹値賣りと大阪の伸惱みに三十一錢と押して引

後場（强持合）三十一圓三十二錢と同事に寄付四十九錢と跳ね四十錢摘みの强持合に引

	本日前場止	昨日後場止	比較
仁川	三一・三二	三一・四〇	八安
大阪	三五・八九	三五・七四	一五高

米豆取引（仁川）

	當限	中限	先限
前場 寄	三〇・四五	三一・三三	三一・四八
	三〇・四	三一・七一	三一・三九
	三〇・三三	三一・七三	三一・三七
	三〇・三〇	三一・七〇	三一・三九
後場 寄	三〇・二九	三一・七〇	三一・三二
	三〇・三〇	三一・七五	三一・四九
	三〇・四〇	三一・七〇	三一・四〇
	（一）…	三一・七九	三一・四一

輸入値段三一・四〇 當限（石）中限（石）先限（石）

出來高 七七、七〇〇石 累計 二八二、八〇〇石

各店の假合せ

當限賣方 丸マ四八〇〇▲金太二五〇〇▲九カ六〇〇▲ス九三〇〇 同買方 丸ウ五四〇〇▲金益一〇〇▲丸イ二七〇〇 中限賣方 金太一、一三〇〇▲九カ一〇〇〇▲丸マ一六〇〇 同買方 丸ウ七五〇〇▲丸ウ二〇〇▲丸イ六九〇 先限賣方 金太四七〇〇▲金益八〇〇▲丸五四〇〇 同買方 丸大一〇〇▲ス丸八〇〇▲丸カ一〇〇▲金益二〇〇 八〇〇▲丸イ一〇〇〇▲丸マ三〇〇▲丸福五〇〇

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎 電話長三三七番 三六八番

海外經濟電報

倫敦銀塊 三二片丁度 紐育銀塊 六九仙丁度 米國棉花 一圓安 ミツドリング 現物七三三 先物七三三 印度棉花 四十錢安 英米籍替 四弗八四仙十六分の九 スチール株 一三一弗四分の一 アナゴンダ株 五〇弗八分の一

大新鍾新喰合展

▲大新賣方大林二三〇、白井一七〇、洪柱二四〇、南二八〇、同買方田中一四〇、田道一八〇、成清四〇、新田一、〇七〇定岡一一〇〇 ▲鍾新賣方大林一一〇、白井一四〇、洪柱一三〇、新田二七〇、外三店▲同買方定岡二五〇、田道三〇〇、南二八〇、外二店

堂々たる鍾新 後場四百圓突破

鍾新の步調は前日の跡後場は九日八十錢と新高値に吹き出した高値には小口のウリと利喰があるのみで買物薄く新田の山田と定岡の買進みが目立ち大體押目があるだらとの氣配へである鍾新の騰躍振りは眞に堂々たるもので利喰をして進む處全く軟派に寸分の間ゲキを與へない穩健其物のやうである普通ならば之れ丈け上げたら押目がある筈であるが更に斯る步調なく高値に進出する邊何物か大材料の存在を思はせ倒底此邊に頭打となるべき相場と見られない

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸通り三ノ二 營業案內 電信略號 登錄受信器 精 大 仲買店 電話四七九〇 八一二 期米 賣買

鮮銀帳尻

發行高	九八、三三〇、五	
正貨準備		四八、三五七、四〇〇
保證準備		四九、九七二、〇〇〇

日銀帳尻

發行高	一、一〇六、五〇	增 一〇、三三
正貨準備	一、〇六七、〇〇〇	
發行餘力	一〇、九〇九	減 一〇、二三
貸出高		增 二二三

內地コール

	東京	大阪
翌日拂	一錢より 五〇	一・六〇
無條件	一錢五〇より 五〇	一・八〇
普通	一錢五〇より 二・〇	一・九〇
月越	一錢八〇より	一・八〇

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志八片一六分一五
紐育	四二弗一六分五
上海	五五兩八分三

京城手形交換高（廿一日）

枚數 三、三九二枚

金額 一、八三三、〇七四圓

銀行取引停止處分

▲黃金町三ノ一八四 岩田鐵工所 主任 座田惠弘

○滿鐵株券 當限 先限 前場寄 一九九・八〇 一九八・七〇 同止 後場止 一九九・八〇 一九九・四〇

落穗や拾ふ

▲鮮米增殖特殊會社を目ろんで居る藤井寬太郎君▲どうです外米の輸入の旺盛なことは、それに對し一方では現ナマが拂はれるのだ▲一方は印刷物で事が濟むのである▲それも澤山といふのではない外米代として拂ふ現ナマに比べれば知れたものだが、其印刷物をバラ撒けば至るところに米が出來るんだからしかく▲印刷物々々といふのは何かと注釋するまでもなからう。それは鮮銀券のこと▲東上中の有賀鮮銀頭取が會議のため大邱まで來たがそのまゝ歸城せずに引返した▲何でもない事だが有賀氏らしくてよい

仁川府海岸町三丁目 ○桑野仲買店 電話長九三番

短期・期米氣配

東京

	前場	後場
一節	三七・五〇	三七・五九
二節	六五	六一
三節	六二	六〇
四節	六六	六二
五節	六五	六〇
六節	六八	七〇
七節	六二	六一
八節	六一	六一

大阪

	前場	後場
寄	三六・〇	三六・〇
寄	三六・二〇	三六・〇
止	三五・八二	三五・八〇
止	三五・九七	三五・八〇
一節	九〇	八二
二節	九二	八一
三節	九〇	九六
四節	九〇	九六
五節	九〇	九二
六節	九六	八三
七節	九五	九一
八節	九一	九〇
九節	九〇	八〇
十節	八九	八九

引跡氣配九十二錢見當

神戸

	前場	後場
寄付	三五・七一	三五・七二
止め	三五・七六	三五・八〇

下關

	前場	後場
寄付	三五・八〇	三五・七
止め	三五・四〇	

桑名

	前場	後場
寄付	三六・八一	三六・八〇
止め	三六・七〇	三六・八五

○大阪三品

	前場寄付	同大引	後場寄付	同大引
一限	一九六・四	一九六・九	一九六・〇	一九六・三
二限	一九二・〇	一九二・五	一九二・七	一九三・三
三限	一九〇・九	一九一・二	一九二・二	一九二・八
四限	一八六・五	一八七・五	一八九・五	一九〇・三
五限	一八三・九	一八四・五	一八五・九	一八四・〇
六限	一八三・九	一八五・〇	一八二・七	一八二・六

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 土木建築 角野商店 釜山幸町（振替京城九二三番）電話一二三

小兒科 醫學博士 吉田得次 吉田醫院 診察 自午前八時 至正午 漢江通十一番地（龍山電話局裏）

山岡發動機 京城支店 京城府太平通一丁目 電話光化門一三六番 手販賣所 曾我商店 在庫豐富◇型錄進呈 京城府大門通一丁目（電車通）

新型 ヤンマー 石油發動機 籾摺機 ヤンマー 鐵骨製籾摺機 發動機 小型籾摺機 一時間 二三半、六、十馬力 十五俵摺 大型籾摺機 一時間 三十俵摺

公示催告

京城府南大門通四丁目七拾六番地 申立人 齋藤久太郎

一證券No.83小切手壹枚金額金參百七拾五圓也振出年月日大正十四年十一月十一日振出人大田株式會社朝鮮殖產銀行支店長代理島谷直方支拂人京城府南大門通朝鮮殖產銀行受取人齋藤久太郎又ハ其指圖人支拂地京城府黃金町四丁目十六番地齋藤合名會社代表社員齋藤久太郎右證券ハ大正十四年十一月十二日最後ノ所持人申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ付右證券ノ所持人ハ大正十五年六月十六日午前九時迄ニ當院ニ右證券ヲ提出シテ其權利ヲ届出ツベシ若シ其屆出及提出ヲ爲ササルトキハ右證券ハ無效ヲ宣言スベシ

大正十四年十一月十六日 京城地方法院

株式の賣買と金融 SB 合資會社 三益ビルブローカー 京城府黃金町二丁目 電話本局二一六三（一九九四）振替京城四七九番

◎雄伏時代より 雄飛へ

不景氣のドン底は過ぎて好景氣に轉換せんとする氣運が熟して來ました內地の農村の富力は數年來に稀なる富裕となりました吾が株式界も永らくの保合相場より愈々上放れ漸騰の步調と變じて近く一躍殺相場を顯す事は疑ひないと思はれます株式相場の暴騰する時には「東京株式市場の建株ならドンナ株を買つても儲かるが其の內で一番騰貴力に富んでゐる株は『東株』と『新東株』であります株式投資で資產の增殖を計らんとする方は『東株又は新東株』を買ふに限る而して今直に之を實行する方が株界の勝者となる人であります

株式名義書替停止 定款第十三條ニ依リ來ル十二月一日ヨリ第十回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス 大正十四年十一月廿二日 株式會社 安東取引所

世界的强力消化素 タカヂアスターゼ 高峰博士發見 特許專賣
(1)消化不良に因するすべての胃腸疾患………(2)無力性胃腸擴張症
(3)結核及其他の慢性病者…・(4)重病恢復期等に………治療
胃腸の消化機能增進藥として全世界の醫家に賞用されつゝあり(內外醫家の實驗報告集進呈す。)
錠劑及粉末各種あり・各地有名藥舗にあり
本社 東京京橋 三共株式會社 出張所 大阪、臺北、紐育

京城旭町二丁目八番地 瀨戶外科皮膚科醫院 瀨戶潔（電話局二四九八番）

鑵詰 日之出印 松茸（まつたけ） 日之出印鑵詰の一つ、茸の香氣の高い新茸です 株式會社 奈良商店 IC175